
羽曳野市 子ども・子育て支援新制度
におけるニーズ調査結果報告書（素案）

平成 25 年 12 月

羽 曳 野 市

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	1
II. 調査結果（就学前児童調査・小学生児童調査）	2
1 ご家族の構成や状況などについて	2
2 子どもの育ちをめぐる環境について	7
3 保護者の就労状況について	10
4 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて（就学前児童）	23
5 病気の際の対応について	28
6 平日に「定期的に」利用したい施設やサービスについて（就学前児童）	33
7 土曜日、休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育時用の利用希望 について（就学前児童）	34
8 育児休業制度など、仕事と子育ての両立について（就学前児童）	36
9 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について	41
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童で5歳以上の方）	48
11 不定期な一時預かりについて（就学前児童）	54
12 不定期な一時預かりについて	57
13 地域の子育て支援サービスの利用状況について（就学前児童）	59
14 子育て支援サービスの認知度・利用度について	62
15 ファミリー・サポート・センターの利用について	65
16 行政サービスなどへの要望について	68
17 お子さんの生活習慣について	69
18 子育てを支援する生活環境の整備について	70
19 子どもの安全を確保するための取組みやサービスについて	72
20 子育て全般について	74
21 放課後児童クラブの利用について（小学生児童）	81
22 不定期な一時預かりについて（小学生児童）	89
23 心身ともに健やかに成長するための取組みについて（小学生児童）	90
24 携帯電話について（小学生児童）	92

I. 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、就学前児童及び小学生児童の保護者を対象に、保育ニーズや羽曳野市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などをお伺いし、平成27年度から施行する「子ども・子育て支援事業計画」を策定するための基礎資料を得ることを目的に実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：羽曳野市全域
- 調査対象者：羽曳野市在住の就学前児童のいる保護者（就学前児童調査）
羽曳野市在住の小学校1～6年生のいる保護者（小学生児童調査）
- 抽出方法：住民基本台帳より、就学前児童（0歳児～5歳児）1,300人、小学生児童（1～6年生）1,300人の合計2,600人を無作為抽出
- 調査期間：平成25年10月7日（月）～平成25年10月31日（木）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,300	723	55.6%
小学生児童	1,300	714	54.9%
合計	2,600	1,437	55.3%

3 報告書の見方

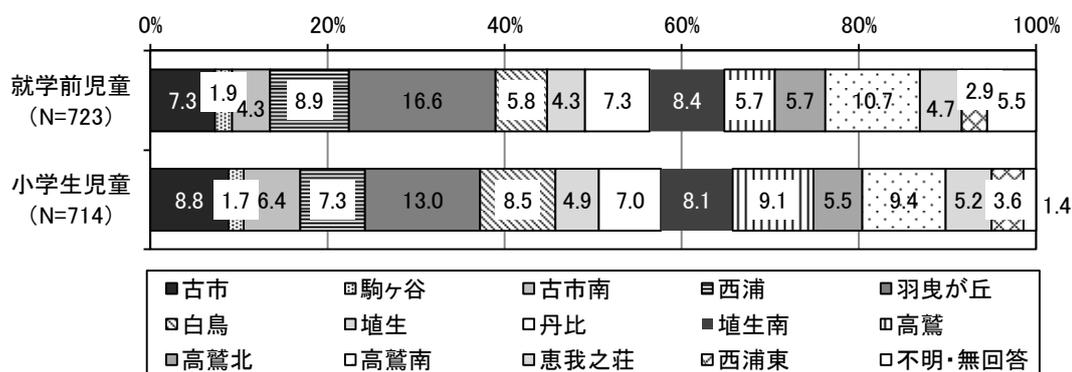
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

Ⅱ. 調査結果(就学前児童調査・小学生児童調査)

1 ご家族の構成や状況などについて

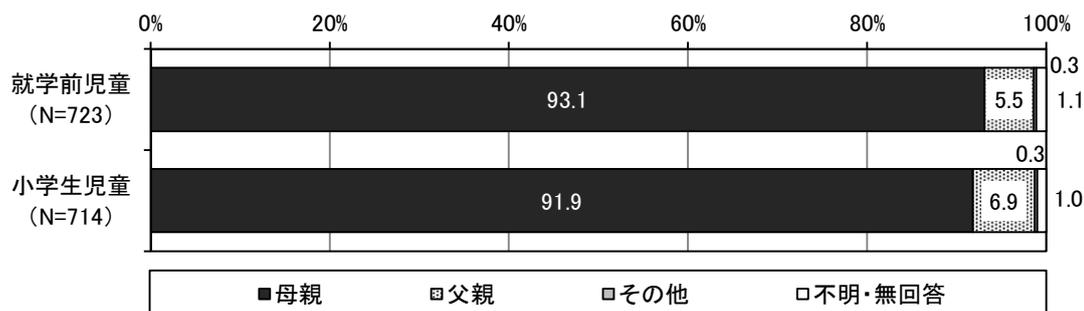
(1) 居住されている小学校区〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問1〕

居住されている小学校区は、以下のようになっています。



(2) 調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問2〕

回答者では、就学前、小学生児童ともに「母親」が9割以上となっています。

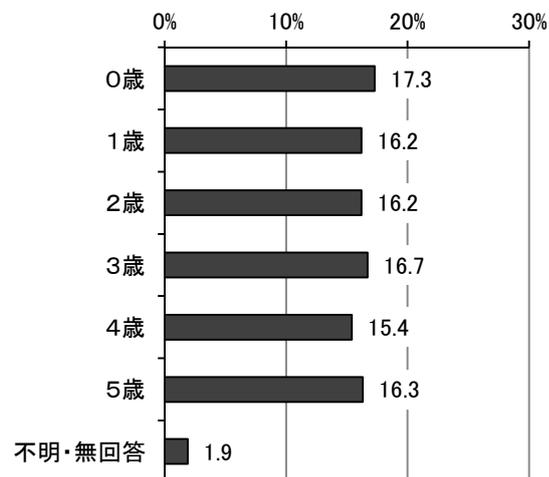


(3) 対象の子どもの年齢と学年（平成 25 年 4 月 1 日現在）〈数量回答〉

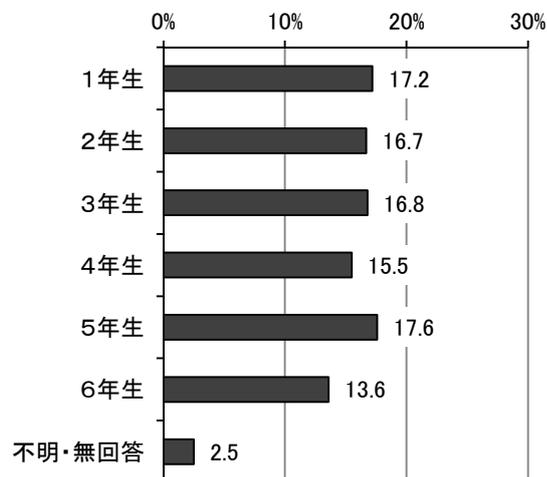
〔就学前児童調査・小学生児童調査…問3〕

就学前児童の年齢及び小学生児童の学年は、以下のようになっています。

就学前児童(N=723)



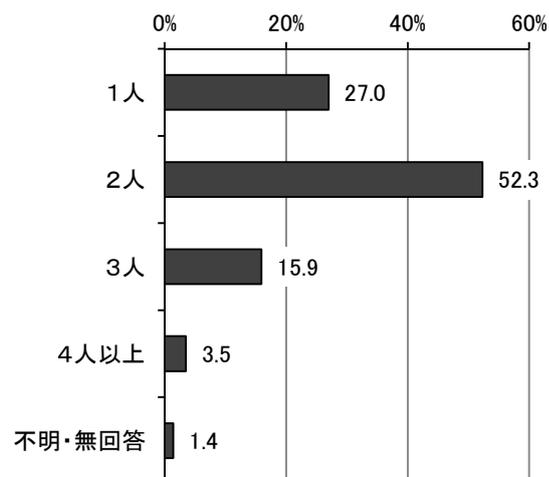
小学生児童(N=714)



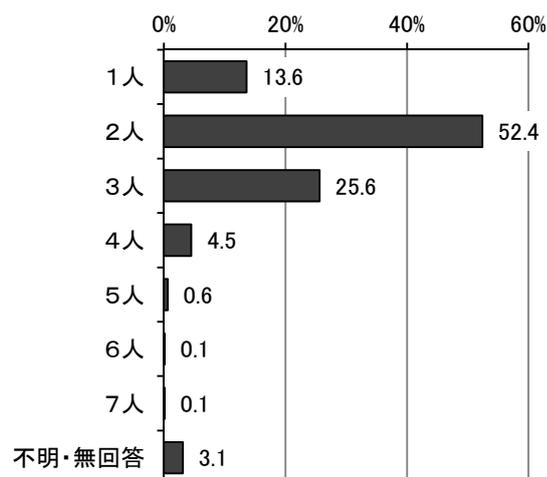
(4) 子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問4〕

子どもの人数をみると、就学前児童、小学生児童ともに「2人」が5割以上となっています。次いで、就学前児童では「1人」、小学生児童では「3人」となっています。

就学前児童(N=723)



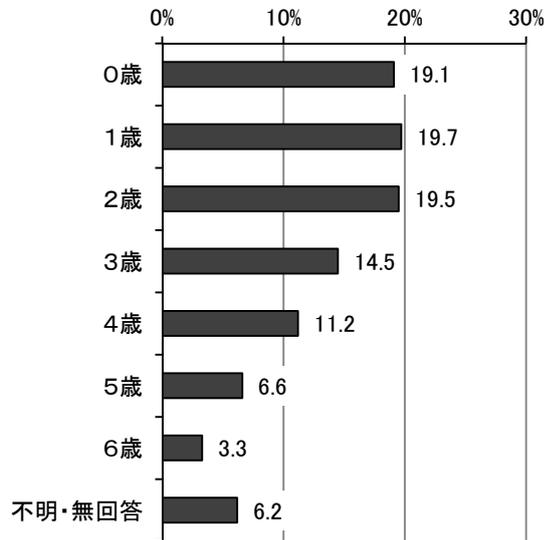
小学生児童(N=714)



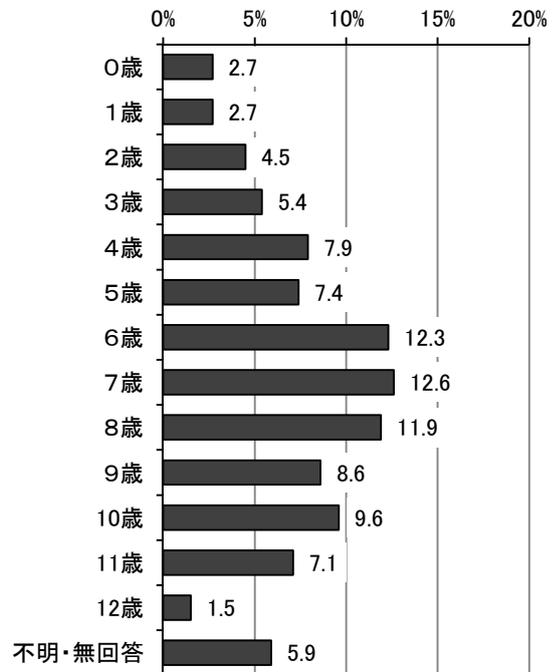
◎子どもが2人以上いる場合の末子の年齢（平成25年4月1日現在）〈数量回答〉

子どもが2人以上いる場合の末子の年齢は、以下のようになっています。

就学前児童(N=518)



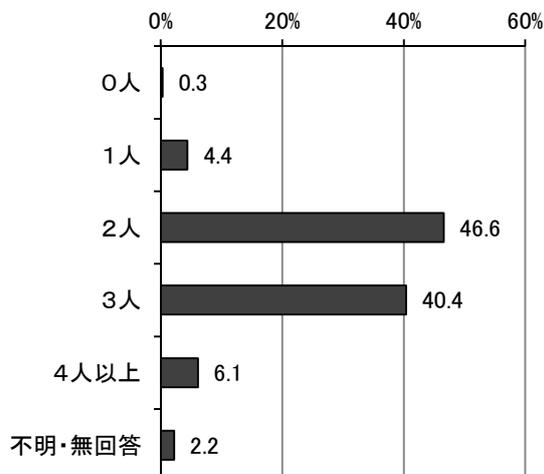
小学生児童(N=595)



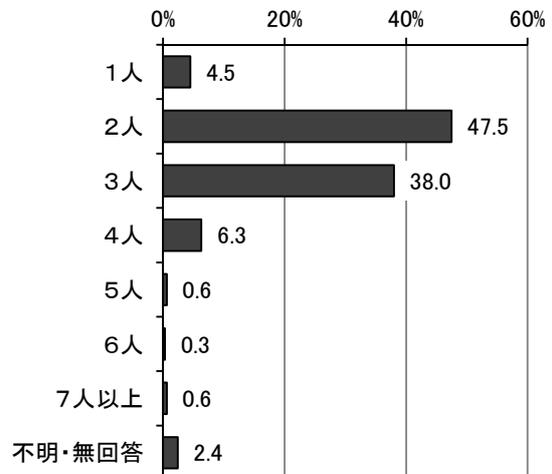
(5) 希望する子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問5〕

希望する子どもの人数をみると、就学前児童では「2人」「3人」がそれぞれ4割を超えています。また、小学生児童では「2人」が5割近く、「3人」が4割近くとなっています。

就学前児童(N=723)



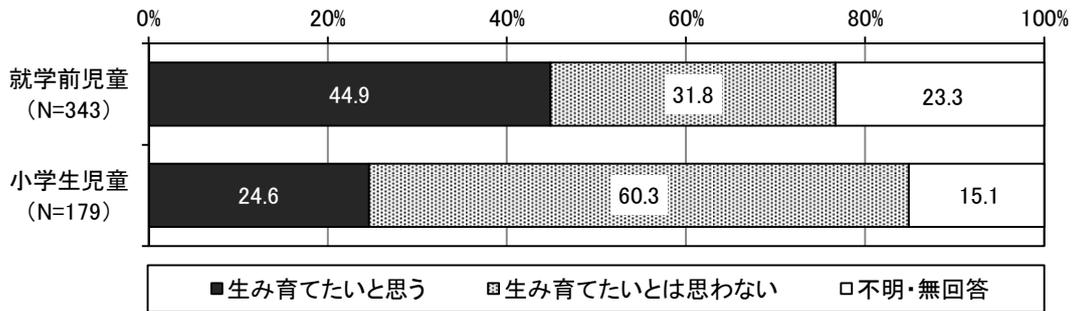
小学生児童(N=714)



(5) で希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方

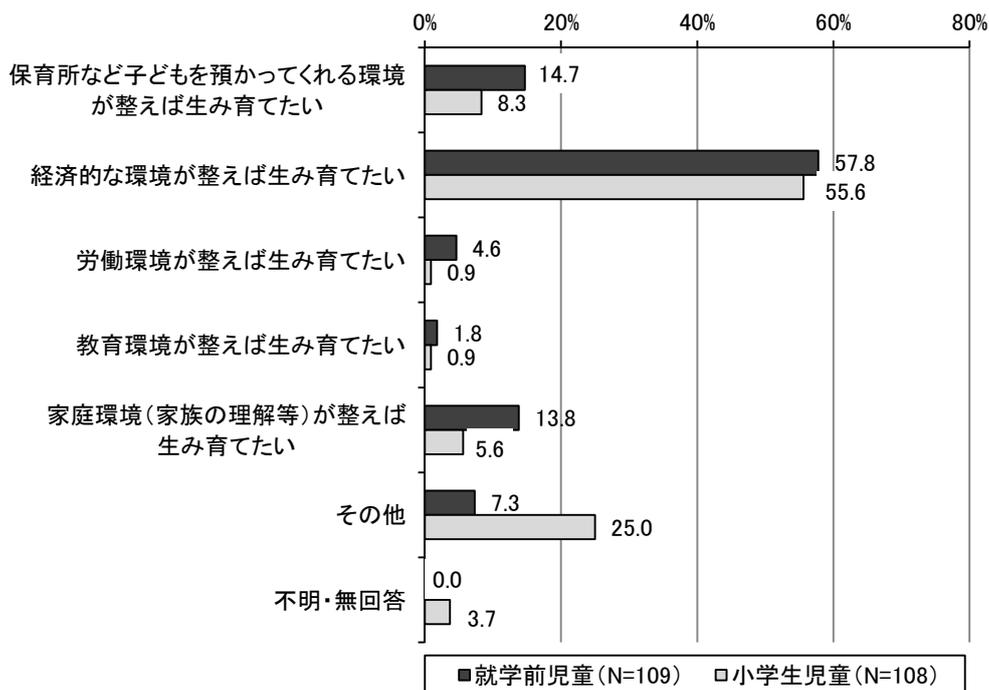
(6) 現在の家庭・教育環境等においても、もう一人子どもを生ま育てたいと思うか〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問6〕

現在の家庭・教育環境において、もう一人子どもを生ま育てたいと思うかどうかをみると、就学前では「生ま育てたいと思う」が4割以上と高くなっている一方、小学生児童では「生ま育てたいとは思わない」が6割程度と高くなっています。



(6) - 1 どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生ま育てたいと思いますか
〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問6-1〕

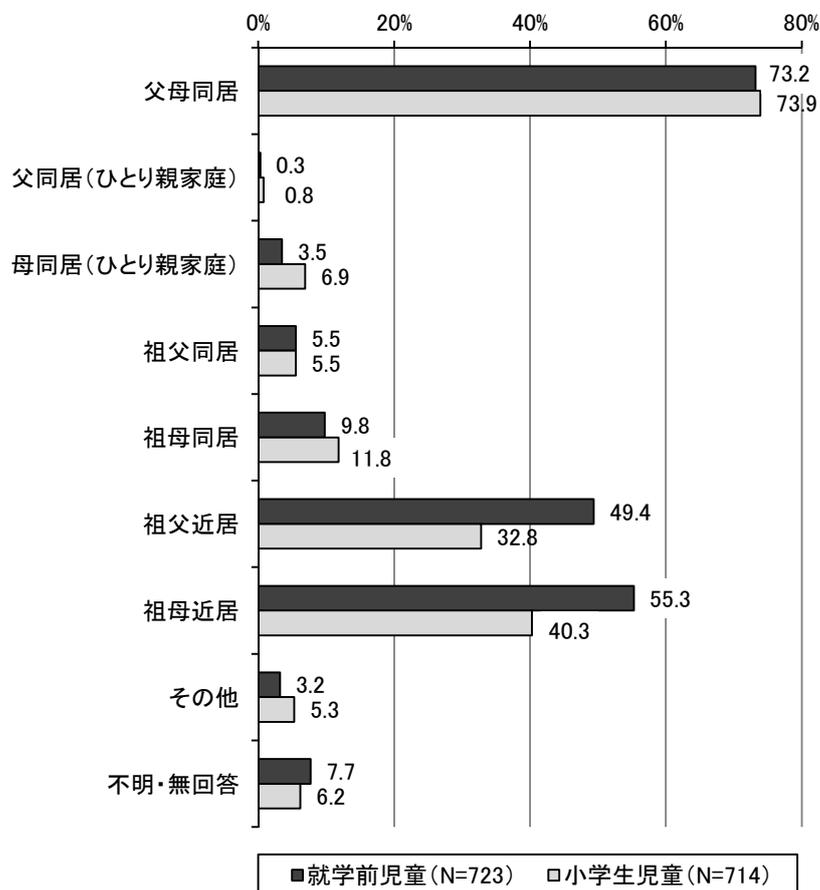
もう1人以上の子どもを生ま育てたいと思うために必要な環境をみると就学前児童、小学生児童ともに「経済的な環境が整えば生ま育てたい」が最も高く、就学前児童で57.8%、小学生児童で55.6%となっています。



(7) 同居・近居の状況〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問7〕

同居・近居の状況をみると、就学前児童、小学生児童ともに「父母同居」が最も高く、それぞれ73.2%、73.9%と7割を超えています。

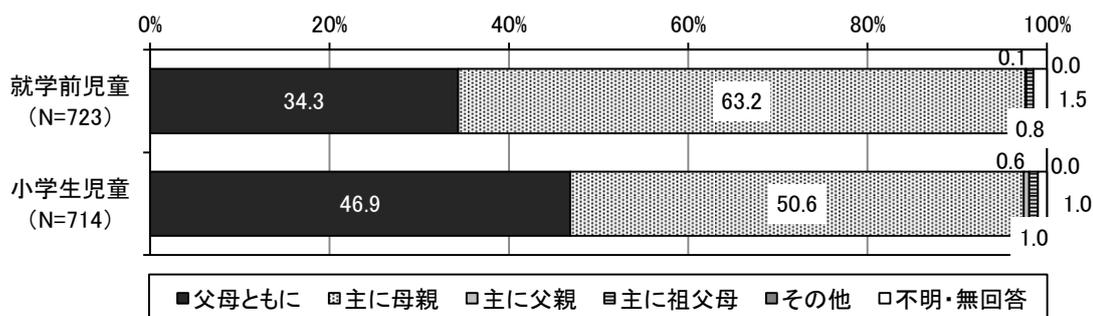
小学生児童に比べ、就学前児童のほうが「祖父近居」「祖母近居」の割合が高くなっています。



(8) 身の回りの世話などを主にしている方〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問8〕

身の回りの世話などを主にしている方をみると、就学前児童は「主に母親」が63.2%、「父母ともに」が3割強となっています。

小学生児童では、「主に母親」が50.6%、「父母ともに」が46.9%となっています。

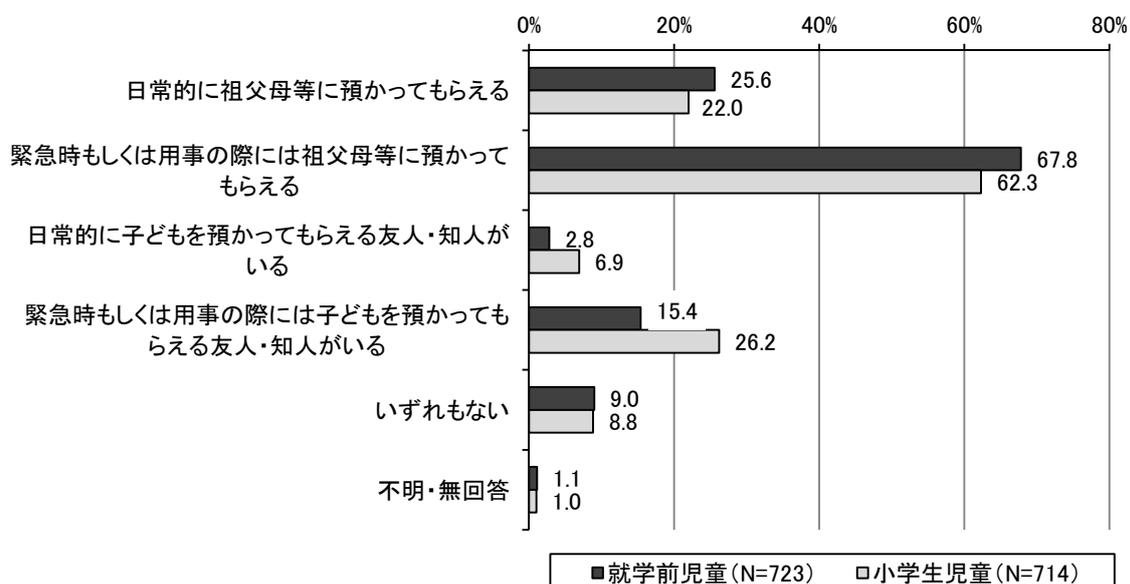


2 子どもの育ちをめぐる環境について

(9) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査……問9〕

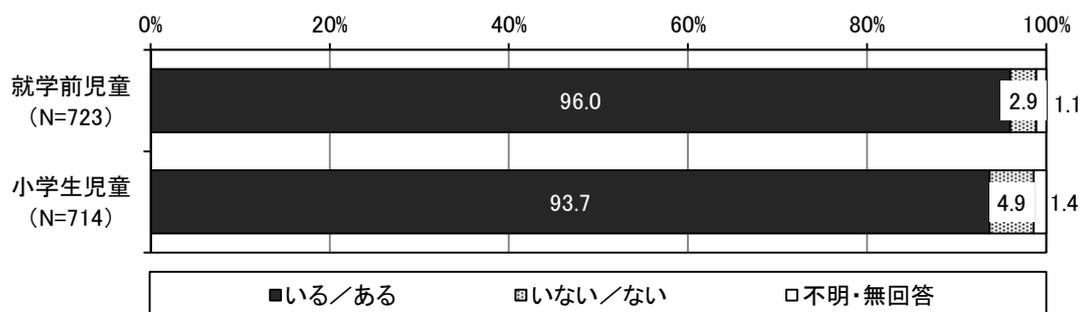
日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前児童で67.8%、小学生児童で62.3%と最も高くなっています。次いで就学前児童は「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が25.6%、小学生児童は「緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」が26.2%となっています。



(10) 子育てや教育について気軽に相談できる人や場所の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査……問10〕

子育てをする上での相談相手（場所）の有無をみると、「いる／ある」が就学前児童、小学生児童ともに9割以上となっています。



(10)で「いる／ある」を選んだ方

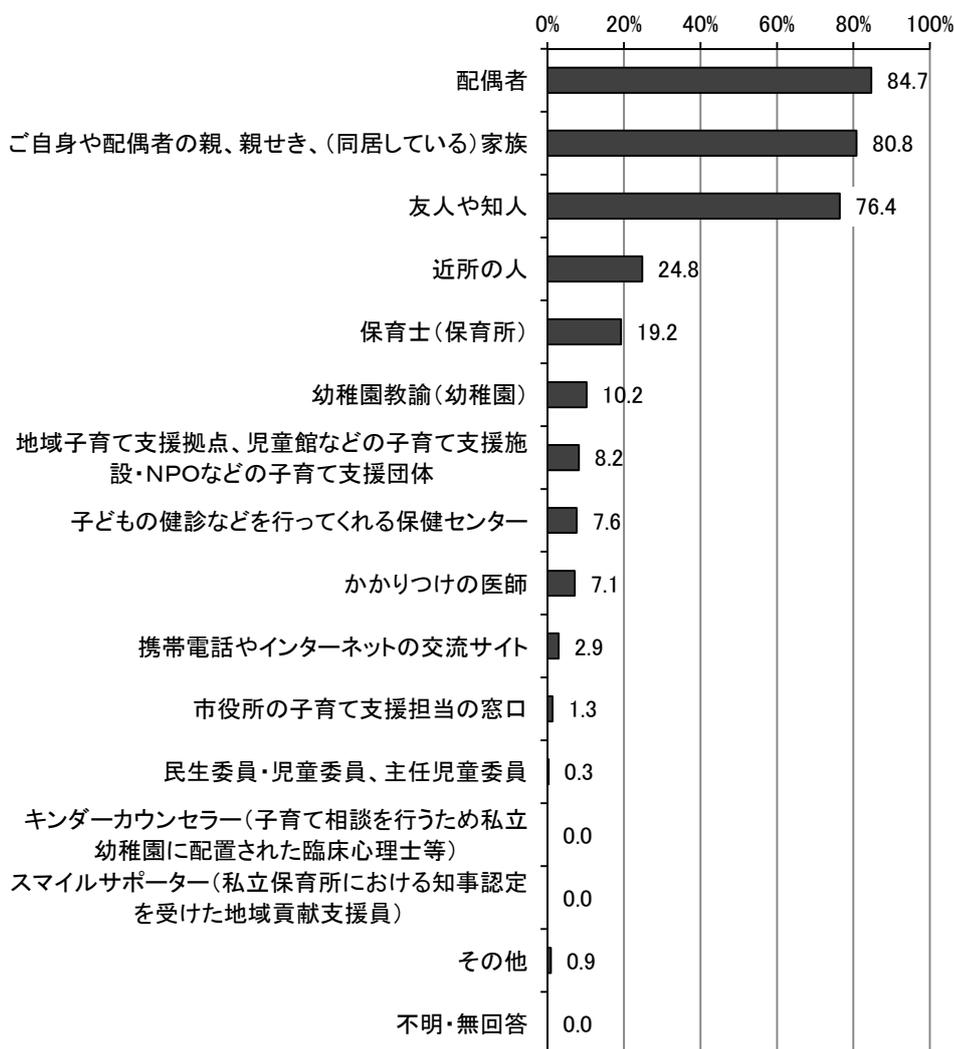
(10) - 1 気軽に相談できる先〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査問…問 10-1〕

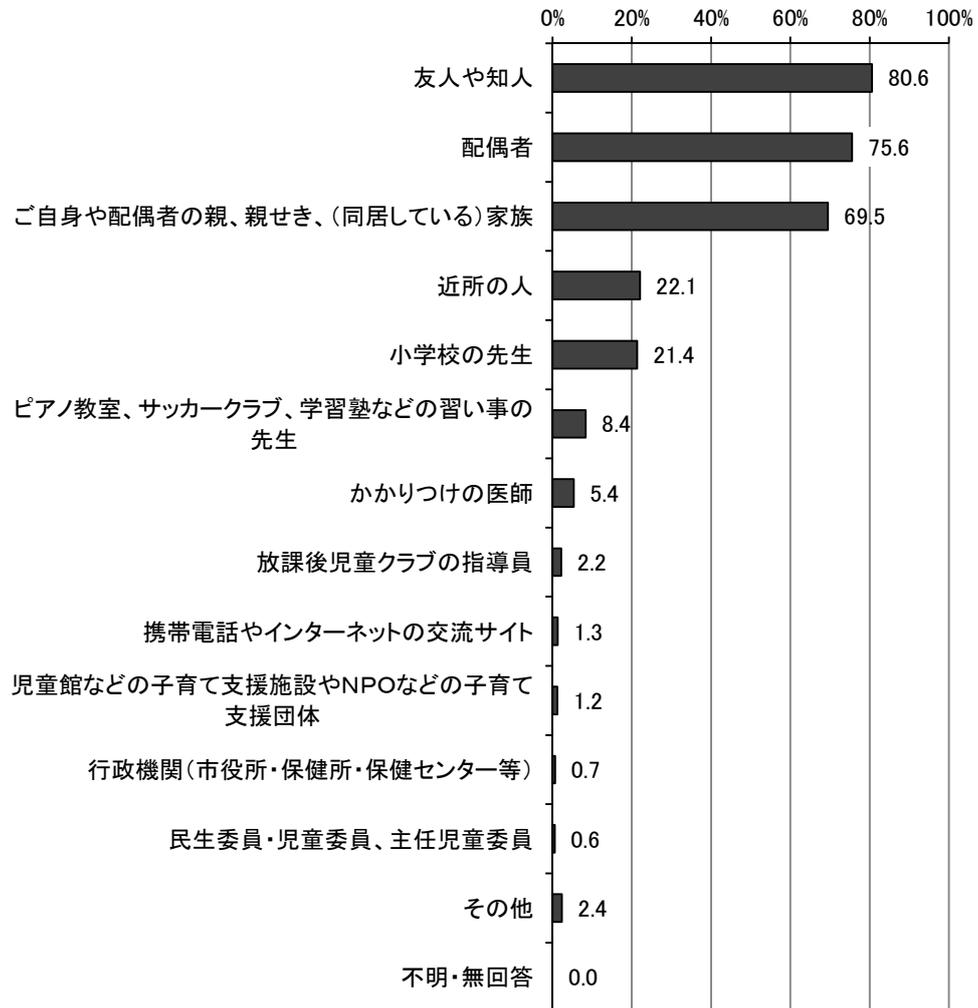
気軽に相談できる先をみると、就学前児童では「配偶者」が84.7%、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している家族)」が80.8%、「友人や知人」が76.4%となっています。

小学生児童では、「友人や知人」が80.6%、「配偶者」が75.6%、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している家族)」が69.5%となっています。

就学前児童(N=694)



小学生児童(N=669)



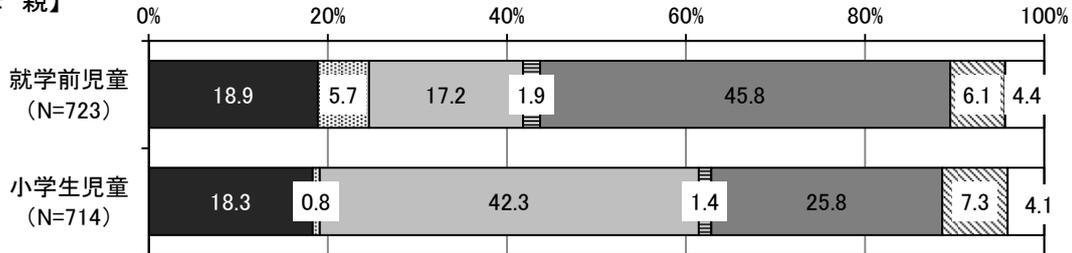
3 保護者の就労状況について

(11) 保護者の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 11〕

母親の就労状況についてみると、就学前児童では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が45.8%、小学生児童では「就労している（パート、アルバイト等）」が42.3%と最も高くなっています。

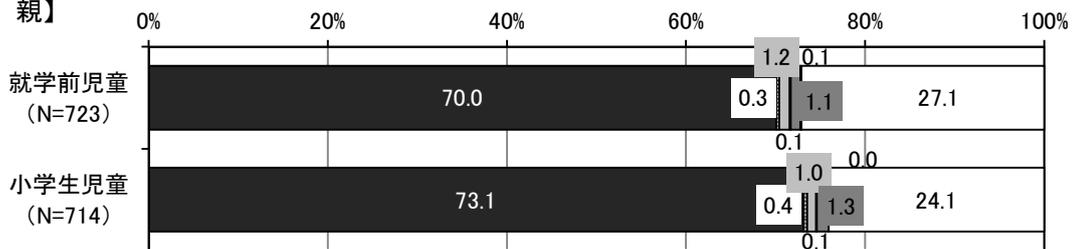
父親の就労状況についてみると、「就労している（フルタイム）」が就学前児童で70.0%、小学生児童で73.1%と最も高くなっています。

【母親】



- 就労している（フルタイム；産休・育休・介護休業中は含まない）
- ▣ 就労している（フルタイムだが、産休・育休・介護休業中）
- 就労している（パートタイム・アルバイト等）
- ▤ 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中）
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない
- 不明・無回答

【父親】



- 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
- ▣ 就労している（フルタイムだが、育休・介護休業中）
- 就労している（パートタイム・アルバイト等）
- ▤ 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、育休・介護休業中）
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない
- 不明・無回答

* 「フルタイム」：1週間5日程度・1日8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」：フルタイム以外の就労

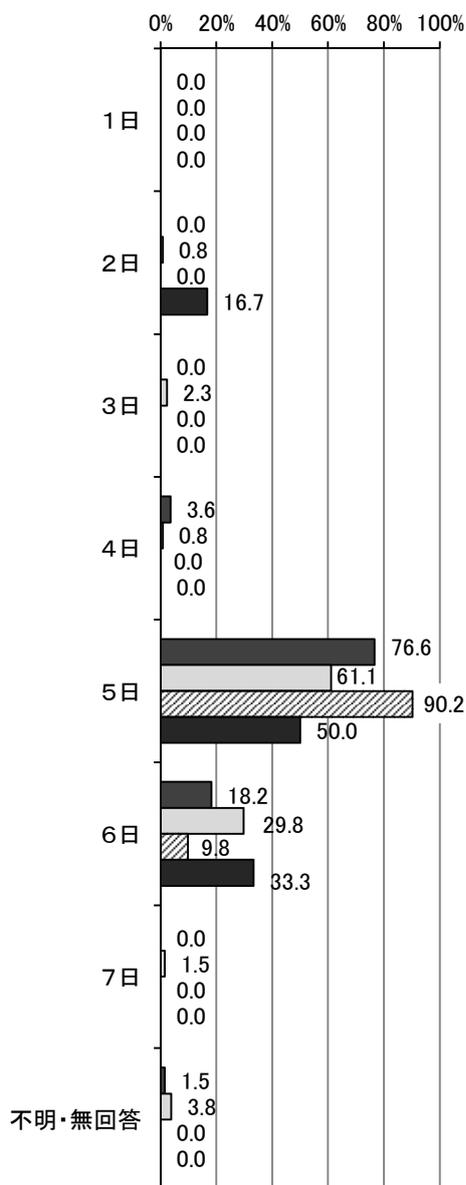
●フルタイムで就労している保護者の状況

フルタイムで就労している保護者の状況についてみると、1週間当たりの就労日数では、現在就労中の小学生児童の父親を除き、就学前児童、小学生児童の母親、父親ともに「5日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

1日当たりの就労時間については、就学前児童、小学生児童ともに「8時間以上～9時間未満」の割合が、概ね最も高くなっています。

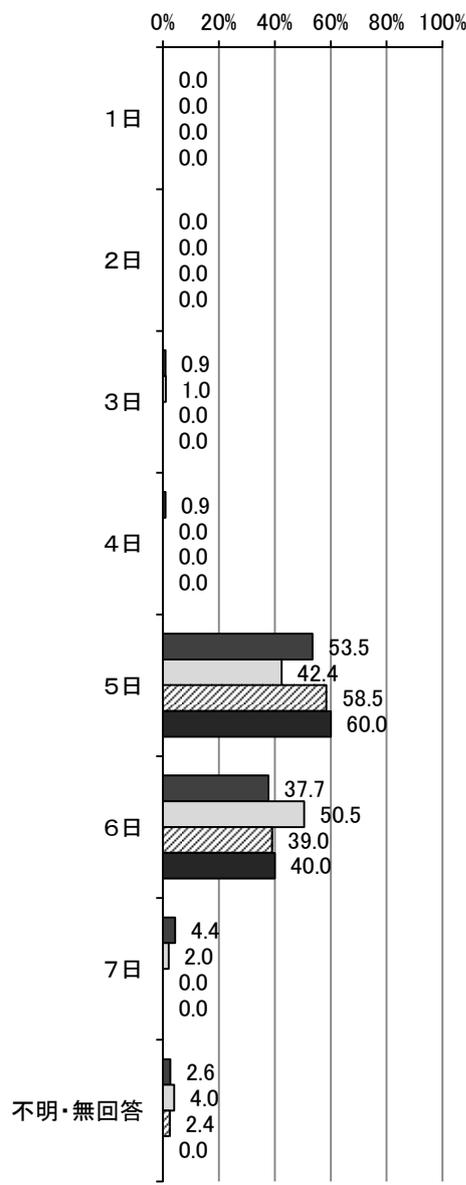
① 1週間当たりの就労日数・フルタイム〈数量回答〉

【母親】



- 就学前児童【現在就労中】(N=137)
- 小学生児童【現在就労中】(N=131)
- ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
- 小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

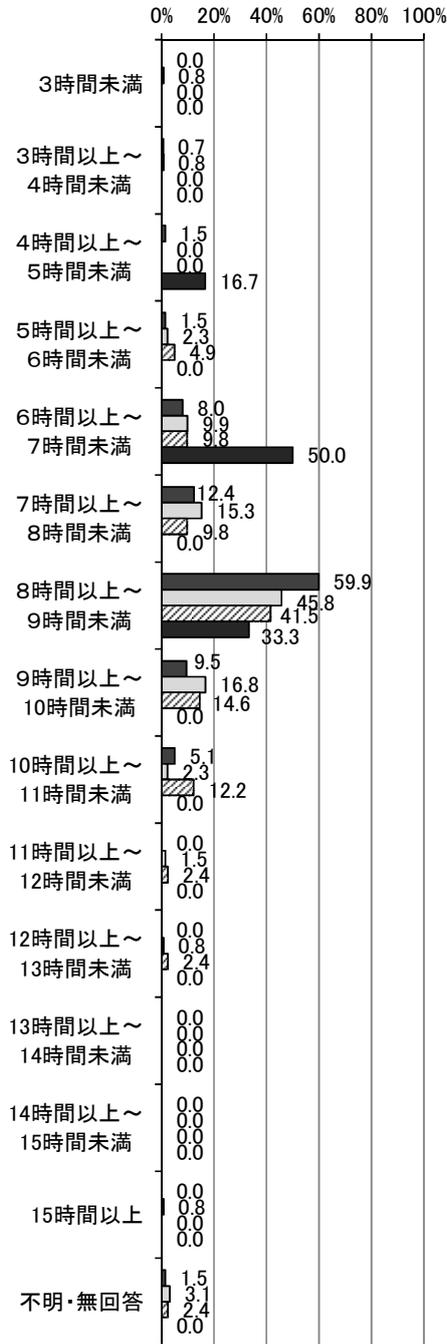
【父親】



- 就学前児童【現在就労中】(N=114)
- 小学生児童【現在就労中】(N=99)
- ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
- 小学生児童【現在育休・介護中】(N=5)

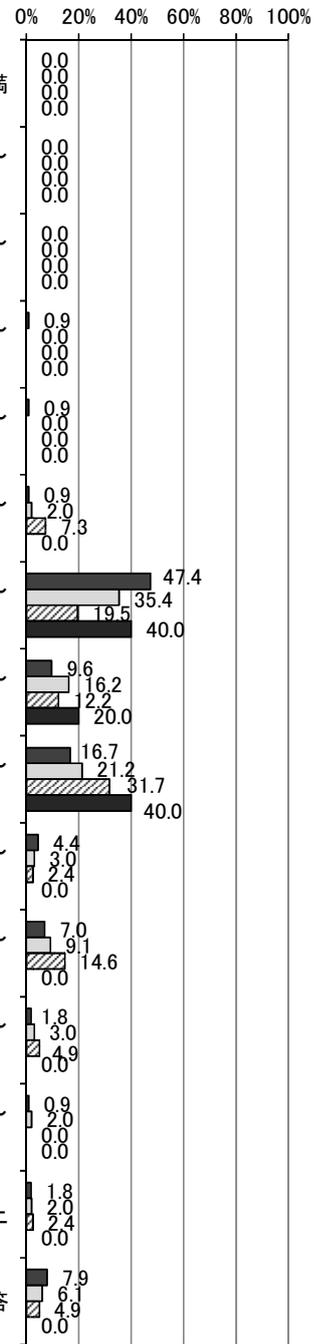
② 1日当たりの就労時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】



■ 就学前児童【現在就労中】(N=137)
 □ 小学生児童【現在就労中】(N=131)
 ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

【父親】



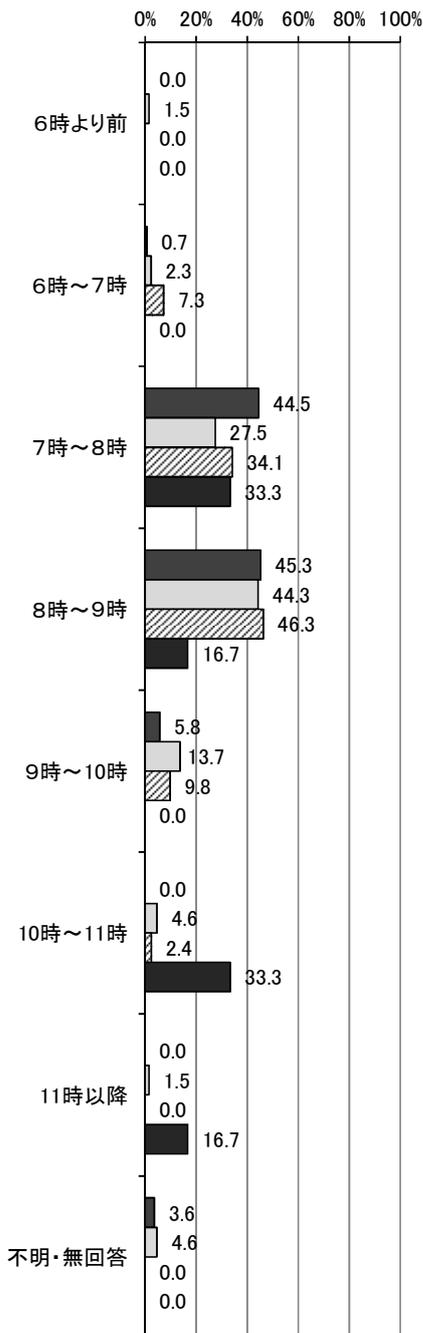
■ 就学前児童【現在就労中】(N=114)
 □ 小学生児童【現在就労中】(N=99)
 ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=5)

出発時間については、母親は就学前児童、小学生児童ともに概ね「8時～9時」、父親では「7時～8時」が、それぞれ最も高くなっています。

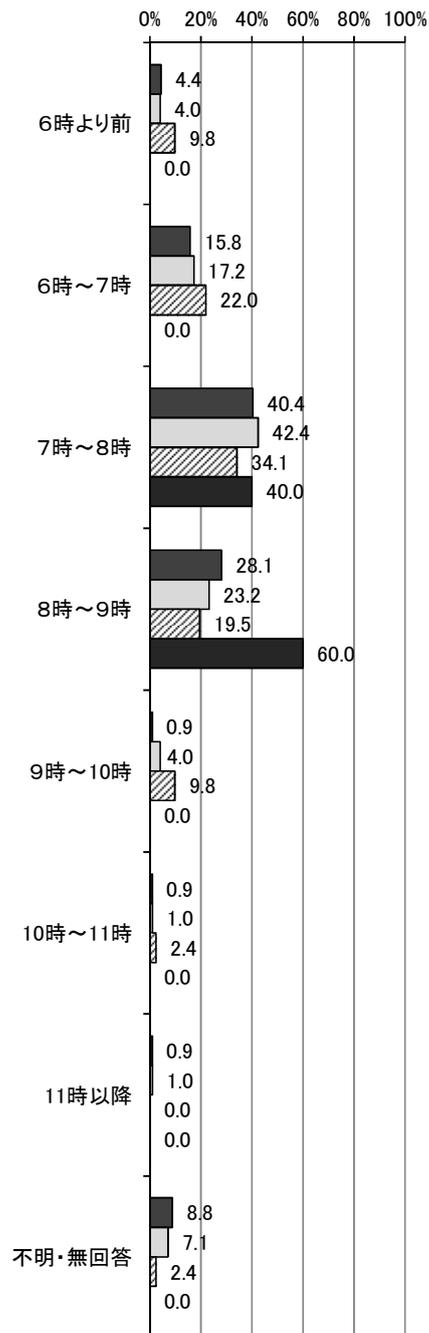
帰宅時間については、就学前児童、小学生児童ともに母親が概ね「18時～19時」、父親が「18時～20時」の割合が、それぞれ高くなっています。

③ 出発時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】出発時間



【父親】出発時間

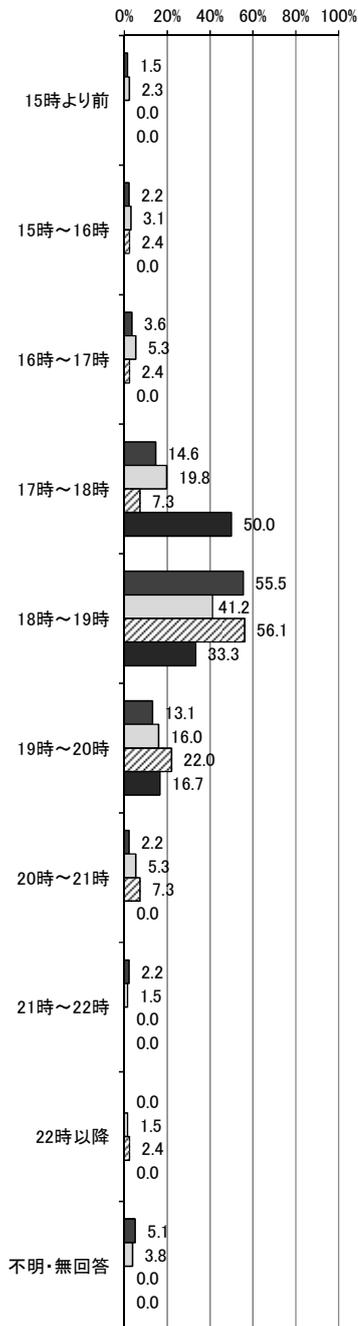


■ 就学前児童【現在就労中】(N=137)
 □ 小学生児童【現在就労中】(N=131)
 ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

■ 就学前児童【現在就労中】(N=114)
 □ 小学生児童【現在就労中】(N=99)
 ▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=5)

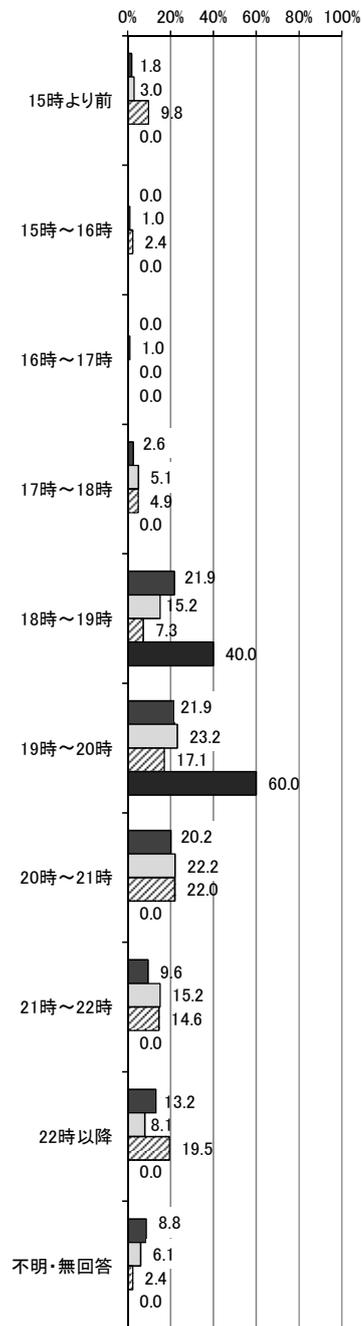
④帰宅時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=137)
 □小学生児童【現在就労中】(N=131)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

【父親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=114)
 □小学生児童【現在就労中】(N=99)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=41)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=5)

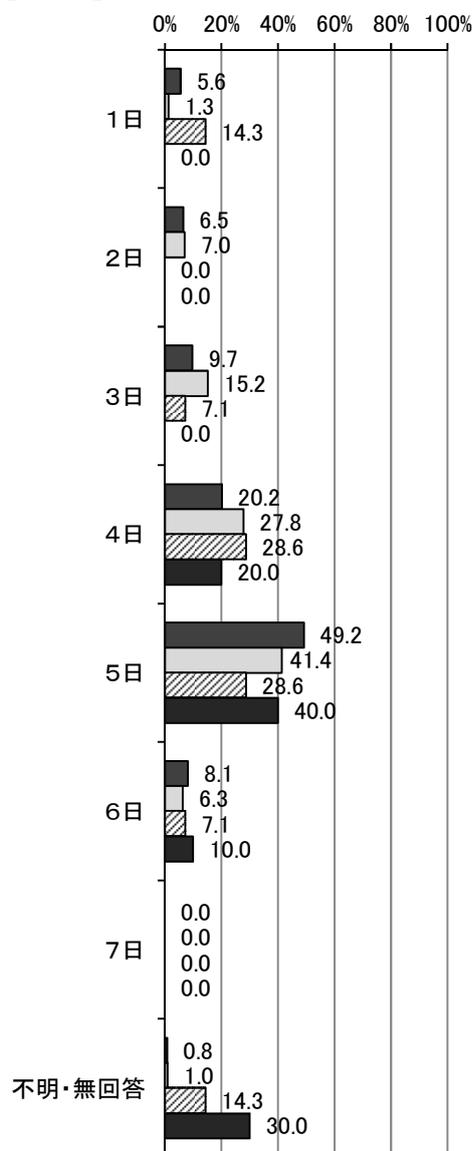
●パートタイム・アルバイトなどで就労している保護者の状況

パートタイム、アルバイトなどで就労している保護者の状況をみると、1週間当たりの就労日数については、母親では、就学前児童、小学生児童ともに「5日」、父親では、就学前児童で「5日」～「6日」の割合がそれぞれ高くなっています。

1日当たりの就労時間については、就学前児童、小学生児童ともに母親では「6時間以上～7時間未満」、父親では「8時間以上～9時間未満」、「9時間以上～10時間未満」の割合が高くなっています。

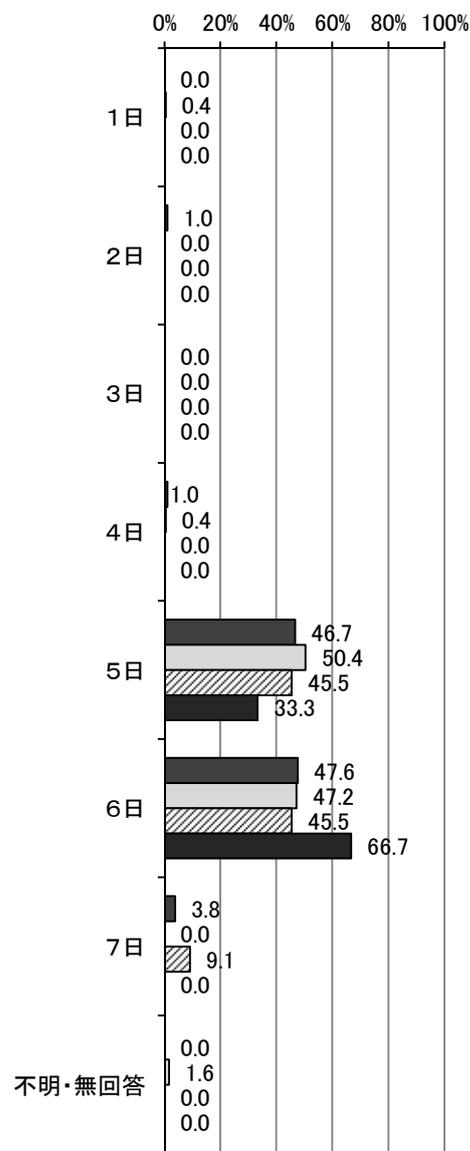
① 1週間当たりの就労日数・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】



■就学前児童【現在就労中】(N=124)
 □小学生児童【現在就労中】(N=302)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=10)

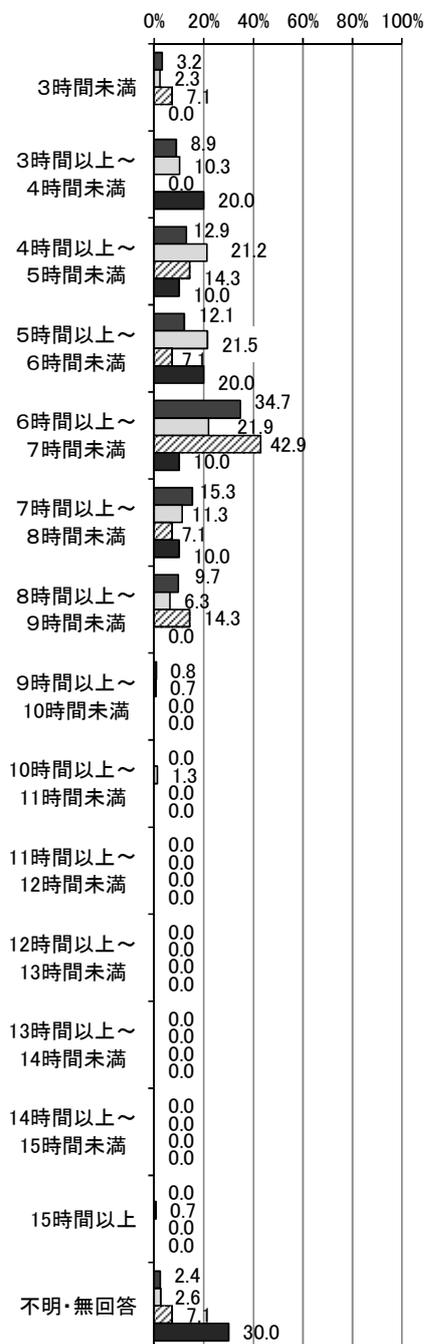
【父親】



■就学前児童【現在就労中】(N=105)
 □小学生児童【現在就労中】(N=252)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=11)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

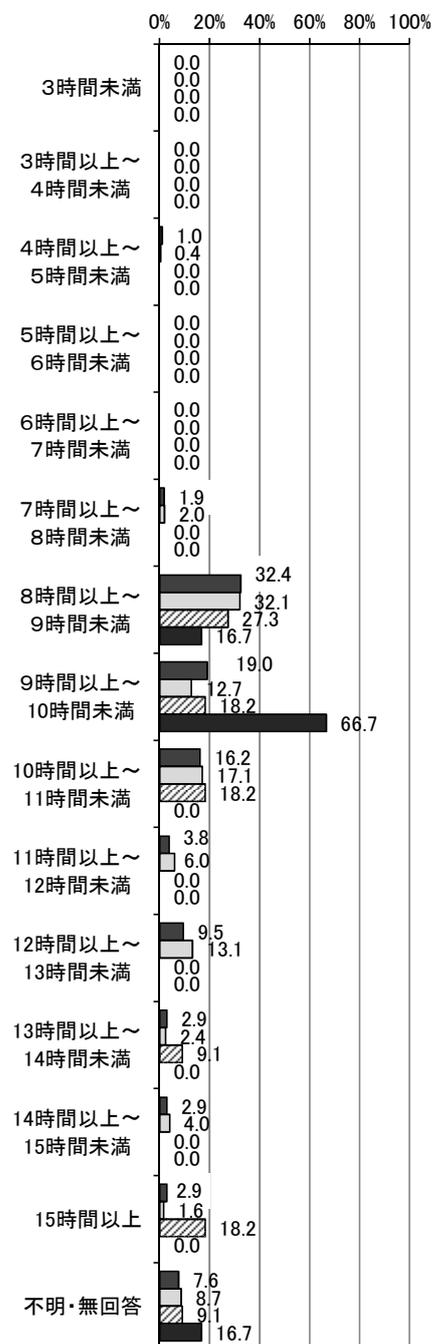
② 1日当たりの就労時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】



■ 就学前児童【現在就労中】(N=124)
□ 小学生児童【現在就労中】(N=302)
▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=10)

【父親】



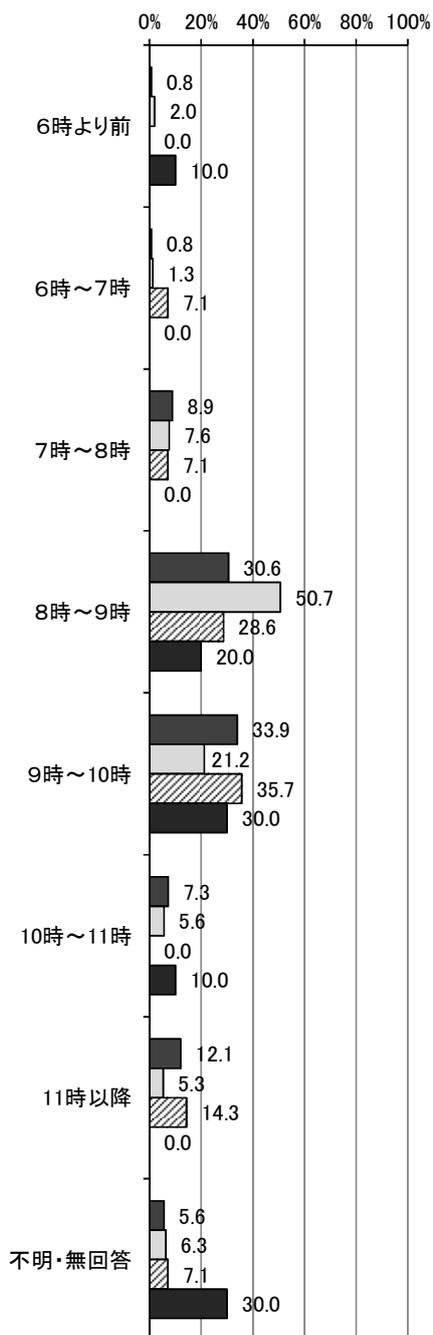
■ 就学前児童【現在就労中】(N=105)
□ 小学生児童【現在就労中】(N=252)
▨ 就学前児童【現在育休・介護中】(N=11)
■ 小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

出発時間については、母親では、就学前児童が「9時～10時」、小学生児童が「8時～9時」の割合が高くなっています。父親では、就学前児童が「8時～9時」、小学生児童「6時～7時」の割合が高くなっています。

帰宅時間については、母親では、就学前児童、小学生児童ともに「16時」～「19時」の割合が高く、父親では、就学前児童で「18時」～「22時以降」までの割合が高くなっています。

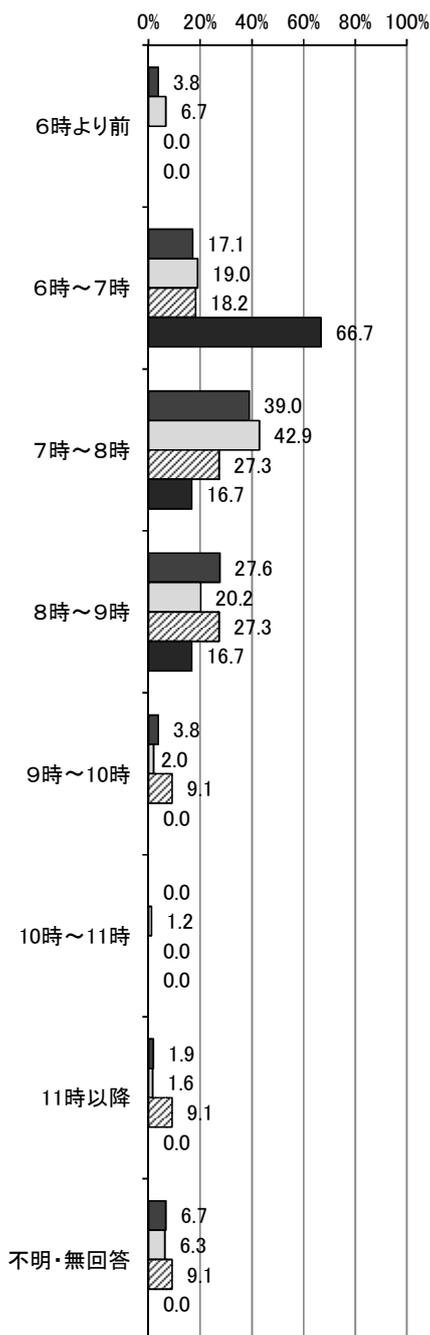
③出発時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=124)
□小学生児童【現在就労中】(N=302)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=10)

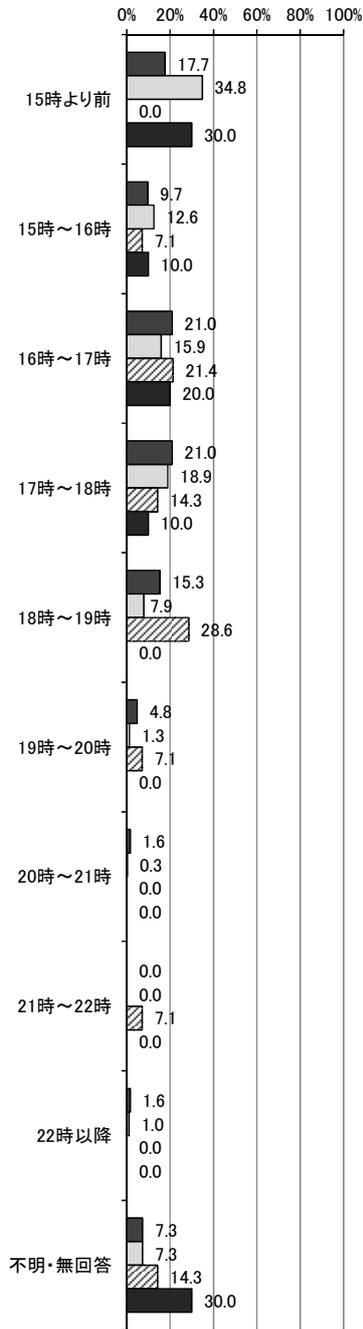
【父親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=105)
□小学生児童【現在就労中】(N=252)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=11)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

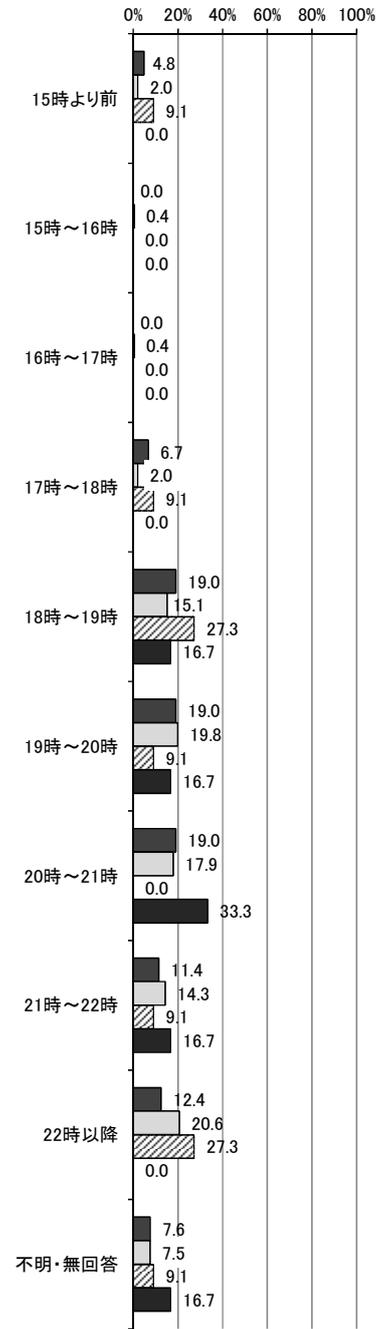
④帰宅時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=124)
 □小学生児童【現在就労中】(N=302)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=10)

【父親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=105)
 □小学生児童【現在就労中】(N=252)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=11)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=6)

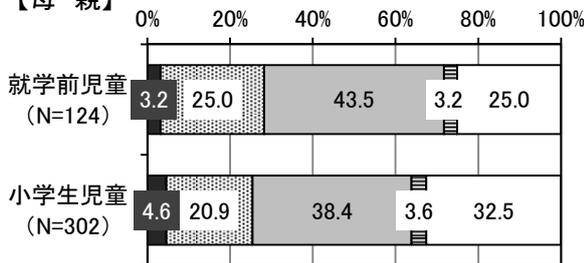
(11)で「パート・アルバイトなどで就労している」または「パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」を選んだ方

●パート・アルバイトなどで就労している保護者のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの転換希望についてみると、現在就労している人及び育休・介護休業中の母親では、就学前児童、小学生児童ともに「パート・アルバイト等の就労の継続を希望」がそれぞれ最も高くなっています。父親では、就学前児童で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が現在就労している人で5件、育休・介護休業中の人で1件、小学生児童で「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が現在就労している人で2件となっています。

〈パート・アルバイトなどで就労している〉

【母親】

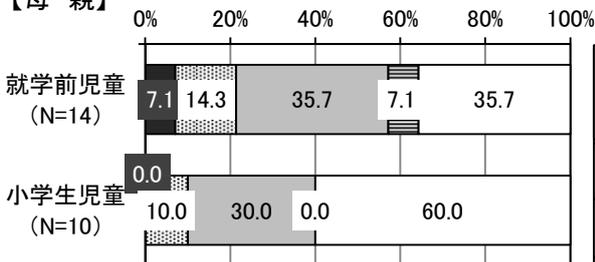


- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▣フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
- 不明・無回答

【父親】 フルタイムへの転換希望	就学前児童 (N=9)		小学生児童 (N=7)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0	2	28.6
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	5	55.6	1	14.3
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	2	22.2	0	0.0
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	22.2	4	57.1

〈パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である〉

【母親】



- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▣フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
- 不明・無回答

【父親】 フルタイムへの転換希望 (現在、育休・介護休業中)	就学前児童 (N=1)		小学生児童 (N=1)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0	0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	100.0	0	0.0
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	0	0.0	0	0.0
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	100.0

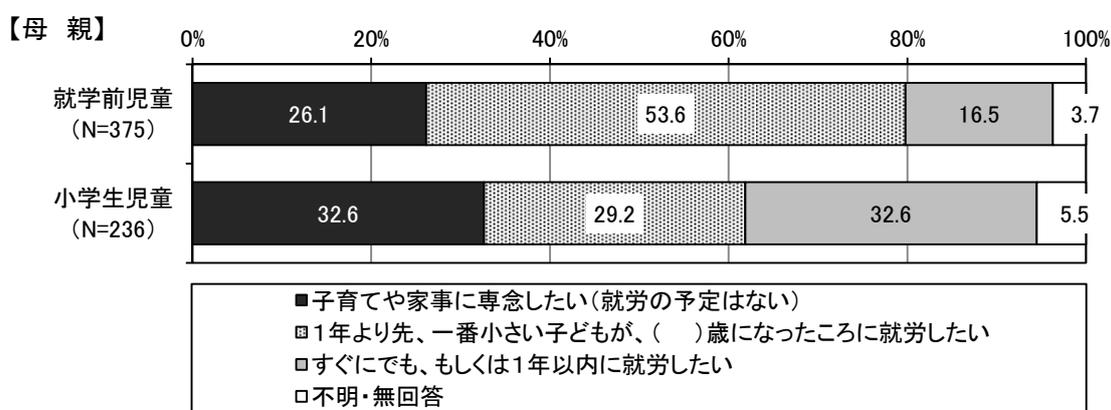
(11)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」を選んだ方

(11) - 1 現在、就労していない保護者の就労希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 11-1〕

現在就労していない保護者の就労希望をみると、母親では、就学前児童で「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が53.6%、小学生児童では「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.6%となっています。父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が就学前児童で7件、小学生児童で4件となっています。

また、一番下の子どもが何歳になれば働きたいかでは、母親、父親ともに「6歳以上」がそれぞれ最も高くなっています。



【父親】 就労希望	就学前児童 (N=9)		小学生児童 (N=9)	
	件数	%	件数	%
子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1	11.1	2	22.2
1年より先、一番小さい子どもが、()歳になったところに就労したい	0	0.0	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	7	77.8	4	44.4
不明・無回答	1	11.1	3	33.3

①一番下の子どもが何歳になれば働きたいか〈数量回答〉

《「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに働きたい」を選んだ方》

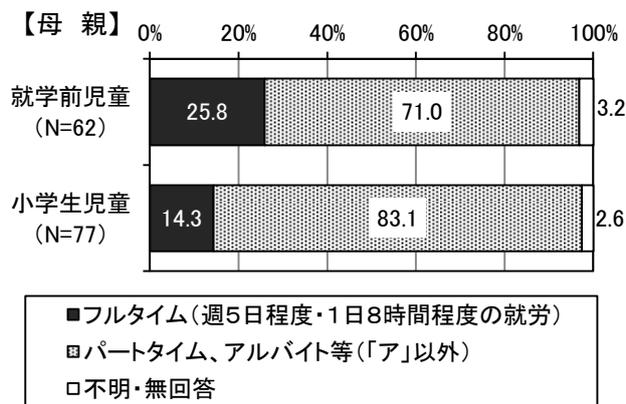
【母親】 働きたい時の 末子の年齢	就学前児童 (N=201)		小学生児童 (N=69)	
	件数	%	件数	%
1歳	11	5.5	0	0.0
2歳	8	4.0	1	1.4
3歳	31	15.4	5	7.2
4歳	31	15.4	2	2.9
5歳	13	6.5	2	2.9
6歳以上	99	49.3	55	79.7
不明・無回答	8	4.0	4	5.8

※父親は回答なし

すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい人の希望する就労形態をみると、母親では「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」で就学前児童が 71.0%、小学生児童が 83.1%と7割以上を占めています。父親では、就学前児童、小学生児童ともに「フルタイム」にそれぞれ5件、4件となっています。

「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選んだ人の希望する1週間当たりの就労日数については、母親では就学前児童、小学生児童ともに「3日」～「5日」、就労時間については「4時間以上」～「7時間未満」となっています。

②希望する就労形態〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方》

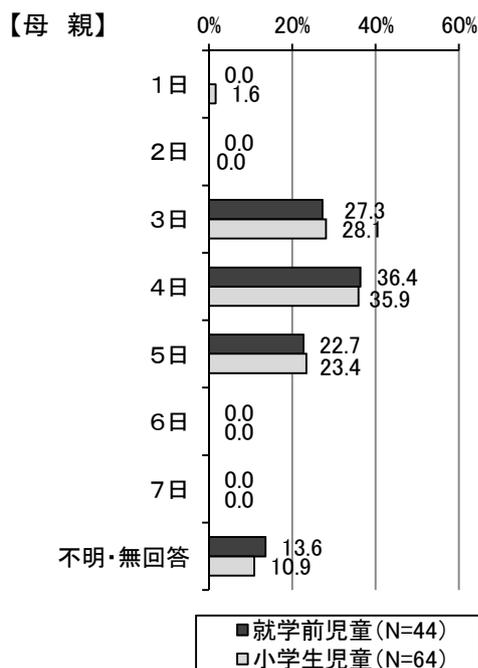


【父親】 希望する就労形態	就学前児童 (N=7)		小学生児童 (N=4)	
	件数	%	件数	%
フルタイム	5	71.4	4	100.0
パートタイム、アルバイト など(「フルタイム」以外)	1	14.3	0	0.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

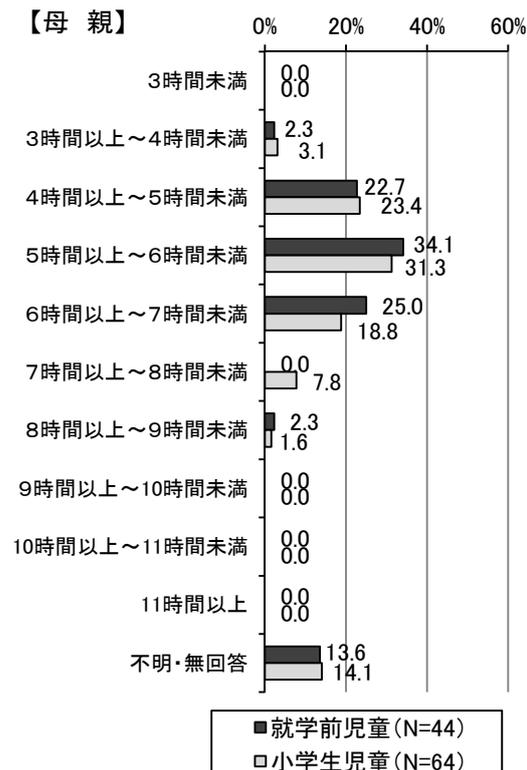
③パートタイム、アルバイトなどで希望する就労形態〈数量回答〉

《②で「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選んだ方》

■希望する1週間当たりの就労日数



■希望する1日当たりの就労時間



【父親】 1週あたりの就労日数	就学前児童 (N=1)	
	件数	%
1日	0	0.0
2日	1	100.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

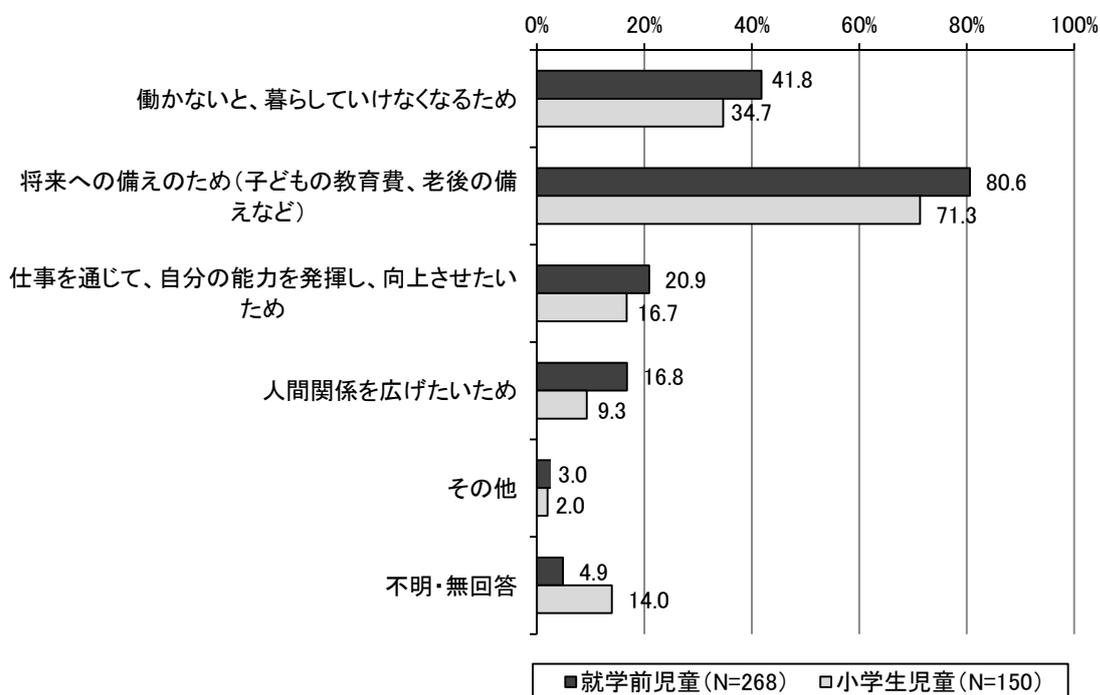
【父親】 1週あたりの就労日数	就学前児童 (N=1)	
	件数	%
3時間未満	0	0.0
3時間以上～4時間未満	1	100.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0
5時間以上～6時間未満	0	0.0
6時間以上～7時間未満	0	0.0
7時間以上～8時間未満	0	0.0
8時間以上～9時間未満	0	0.0
9時間以上～10時間未満	0	0.0
10時間以上～11時間未満	0	0.0
11時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

(11) - 1で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

(11) - 2 働きたい理由 〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 11-2〕

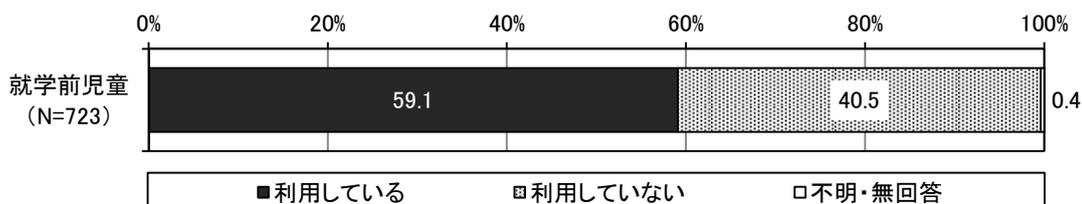
働きたい理由をみると、就学前児童、小学生児童ともに「将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)」がそれぞれ80.6%、71.3%と7割を超えています。次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」がそれぞれ41.8%、34.7%となっています。



4 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて（就学前児童）

（1）現在の定期的な教育・保育サービスの利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 12〕

現在の定期的な幼稚園・保育所などの利用の有無をみると、「利用している」が 59.1%、「利用していない」が 40.5%となっています。



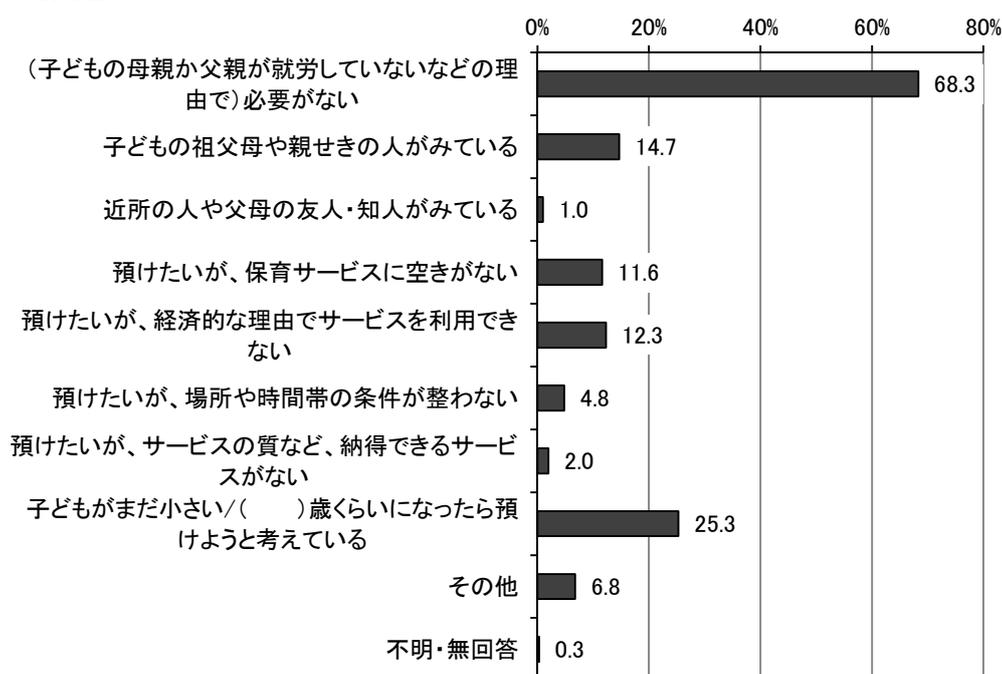
（1）で「利用していない」を選んだ方

（1）-1 利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 12-1〕

平日に幼稚園や保育所などを利用していない理由をみると、「（子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）必要がない」が 68.3%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら預けようと考えている」が 25.3%となっています。

また、子どもがまだ小さいために幼稚園や保育所などを利用していない方で、今後利用したい時の子どもの年齢は、「3歳」が 25.7%、「4歳」が 24.3%、「1歳」が 23.0%となっています。

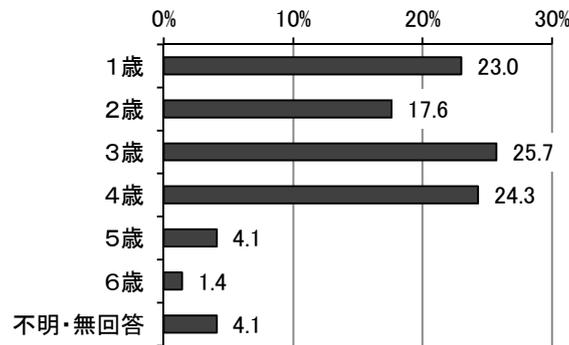
就学前児童 (N=293)



◎利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉

《「子どもがまだ小さい⇒（ ）歳くらいになったら預けようと考えている」を選んだ方》

就学前児童(N=74)



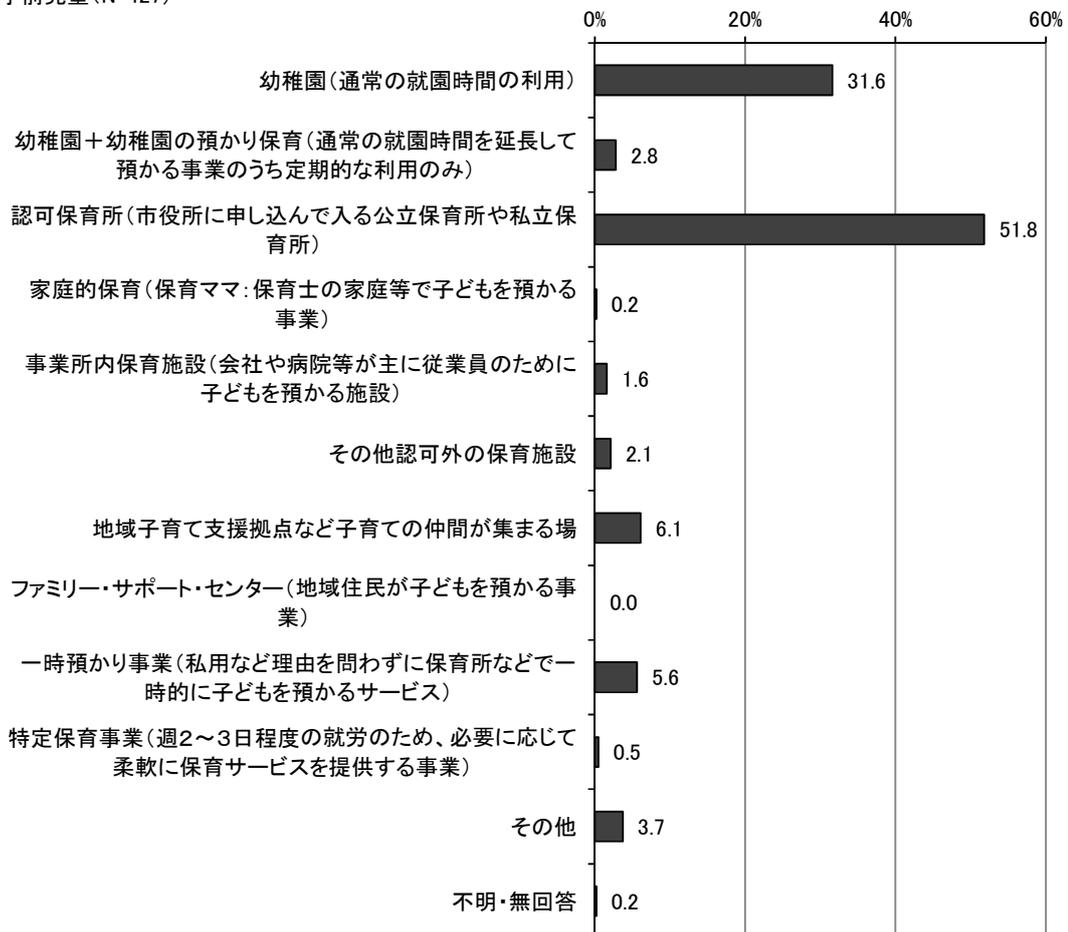
(1) で「利用している」を選んだ方

(1) - 2 平日に定期的にご利用している施設・サービス〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 12-2〕

平日に定期的にご利用している施設・サービスをみると、「認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）」が51.8%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」が31.6%となっており、それ以外は1割未満の利用となっています。

就学前児童(N=427)



(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－3 教育・保育サービスの現在の利用状況と、今後の利用希望

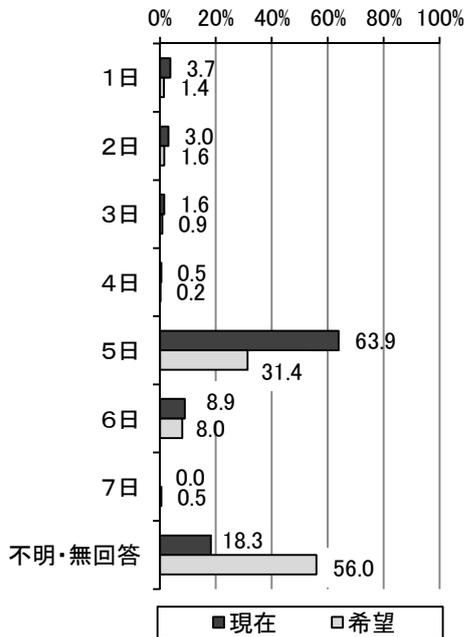
〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 12－3〕

幼稚園や保育所などの施設の現在の利用状況と、今後の利用希望をみると、1週間当たりの利用日数は、「5日」が最も高く、現在で63.9%、希望で31.4%となっています。1日当たりの利用時間は、「6時間以上～7時間未満」が現在で20.8%と最も高くなっているのに対して、希望は「8時間以上～9時間未満」で12.9%となっています。

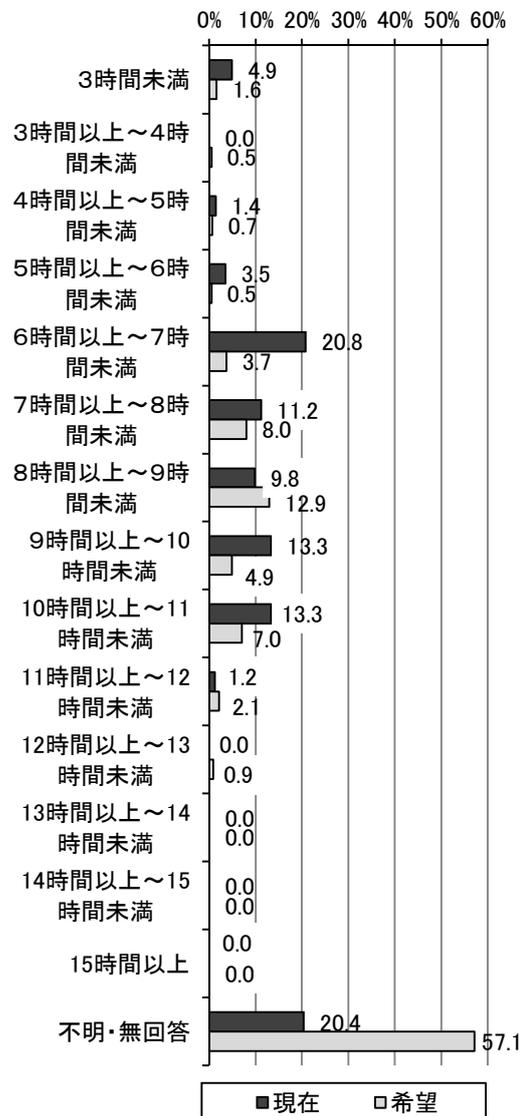
① 1週間当たりの利用日数〈数量回答〉

② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉

就学前児童(N=427)



就学前児童(N=427)

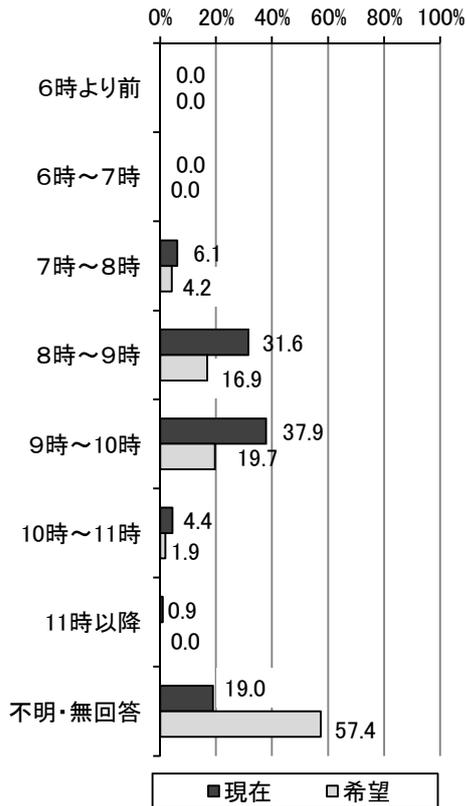


利用開始時間については、現在及び希望ともに「9時～10時」が最も高く、それぞれ 37.9%、19.7%となっています。

利用終了時間については、現在は「15時～16時」が 19.4%と最も高く、希望は「17時～18時」が 12.9%と最も高くなっています。

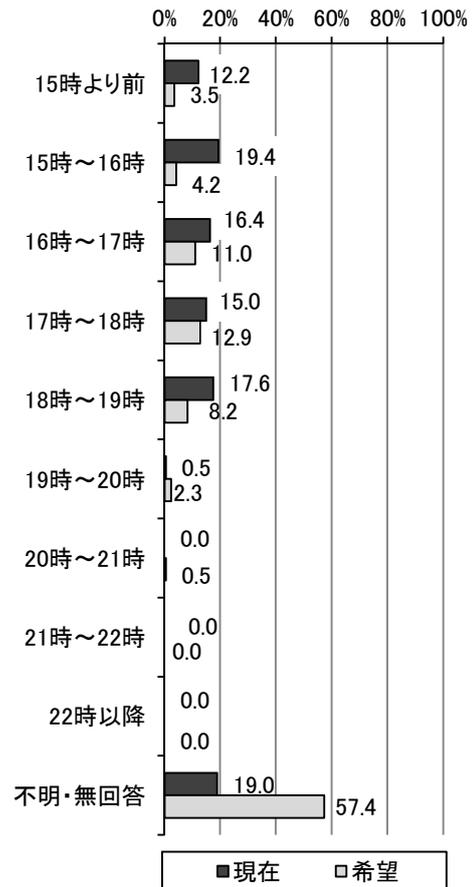
③利用開始時間〈数量回答〉

就学前児童(N=427)



④利用終了時間〈数量回答〉

就学前児童(N=427)

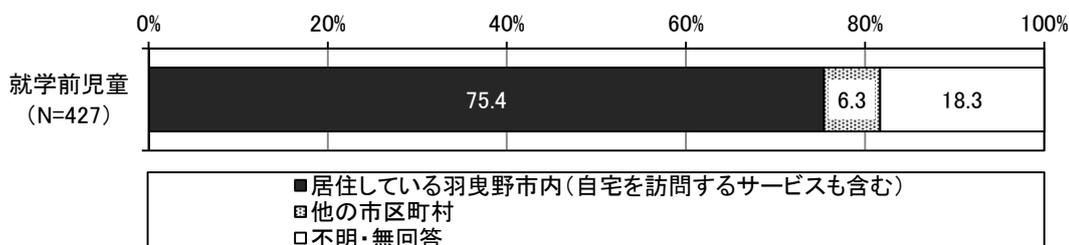


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－4 現在利用している教育・保育サービスの利用場所〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 12-4〕

現在利用している幼稚園や保育所などの施設の場所をみると、「居住している羽曳野市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が75.4%、「他の市区町村」が6.3%となっています。



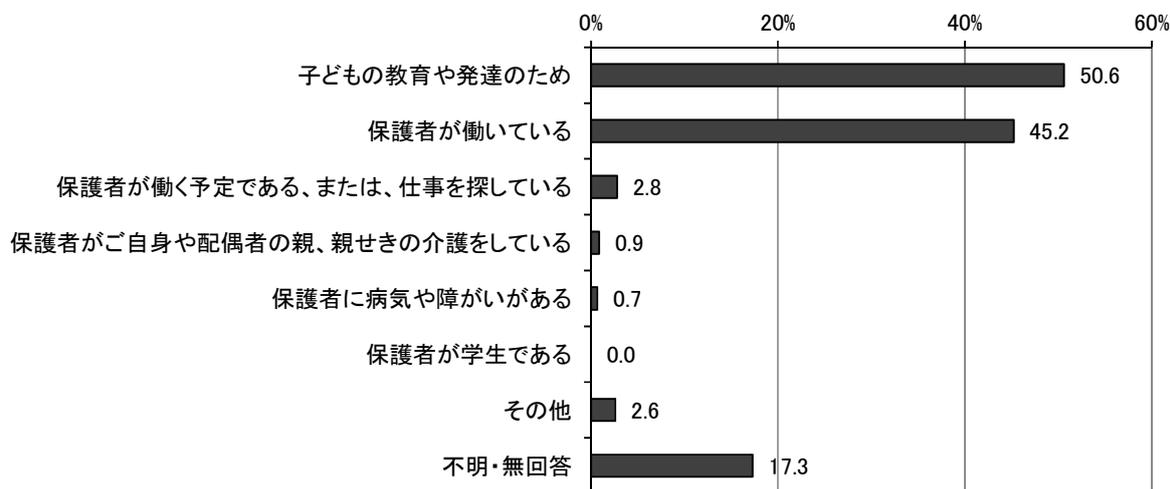
(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－4 教育・保育サービスを利用している理由〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 12-5〕

幼稚園や保育所などの施設を利用している理由をみると、「子どもの教育や発達のため」が50.6%、「保護者が働いている」が45.2%となっています。

就学前児童(N=427)

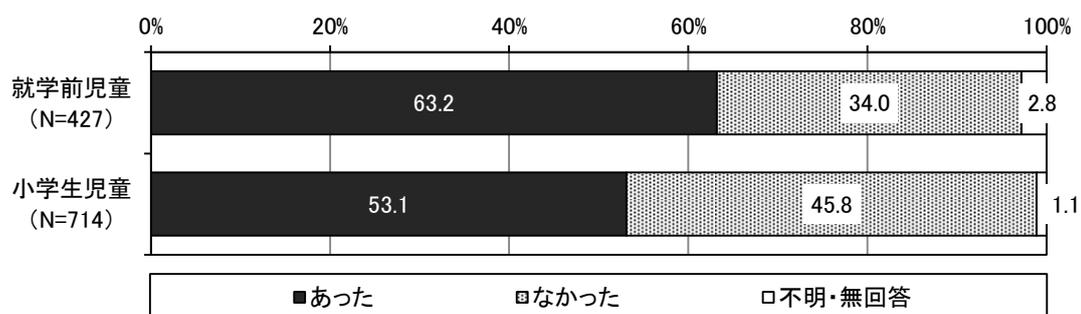


5 病気の際の対応について

(1) この1年間に、子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などが利用できなかった (小学生は学校を休まなければならなかった) 経験の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査…問13〕

病気やけがで幼稚園や保育所などが利用できなかったことや、学校を休まなければならなかった経験の有無をみると、「あった」が就学前児童で63.2%、小学生児童で53.1%となっています。

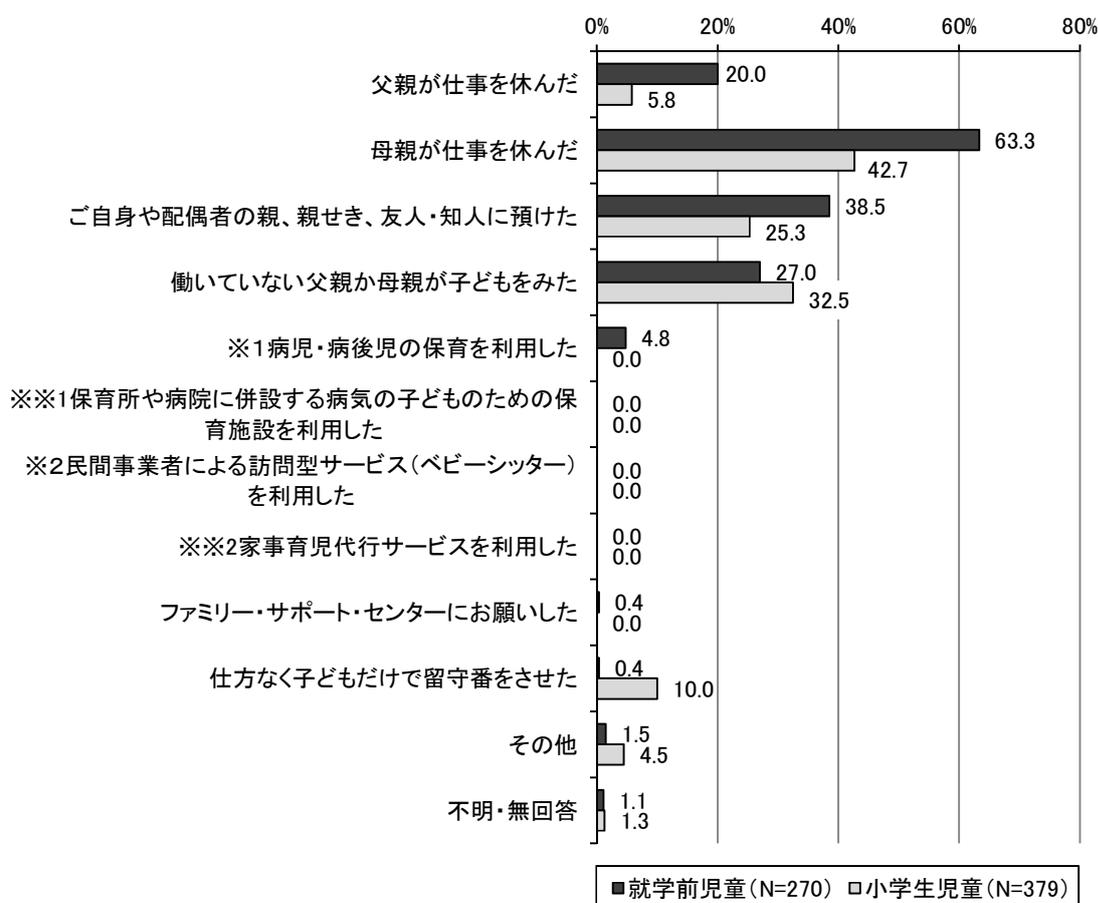


※就学前児童は、平日に定期的な幼稚園・保育所を利用している方のみ

(1)で「あった」を選んだ方

(1)－1 この1年間で、子どもの病気やけがにより普段利用している幼稚園や保育所などを利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)場合の対処方法〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問13－1〕

子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」が就学前児童で63.3%、小学生児童で42.7%と最も高く、次いで就学前児童では「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人に預けた」が38.5%、小学生児童で「働いていない父親か母親が子どもをみた」が32.5%となっています。



※「※1病児・病後児の保育を利用した」「※2民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した」は【就学前児童】のみの項目、「※※1保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した」「※※2家事育児代行サービスを利用した」は【小学生児童】のみの項目

子どもが病気やけがの際のそれぞれの対応日数をみると、就学前児童は『母親が仕事を休んだ』『ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人に預けた』が「10日以上」、小学生児童では『母親が仕事を休んだ』『働いていない父親か母親が子どもをみた』が「2日」となっています。

◎子どもが病気やけがの際の各対応日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対応日数	休父 ん親 だが 仕 事 を		休母 ん親 だが 仕 事 を		け友の ご た人親 自 ・、身 知親 や 人せ 配 に き 偶 預、 者		子父働 ど親 い もか て を母 い み親 な た が い		保病 育児 を・ 利病 用後 し 見 た の		たタポ ー ー に トミ お・ リ 願 セ い ン・ し サ		さだ仕 せけ方 た た で な 留 く 守 子 番 ど を も		そ の 他	
	N=54		N=171		N=104		N=73		N=13		N=1		N=1		N=4	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	14	25.9	4	2.3	4	3.8	4	5.5	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	11	20.4	17	9.9	10	9.6	10	13.7	3	23.1	1	100.0	1	100.0	0	0.0
3日	17	31.5	27	15.8	20	19.2	9	12.3	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	1	1.9	8	4.7	3	2.9	2	2.7	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	9	16.7	35	20.5	15	14.4	19	26.0	2	15.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6日	1	1.9	2	1.2	3	2.9	3	4.1	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	7	4.1	3	2.9	2	2.7	1	7.7	0	0.0	0	0.0	1	25.0
8日	0	0.0	2	1.2	1	1.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	1	1.9	59	34.5	37	35.6	16	21.9	3	23.1	0	0.0	0	0.0	2	50.0
不明・無回答	0	0.0	10	5.8	8	7.7	7	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0

【小学生児童】 対応日数	休父 ん親 だが 仕 事 を		休母 ん親 だが 仕 事 を		け友の ご た人親 自 ・、身 知親 や 人せ 配 に き 偶 預、 者		子父働 ど親 い もか て を母 い み親 な た が い		さだ仕 せけ方 た た で な 留 く 守 子 番 ど を も		そ の 他	
	N=22		N=162		N=96		N=123		N=38		N=17	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	7	31.8	36	22.2	15	15.6	14	11.4	9	23.7	3	17.6
2日	5	22.7	38	23.5	27	28.1	21	17.1	10	26.3	0	0.0
3日	3	13.6	32	19.8	24	25.0	20	16.3	4	10.5	0	0.0
4日	0	0.0	5	3.1	2	2.1	6	4.9	0	0.0	0	0.0
5日	2	9.1	10	6.2	9	9.4	14	11.4	2	5.3	1	5.9
6日	0	0.0	2	1.2	0	0.0	2	1.6	1	2.6	2	11.8
7日	2	9.1	5	3.1	5	5.2	3	2.4	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	1	0.6	0	0.0	3	2.4	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	0	0.0	14	8.6	4	4.2	12	9.8	3	7.9	2	11.8
不明・無回答	3	13.6	19	11.7	10	10.4	28	22.8	9	23.7	9	52.9

【就学前児童】「民間事業者による訪問型サービス（ベビーシッター）を利用した」

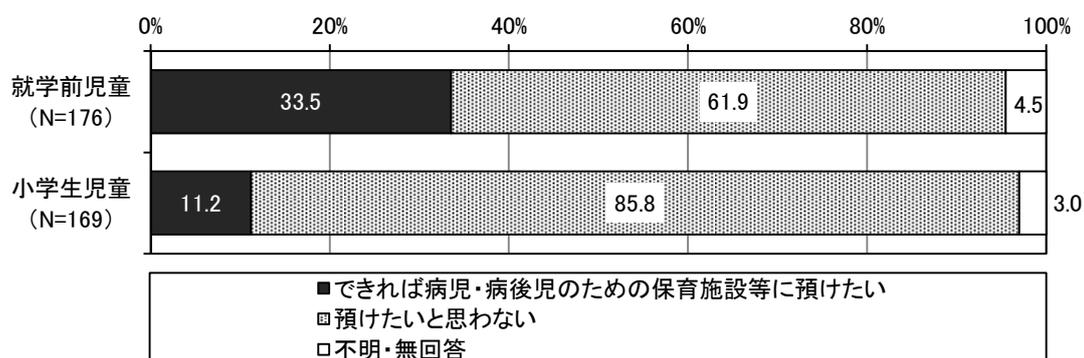
【小学生児童】「保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した」「家事育児代行サービスを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」は回答がありませんでした。

(1) - 1で「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」を選んだ方

(1) - 2 「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思ったか〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 13-2〕

父親または母親が仕事を休んだ人で「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思ったかをみると、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」が就学前児童で33.5%、小学生児童で11.2%、「利用したいと思わない」が就学前児童で61.9%、小学生児童で85.8%となっています

また、病気の子どものための保育施設などを利用したい日数は、就学前児童では「5日」が22.0%、小学生児童では「2日」「3日」が26.3%となっています。



*病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

◎病気の子どものための保育施設などを利用したい方の日数〈数量回答〉

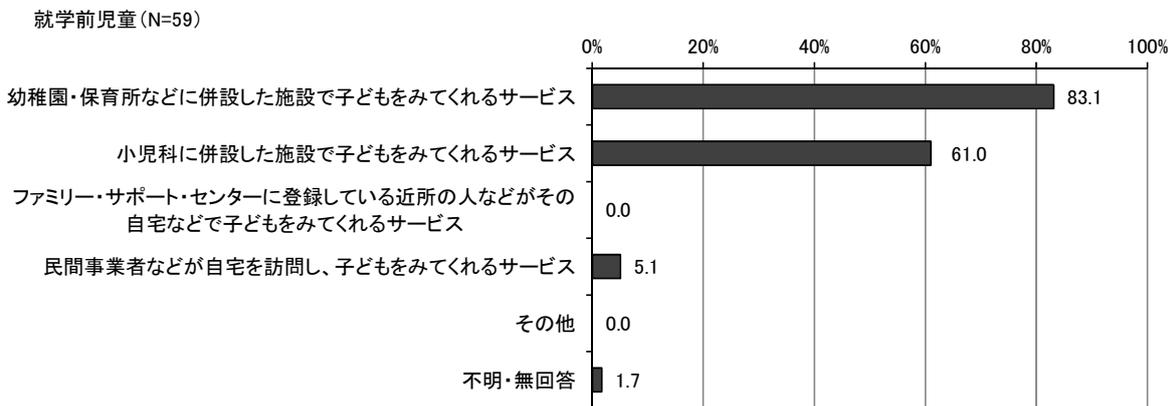
《「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選んだ方》

利用したい日数	就学前児童 (N=59)		小学生児童 (N=19)	
	件数	%	件数	%
1日	4	6.8	4	21.1
2日	7	11.9	5	26.3
3日	11	18.6	5	26.3
4日	0	0.0	1	5.3
5日	13	22.0	1	5.3
6日	1	1.7	0	0.0
7日	1	1.7	0	0.0
8日	1	1.7	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	11	18.6	1	5.3
不明・無回答	10	16.9	2	10.5

(1) - 2で「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選んだ方

(1) - 3 病気の子どものための保育施設などを利用したい方が、子どもを預ける場合の望ましいサービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 13-3〕

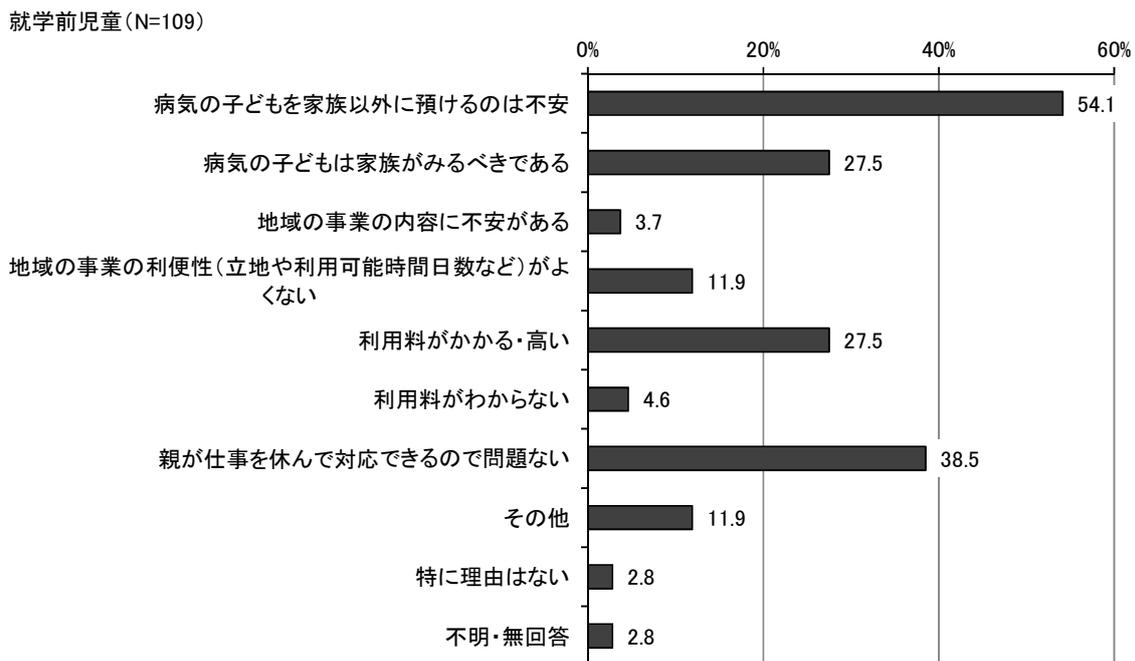
子どもを預ける場合に望ましいと思うサービスを見ると、「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が83.1%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が61.0%となっています。



(1) - 2で「利用したいと思わない」を選んだ方

(1) - 4 利用したいと思わない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 13-4〕

病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由を見ると、「病気の子どもを家族以外に預けるのは不安である」が54.1%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」が38.5%、「病気の子どもは家族がみるべきである」「利用料がかかる・高い」が27.5%となっています。

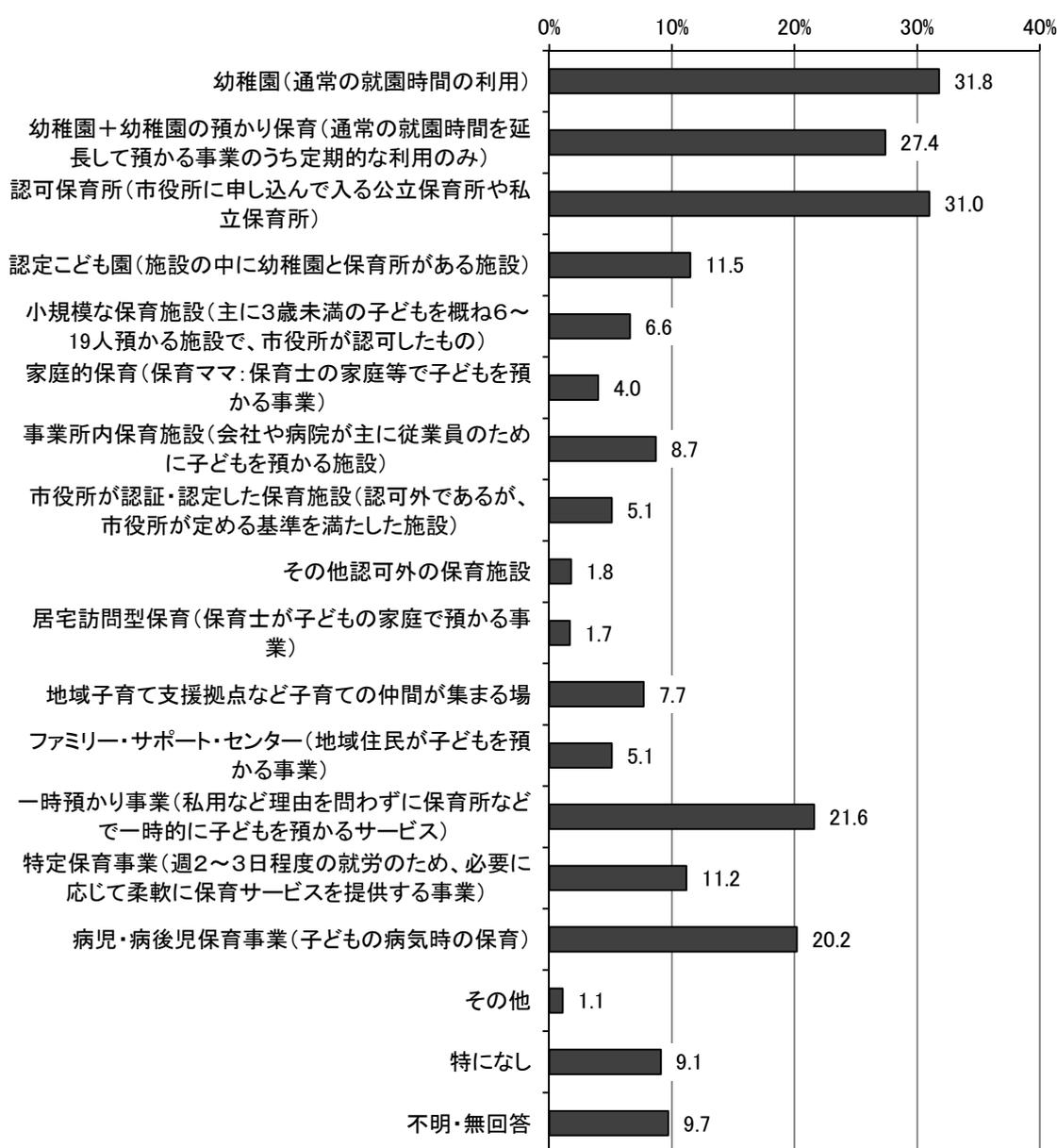


6 平日に「定期的に」利用したい施設やサービスについて（就学前児童）

（1）現在の利用の有無にかかわらず、平日に「定期的に」利用したいと考える施設やサービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問14〕

現在の利用の有無にかかわらず、平日に定期的に利用したいと考える施設やサービスをみると、「幼稚園」が31.8%、「認可保育所」が31.0%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が27.4%となっています。そのほか、「一時預かり事業」が21.6%、「病児・病後児保育事業」が20.2%となっています。

就学前児童(N=723)



*これらの施設やサービスの利用には、一定の利用料が発生します。

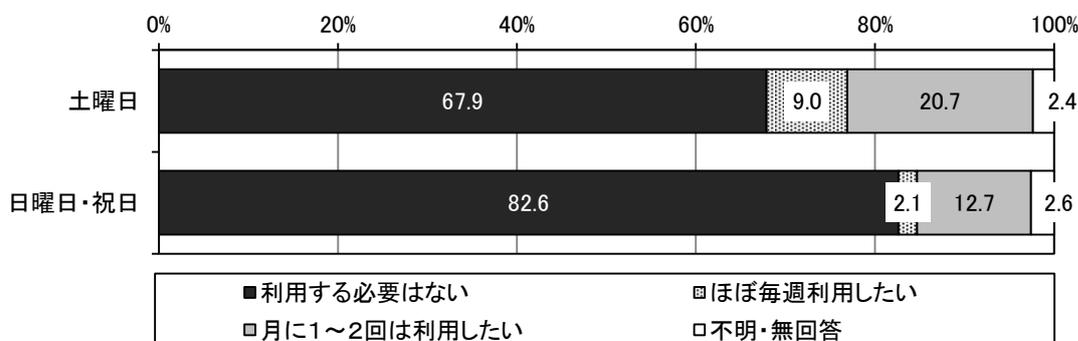
7 土曜日、休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育時用の利用希望について（就学前児童）

（1）土曜日と日曜日・祝日の「定期的な」幼稚園・保育所などの利用希望（一時的な利用は除く）〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 15〕

土曜日と日曜日・祝日の定期的な幼稚園・保育所などの利用希望をみると、「利用する必要はない」が土曜日で 67.9%、日曜日・祝日で 82.6%と最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が土曜日で 20.7%、日曜日・祝日で 12.7%となっています。

『ほぼ毎週利用したい』『月に 1～2 回は利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯は、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～10時」、終了時間は、土曜日が「17時～18時」、日曜日・祝日で「18時～19時」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=723)



*これらの施設やサービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=215)		日曜日・祝日 (N=107)	
	件数	%	件数	%
6時より前	0	0.0	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	26	12.1	18	16.8
8時～9時	64	29.8	30	28.0
9時～10時	109	50.7	48	44.9
10時～11時	11	5.1	8	7.5
11時以降	0	0	0	0
不明・無回答	5	2.3	3	2.8

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=215)		日曜日・祝日 (N=107)	
	件数	%	件数	%
15時より前	17	7.9	5	4.7
15時～16時	12	5.6	3	2.8
16時～17時	33	15.3	13	12.1
17時～18時	69	32.1	34	31.8
18時～19時	66	30.7	38	35.5
19時～20時	9	4.2	7	6.5
20時～21時	3	1.4	3	2.8
21時～22時	1	0.5	0	0.0
22時以降	0	0.0	1	0.9
不明・無回答	5	2.3	3	2.8

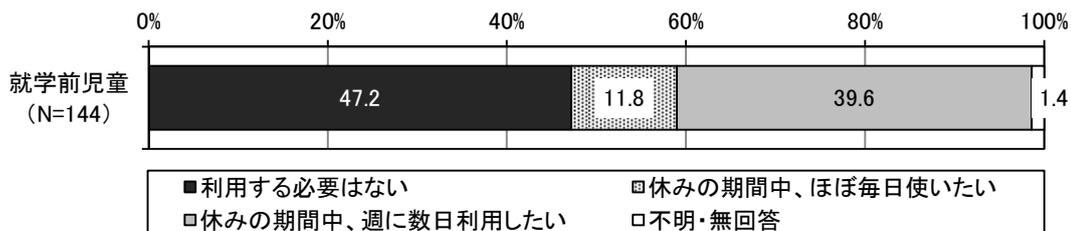
お子さんが「幼稚園」を利用されている方

(2) 夏休み・冬休みなどの長期休暇中の幼稚園の利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問16〕

幼稚園を利用されている方の、長期休暇中の幼稚園の利用希望をみると、「利用する必要はない」が47.2%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が39.6%となっています。

また、『休みの期間中、ほぼ毎日使いたい』、『休みの期間中、週に数日利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯として、開始時間は「9時～10時」が最も多く78.4%、終了時間は「15時～16時」が最も多く33.8%となっています。



*事業の利用には一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

開始時間	就学前児童 (N=74)	
	件数	%
6時より前	0	0.0
6時～7時	0	0.0
7時～8時	0	0.0
8時～9時	15	20.3
9時～10時	58	78.4
10時～11時	1	1.4
11時以降	0	0
不明・無回答	0	0

終了時間	就学前児童 (N=74)	
	件数	%
15時より前	6	8.1
15時～16時	25	33.8
16時～17時	20	27.0
17時～18時	13	17.6
18時～19時	10	13.5
19時～20時	0	0.0
20時～21時	0	0.0
21時～22時	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	0	0

8 育児休業制度など、仕事と子育ての両立について（就学前児童）

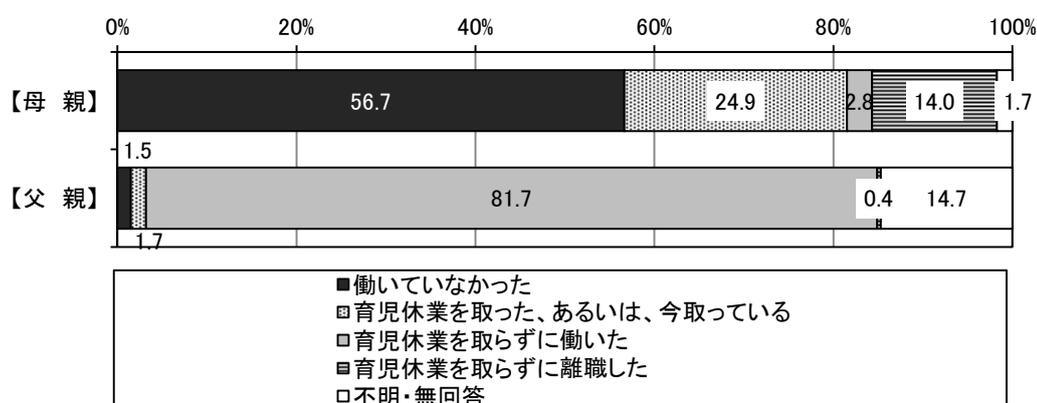
（1）子どもが生まれたときの保護者の育児休業の取得状況〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 17〕

子どもが生まれたときの保護者の育児休業の取得状況をみると、母親では「働いていなかった」が56.7%、父親では、「育児休業を取らずに働いた」が81.7%と最も高くなっています。

また、父親の育児休業の取得日数については、「2日」が3件となっています。

就学前児童(N=723)



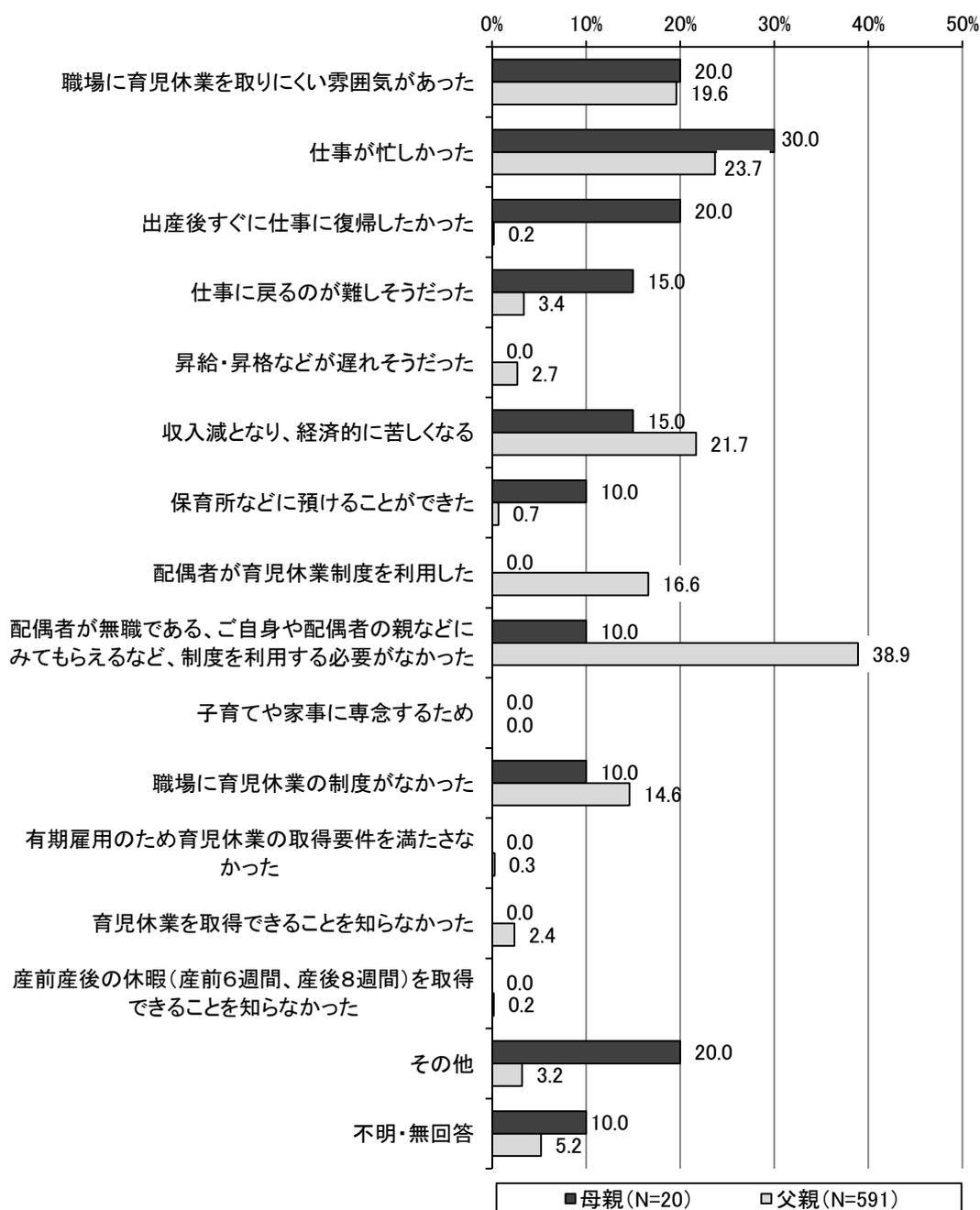
◎父親の育児休業の取得日数〈数量回答〉

《父親で「育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方》

【父親】 育児休業の取得日数	就学前児童 (N=12)	
	件数	%
1日	1	8.3
2日	3	25.0
3日	2	16.7
4日	2	16.7
5日	1	8.3
6日	0	0.0
7日	1	8.3
不明・無回答	2	16.7

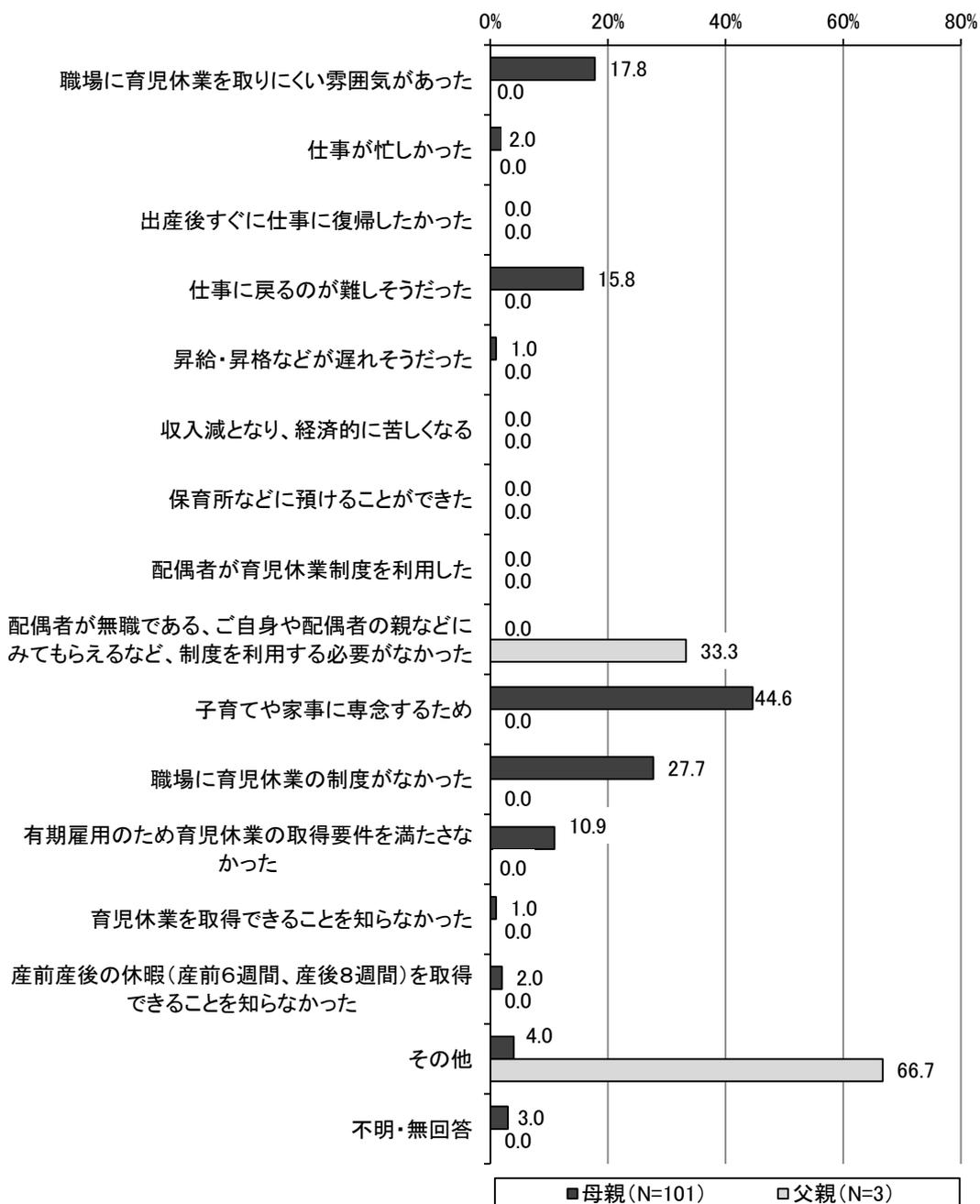
『育児休業を取らずに働いた』を選んだ方の育児休業を取得していない理由をみると、母親は「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「出産後すぐに仕事に復帰したかった」が高くなっています。父親では、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が38.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が23.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が21.7%となっています。

◎取得していない理由〈複数回答〉《「育児休業を取らずに働いた」を選んだ方》



『育児休業を取らずに離職した』を選んだ人の育児休業を取得していない理由をみると、母親は「子育てや家事に専念するため」が44.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が27.7%となっています。

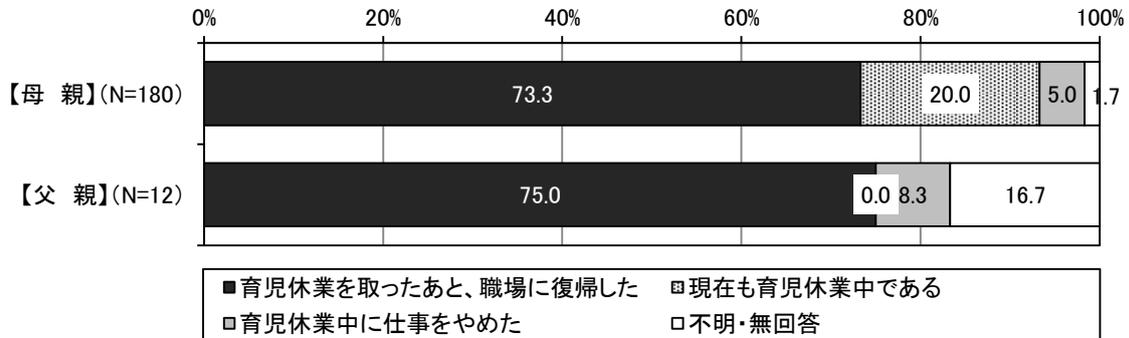
◎取得していない理由〈複数回答〉《「育児休業を取らずに離職した」を選んだ方》



(1)で「育児休暇を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方

(1)－1 育児休業の取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 17－1〕

育児休業の取得後、職場への復帰状況をみると、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が母親で73.3%となっています。

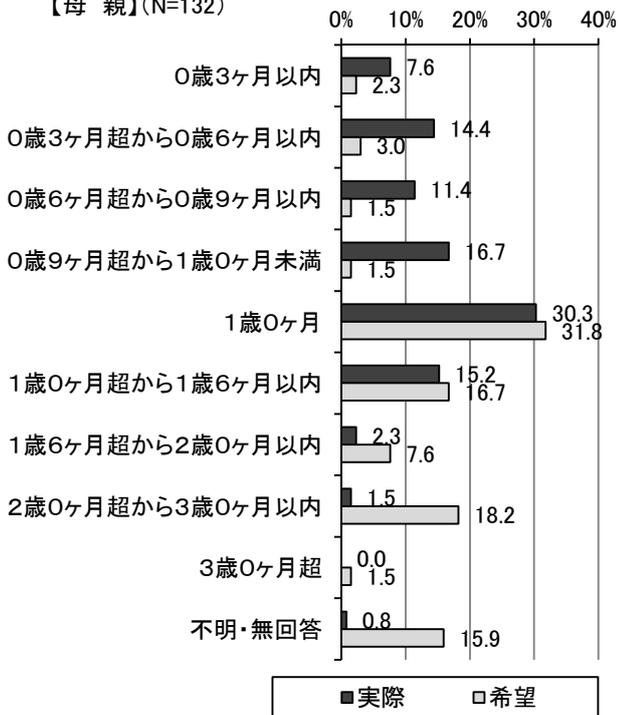


(1)－1で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

(1)－2 育児休業から、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取得したか〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 17－2〕

育児休業から、子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したかをみると、母親では、「1歳0ヶ月」が実際に30.3%、希望で31.8%と最も高くなっています。父親では、「0歳3ヶ月以内」が実際に2件、希望で2件となっています。

【母親】(N=132)



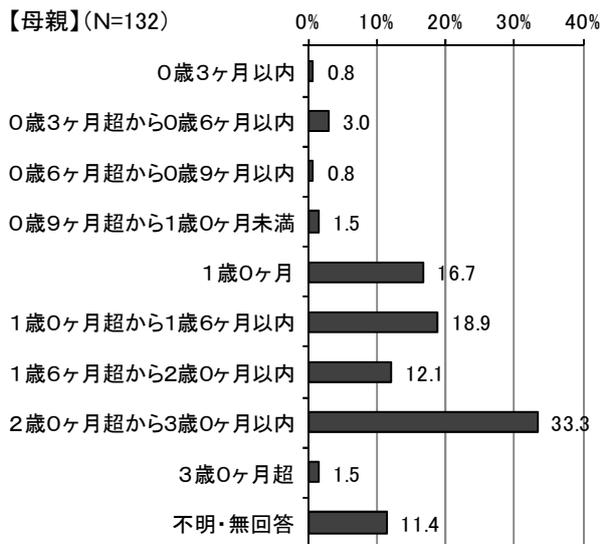
【父親】 取得期間(N=9)	実際		希望	
	件数	%	件数	%
0歳3ヶ月以内	2	22.2	2	22.2
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	0	0.0	0	0.0
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	0	0.0	0	0.0
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	0	0.0	0	0.0
1歳0ヶ月	0	0.0	0	0.0
1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内	0	0.0	0	0.0
1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内	0	0.0	0	0.0
2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内	0	0.0	0	0.0
3歳0ヶ月超	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	7	77.8	7	77.8

(1) - 1で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

(1) - 3 3歳まで育児休暇を取得できる制度があった場合、何歳何ヶ月まで取得したいか〈数量回答〉〔就学前児童調査…問17-3〕

3歳まで育児休暇を取得できる制度があった場合の希望する取得期間をみると、母親では「2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内」が33.3%、「1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内」が18.9%、「1歳0ヶ月」が16.7%となっています。

父親では「0歳3ヶ月以内」「3歳0ヶ月超」が、それぞれ2件となっています。



【父親】 希望の取得期間	就学前児童 (N=9)	
	件数	%
0歳3ヶ月以内	2	22.2
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	1	11.1
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	0	0.0
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	0	0.0
1歳0ヶ月	0	0.0
1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内	1	11.1
1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内	0	0
2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内	0	0
3歳0ヶ月超	2	22.2
不明・無回答	3	33.3

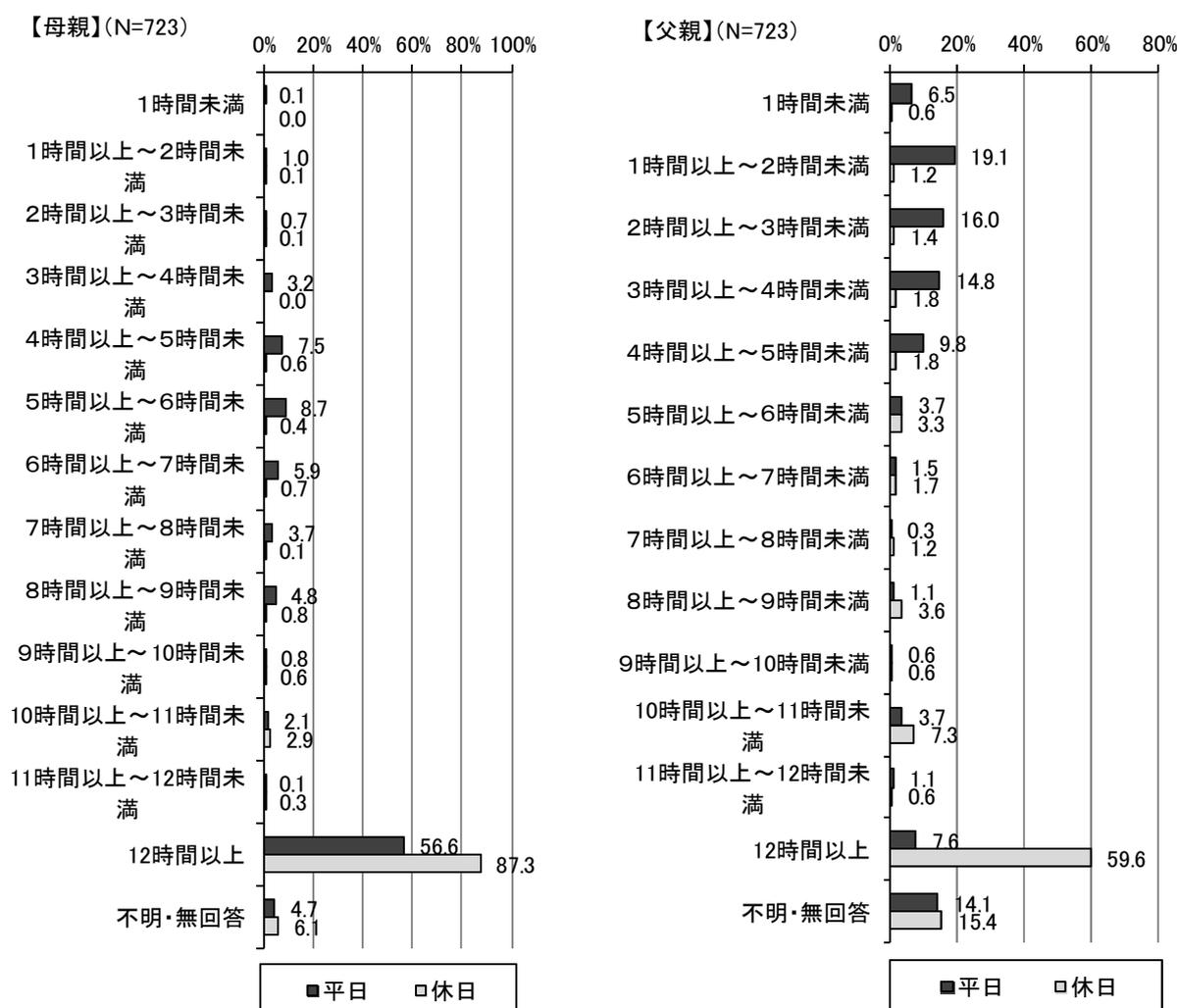
9 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

（1）子どもと一緒に過ごす時間〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 18〕

子どもと一緒に過ごす時間をみると、就学前児童の母親は平日、休日ともに「12 時間以上」がそれぞれ 56.6%、87.3%となっています。父親では平日が「1 時間以上～2 時間未満」が 19.1%、「2 時間以上～3 時間未満」が 16.0%、休日は「12 時間以上」が 59.6%となっています。

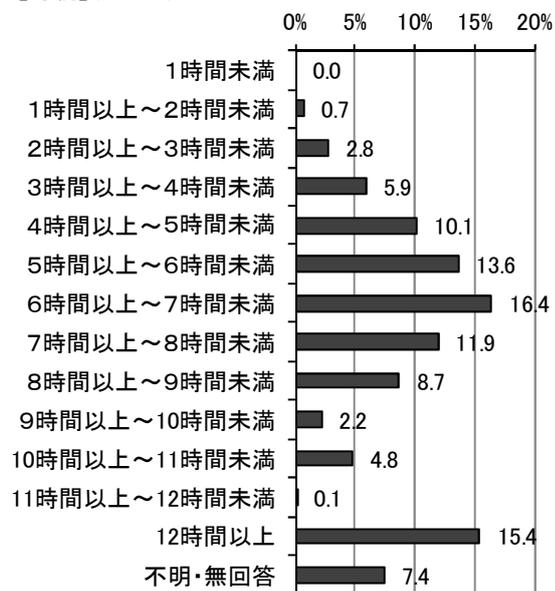
小学生児童では、母親が「6 時間以上～7 時間未満」が 16.4%、「12 時間以上」が 15.4%、父親では「2 時間以上～3 時間未満」が 18.9%、「3 時間以上～4 時間未満」が 16.9%となっています。

〈就学前児童〉

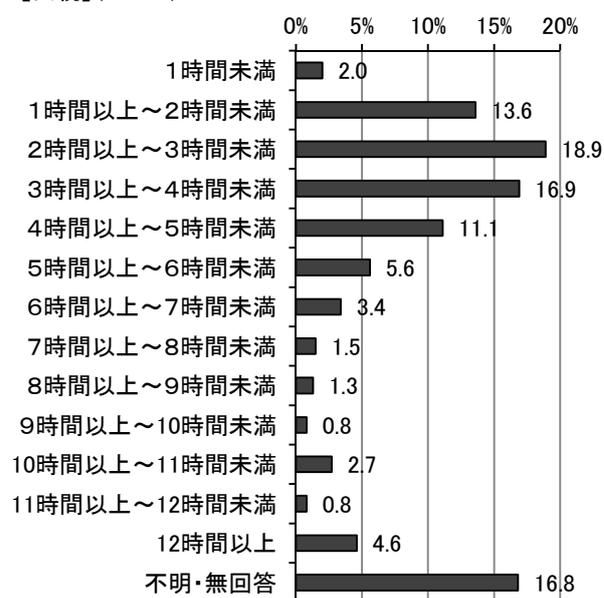


〈小学生児童〉

【母親】(N=714)



【父親】(N=714)

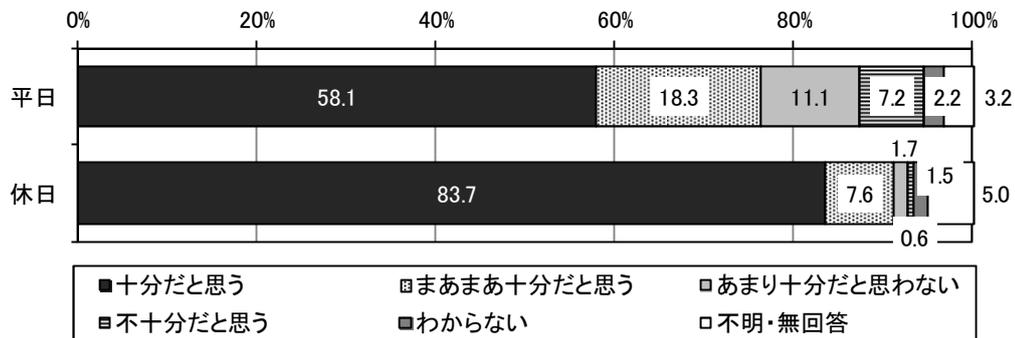


◎子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うかについて〈単数回答〉

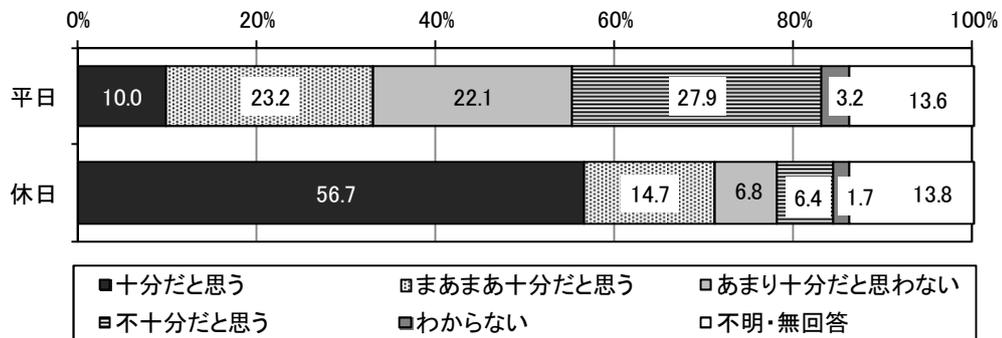
子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うかをみると、就学前児童の母親は平日、休日ともに『十分（「十分だと思う」と「まあまあ十分だと思う」）の合算』が最も高く、それぞれ76.4%、91.3%となっています。就学前児童の父親では『十分』が平日で33.2%、休日で71.4%となっています。小学生児童では、『十分』が母親で72.5%、父親で36.4%となっています。

〈就学前児童〉

【母親】(N=723)

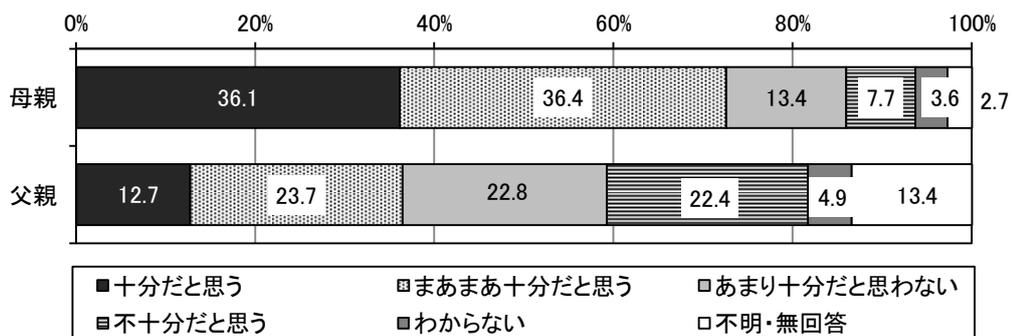


【父親】(N=723)



〈小学生児童〉

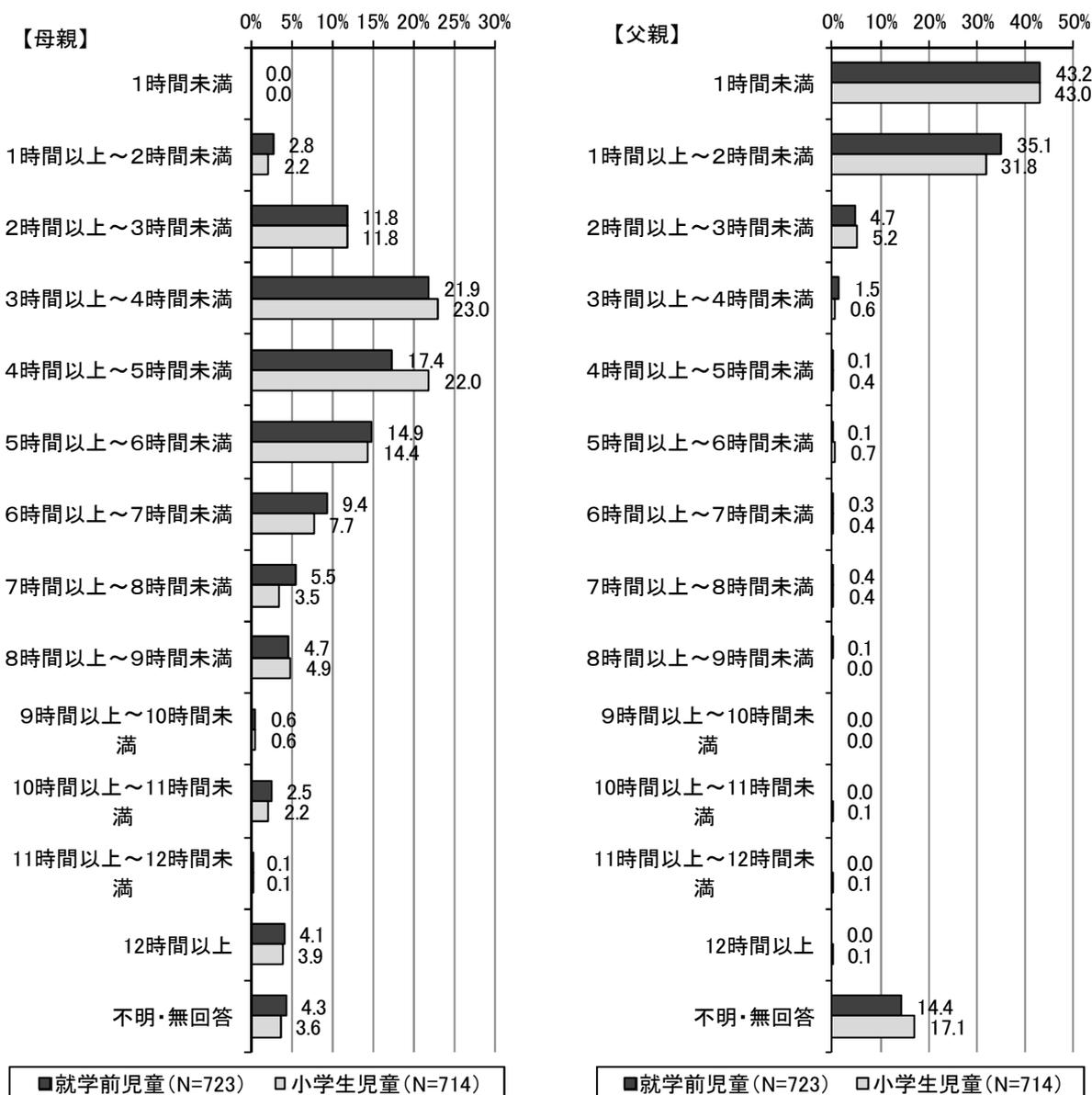
小学生児童(N=714)



（２）家事をする時間・睡眠時間〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 19〕

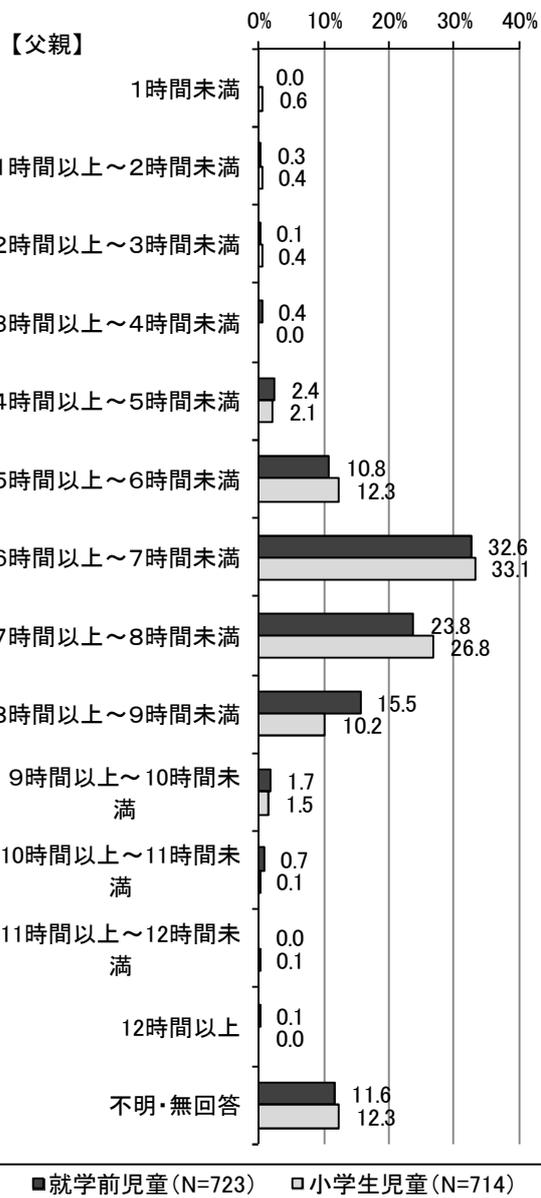
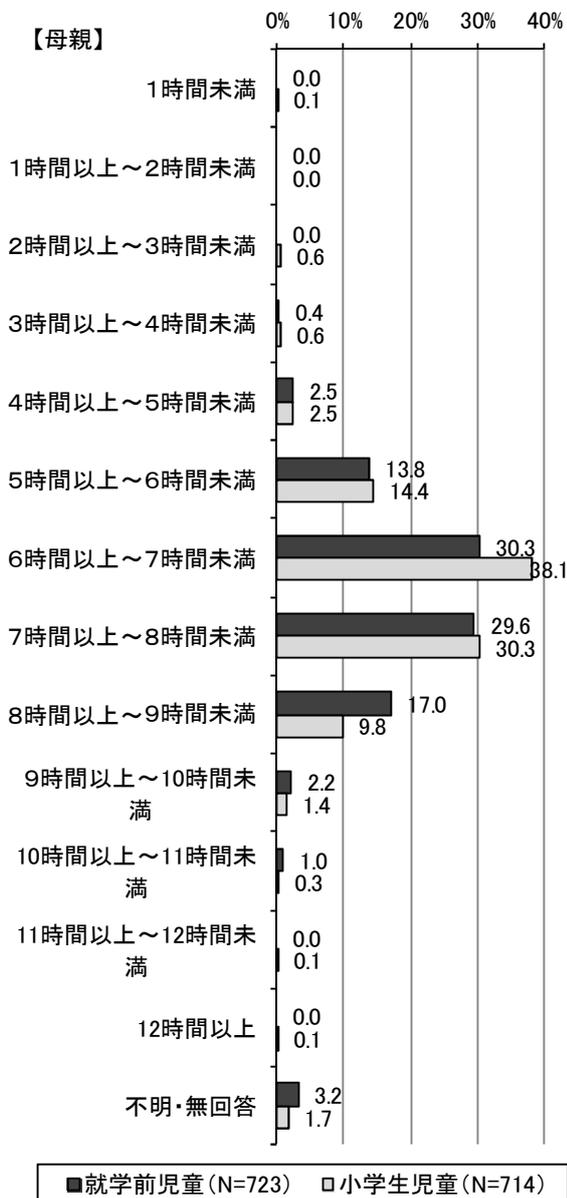
家事をする時間をみると、母親では就学前児童、小学生児童ともに「3時間以上～4時間未満」「4時間以上～5時間未満」が高くなっています。父親では、就学前児童、小学生児童ともに「1時間未満」「1時間以上～2時間未満」が高くなっています。

〈家事時間〉



睡眠時間をみると、母親では就学前児童、小学生児童ともに「6時間以上～7時間未満」「7時間以上～8時間未満」が高くなっています。父親でも母親と同様の時間帯の割合が高くなっています。

〈睡眠時間〉

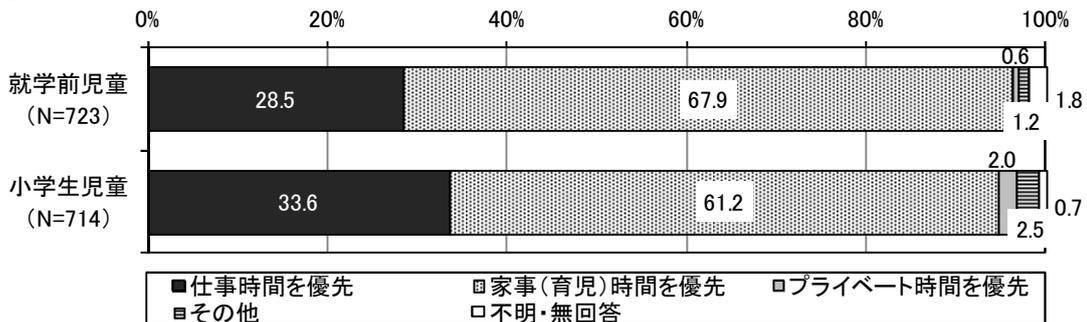


(3)「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度の、現実と希望〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 20〕

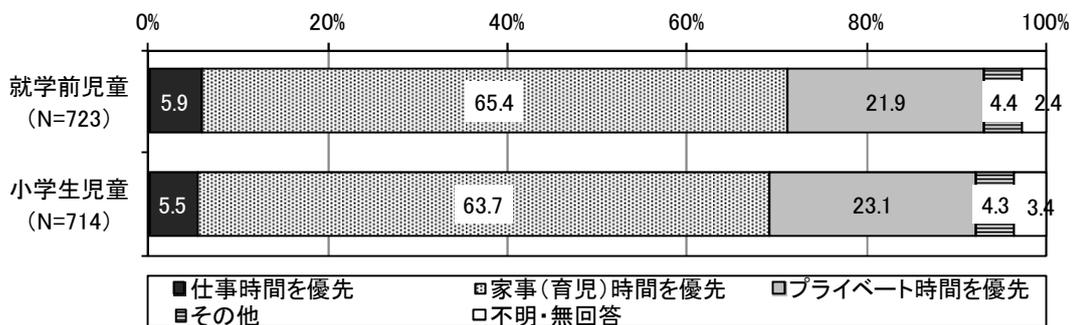
「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度の、現実と希望をみると、現実では就学前児童、小学生児童ともに「家事(育児)時間を優先」が最も高く、次いで「仕事時間を優先」となっています。

一方、希望では、就学前児童、小学生児童ともに「家事(育児)時間を優先」が最も高く、次いで「プライベート時間を優先」となっており、現実と希望での相違がうかがえます。

〈現実〉



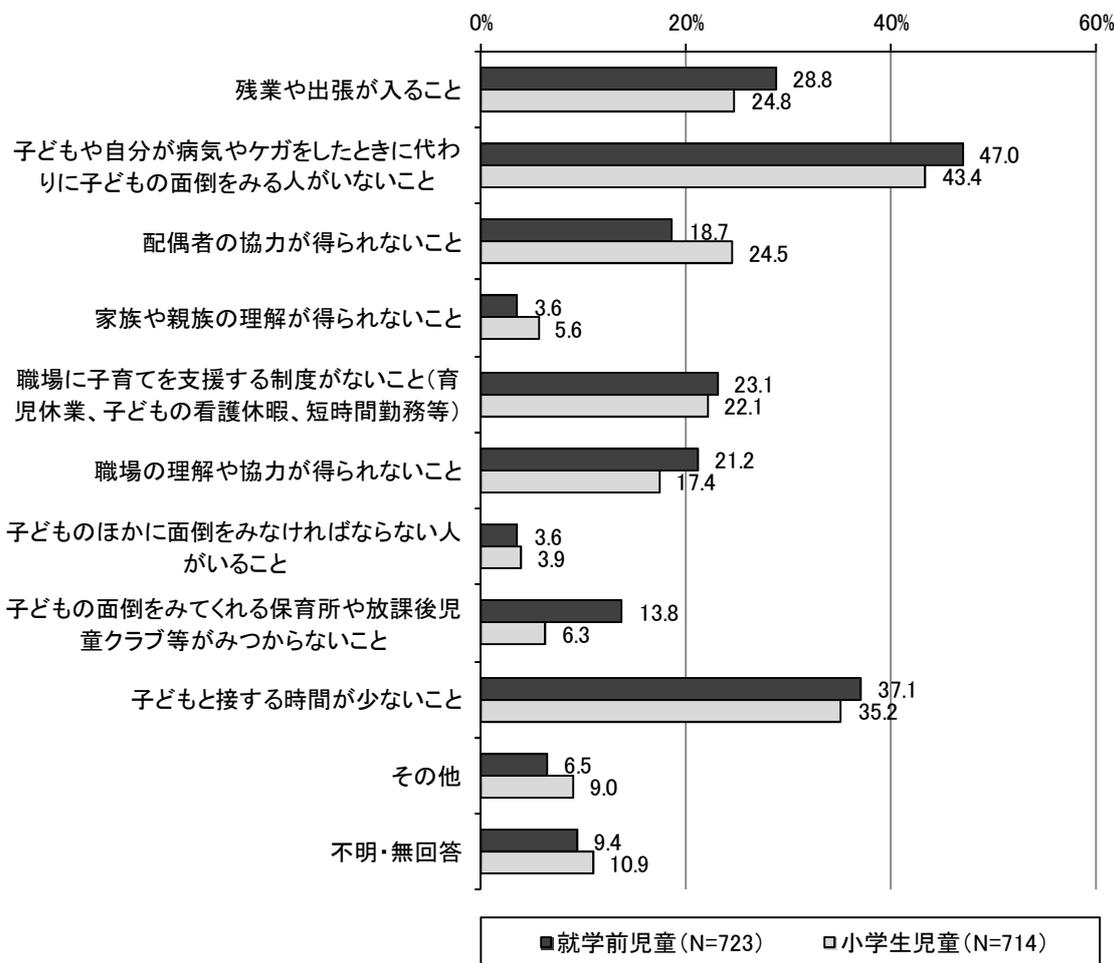
〈希望〉



(4) 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うこと〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 21〕

児童調査…問 21〕

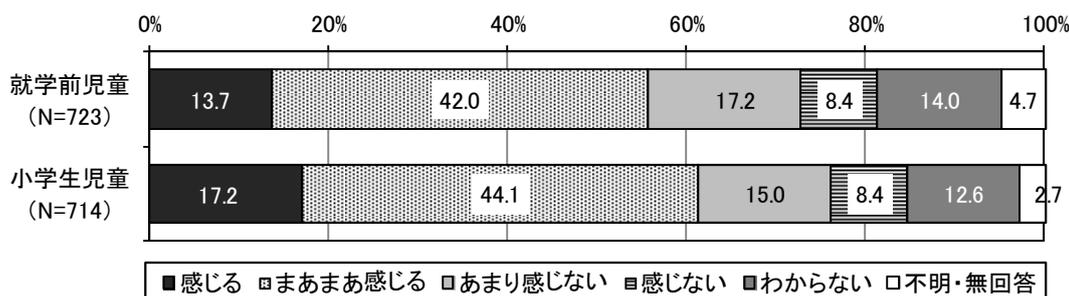
仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことをみると、就学前児童、小学生児童ともに「子どもや自分が病気やケガをしたときに代わりに子どもの面倒をみる人がいないこと」「子どもと接する時間が少ないこと」「残業や出張が入ること」の順に高くなっています。



(5) 仕事と生活の調和が図られていると感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査…問 22〕

仕事と生活の調和が図られていると感じるかを見ると、『感じる(「感じる」と「まあまあ感じる」の合算)』は就学前児童で55.7%、小学生児童で61.3%となっています。



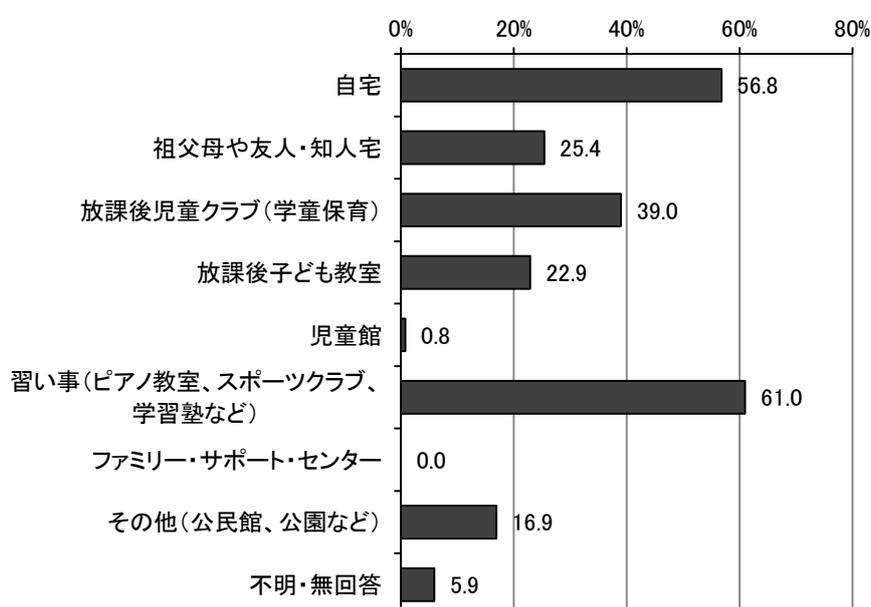
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童で5歳以上の方）

お子さんが5歳以上の方

（1）小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問23〕

小学校低学年のうちで、放課後の時間を過ごさせたいと思う場所をみると、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が61.0%と最も高く、次いで「自宅」が56.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が39.0%となっています

就学前児童(N=118)



※就学前児童で5歳以上の方のみ（平成25年4月1日現在）

週当たりの利用希望日数では、『習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）』『自宅』『祖父母や友人・知人宅』で「2日」、『放課後児童クラブ（学童保育）』で5日、『放課後子ども教室』で「1日」がそれぞれ最も高くなっています。

また、『放課後児童クラブ（学童保育）』を選んだ人の利用希望時間は、「18時台」が最も高くなっています。

①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 週当たりの 利用希望日数	自宅		祖父母 や友人・ 知人宅		放課後 児童保 育ク ラ		放課後 子ども 教		児童館		習い事 (ピアノ 教室、 スポ ーツ クラ ブ、 学 習 塾 ツ ノ な ど)		ファミリー セン サ		その他 (公 民 館 、 公 園 な ど)	
	N=67		N=30		N=46		N=27		N=1		N=72		N=0		N=20	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	9	13.4	8	26.7	1	2.2	15	55.6	1	100.0	28	38.9	0	0.0	5	25.0
2日	21	31.3	11	36.7	3	6.5	6	22.2	0	0.0	32	44.4	0	0.0	5	25.0
3日	12	17.9	3	10.0	11	23.9	4	14.8	0	0.0	9	12.5	0	0.0	7	35.0
4日	7	10.4	0	0.0	5	10.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0
5日	15	22.4	5	16.7	25	54.3	2	7.4	0	0.0	2	2.8	0	0.0	2	10.0
6日	0	0.0	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	3.0	3	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0

②「放課後児童クラブ」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ」を選んだ方》

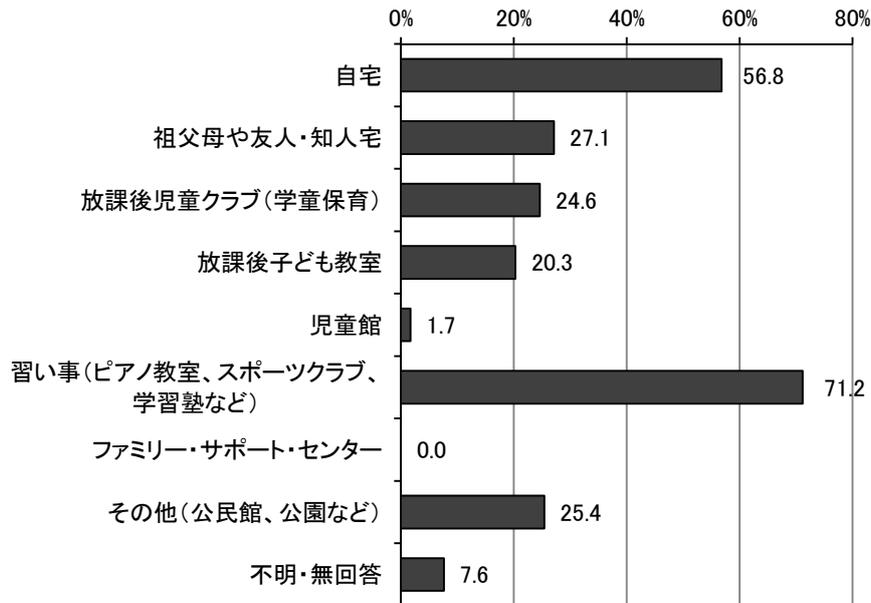
【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 利用希望時間	放課後児童クラブ (学童保育) (N=46)	
	件数	%
15時より前	0	0.0
15時台	0	0.0
16時台	4	8.7
17時台	14	30.4
18時台	24	52.2
19時台	3	6.5
20時台	0	0.0
21時台	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	1	2.2

お子さんが5歳以上の方

(2) 小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問24〕

小学校高学年になったら、放課後の時間を過ごさせたいと思う場所をみると、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が71.2%と最も高く、次いで「自宅」が56.8%となっています。

就学前児童(N=118)



週当たりの利用希望日数では、『習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）』『自宅』『祖父母や友人・知人宅』で「2日」、『放課後児童クラブ（学童保育）』で「5日」、『放課後子ども教室』で「1日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

また、『放課後児童クラブ（学童保育）』を選んだ人の利用希望時間は、「18時台」が17件となっています。

①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 週当たりの 利用希望日数	自宅 N=67		祖父母 や友人・ 知人宅 N=32		放課後 児童保 育クラ ブ N=29		放課後 子ども 教室 N=24		児童 館 N=2		習い事 (ピアノ 教室、 スポーツ クラブ、 学習塾 など) N=84		ファミリー センター N=0		その他 (公民 館、公 園など) N=30	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	7	10.4	7	21.9	0	0.0	15	55.6	1	100.0	28	38.9	0	0.0	8
2日	30	44.8	13	40.6	6	20.7	6	22.2	0	0.0	32	44.4	0	0.0	14	46.7
3日	10	14.9	3	9.4	6	20.7	4	14.8	0	0.0	9	12.5	0	0.0	4	13.3
4日	2	3.0	0	0.0	2	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	14	20.9	6	18.8	13	44.8	2	7.4	0	0.0	2	2.8	0	0.0	3	10.0
6日	0	0.0	0	0.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	3	4.5	3	9.4	1	3.4	0	0.0	0	0.0	1	1.4	0	0.0	1	3.3

②「放課後児童クラブ」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ」を選んだ方》

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 利用希望時間	放課後児童クラブ (学童保育) (N=29)	
	件数	%
15時より前	1	3.4
15時台	0	0.0
16時台	1	3.4
17時台	5	17.2
18時台	17	58.6
19時台	3	10.3
20時台	0	0.0
21時台	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	2	6.9

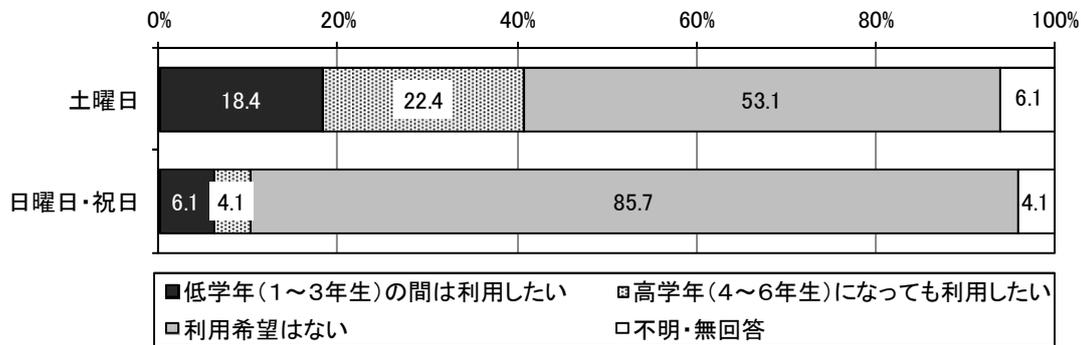
(1)、(2)で「放課後児童クラブ」を選んだ方

(3) 土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日と日曜日・祝日の利用希望をみると、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用希望はない」がそれぞれ、53.1%、85.7%となっています。

『低学年（1～3年生）の間は利用したい』『高学年（4～6年生）になっても利用したい』を選んだ人の希望する利用時間帯は、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「8時～9時」、終了時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「18時～19時」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=49)



* サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

【就学前児童 (5歳児のみ)】 開始時間	土曜日 (N=20)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
6時より前	0	0.0	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	2	10.0	2	40.0
8時～9時	10	50.0	3	60.0
9時～10時	6	30.0	0	0.0
10時～11時	0	0.0	0	0
11時以降	1	5.0	0	0
不明・無回答	1	5.0	0	0

【就学前児童 (5歳児のみ)】 終了時間	土曜日 (N=20)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
15時より前	2	10.0	0	0.0
15時～16時	3	15.0	0	0.0
16時～17時	0	0.0	0	0.0
17時～18時	4	20.0	1	20.0
18時～19時	9	45.0	3	60.0
19時～20時	2	10.0	1	20.0
20時～21時	0	0.0	0	0.0
21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

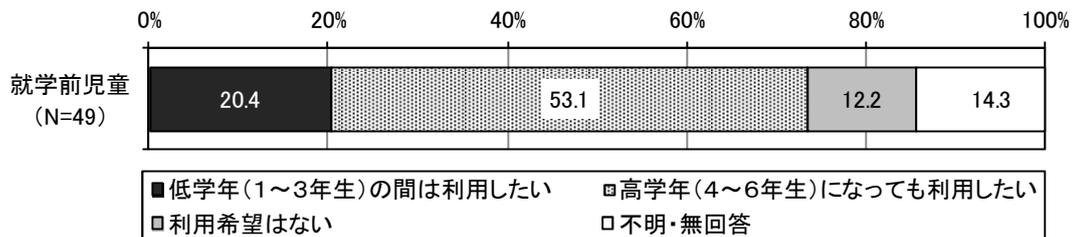
(1)、(2)で「放課後児童クラブ」を選んだ方

(4) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 26〕

長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向をみると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が53.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が20.4%となっています。

『低学年（1～3年生）の間は利用したい』、『高学年（4～6年生）になっても利用したい』を選んだ人の希望する利用時間帯は、開始時間が「9時～10時」、終了時間が「18時～19時」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



* サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

開始時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=36)	
	件数	%
6時より前	0	0.0
6時～7時	0	0.0
7時～8時	3	8.3
8時～9時	15	41.7
9時～10時	16	44.4
10時～11時	0	0.0
11時以降	0	0.0
不明・無回答	2	5.6

終了時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=42)	
	件数	%
15時より前	0	0.0
15時～16時	2	5.6
16時～17時	3	8.3
17時～18時	11	30.6
18時～19時	14	38.9
19時～20時	4	11.1
20時～21時	0	0.0
21時～22時	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	2	5.6

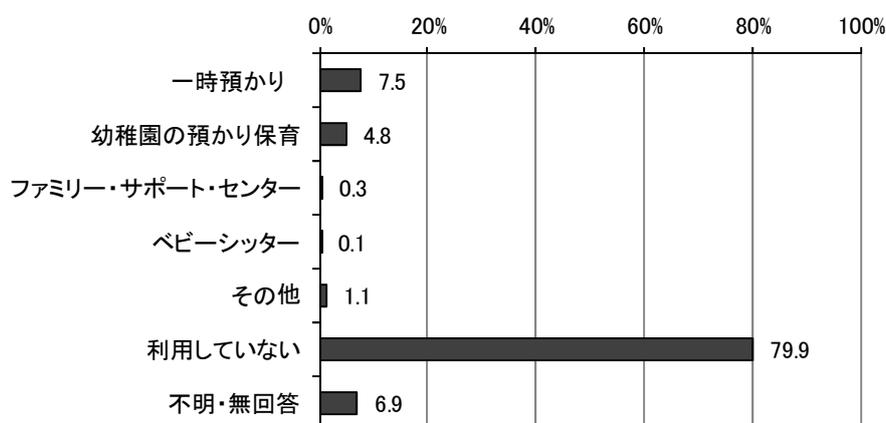
11 不定期な一時預かりについて（就学前児童）

（1）私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用した経験の有無〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 27〕

子どもを預かるサービスを不定期に利用した経験の有無をみると、「利用していない」が79.9%と群を抜いて高く、次いで「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」の順となっています。

利用している事業の1年間の利用日数については、『一時預かり』で「1～2日」、『幼稚園の預かり保育』で「3～5日」となっています。

就学前児童(N=723)



◎ 1年間の利用日数〈数量回答〉《「利用していない」以外を選んだ方》

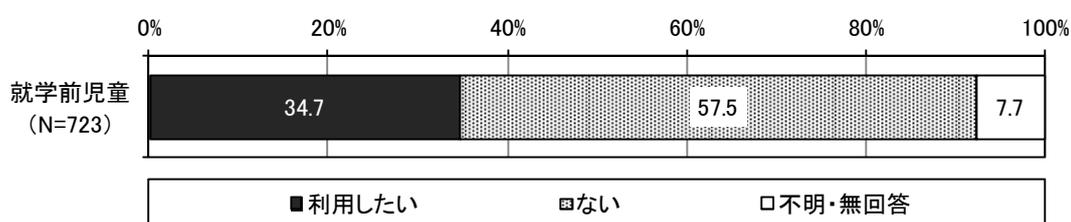
【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時預かり N=54		幼稚園の預かり保育 N=35		フ・ア・セ・ミ・タ・リ・サ・ポ・ー N=2		ベビーシッター N=1		その他 N=8	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	14	25.9	3	8.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日～5日	12	22.2	14	40.0	0	0.0	0	0.0	2	25.0
6日～10日	9	16.7	6	17.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11日～20日	7	13.0	4	11.4	1	50.0	0	0.0	3	37.5
21日～30日	1	1.9	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
31日以上	6	11.1	4	11.4	1	50.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	5	9.3	3	8.6	0	0.0	1	100.0	3	37.5

(2) 冠婚葬祭、リフレッシュ等、親の通院、不定期の就労の目的で、利用希望がある「一時預かり」の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 28〕

不定期に利用する必要がある一時預かりの有無をみると、「利用したい」が 34.7%、「ない」が 57.5%となっています。

また、利用したい目的の内訳については、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が 78.5%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 52.6%となっています。

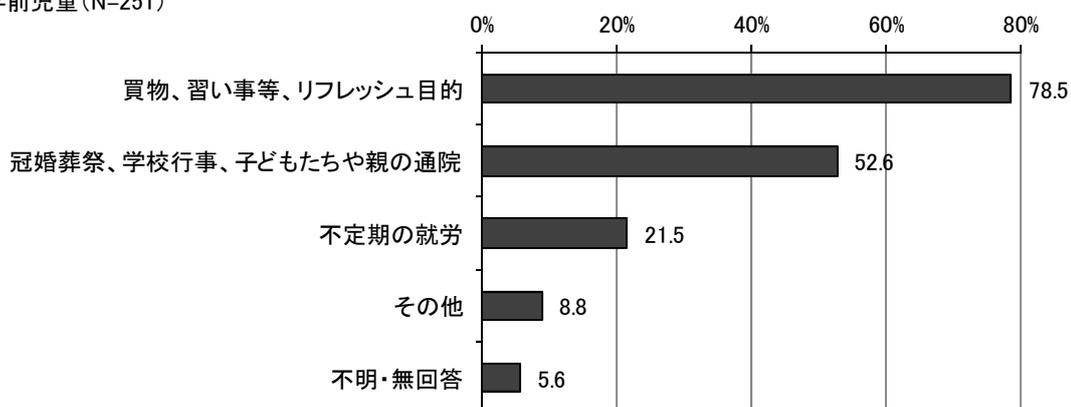
利用したい年間日数については、『買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ』が「11日～20日」、『冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など』が「3～5日」となっています。



*サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

①利用したい目的の内訳〈複数回答〉《「利用したい」を選んだ方》

就学前児童 (N=251)



②利用したい年間日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

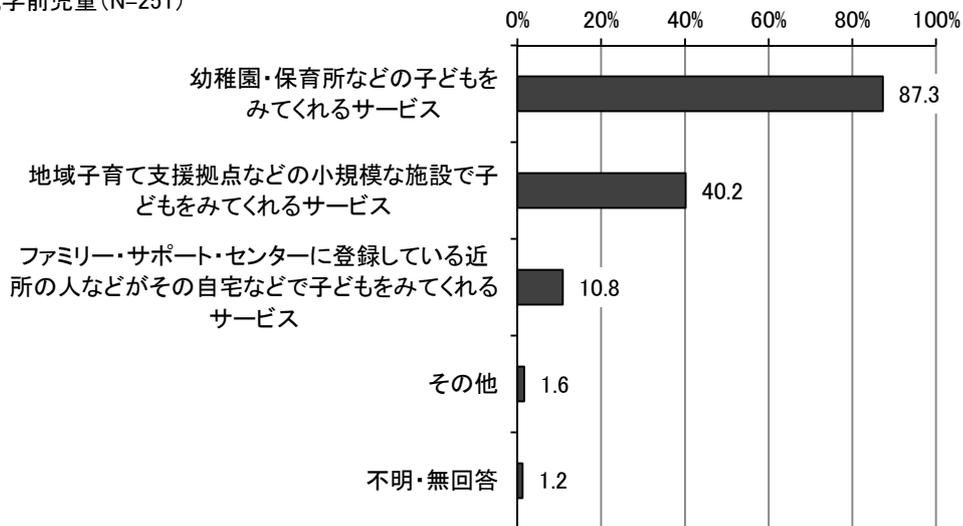
【就学前児童】 利用したい 日数	年間日数 N=251		買物、習い事等、リフレッシュ目的 N=197		冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院 N=132		不定期の就労 N=54		その他 N=22	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	7	1.6	21	10.7	27	20.5	5	9.3	1	4.5
3日～5日	15	3.5	38	19.3	44	33.3	13	24.1	6	27.3
6日～10日	22	5.2	48	24.4	30	22.7	9	16.7	6	27.3
11日～20日	6	1.4	64	32.5	21	15.9	8	14.8	2	9.1
21日～30日	24	5.6	9	4.6	5	3.8	4	7.4	2	9.1
31日以上	10	2.3	14	7.1	2	1.5	13	24.1	2	9.1
不明・無回答	8	1.9	3	1.5	3	2.3	2	3.7	3	13.6

(2)で「利用したい」を選んだ方

(2)－1 (2)の目的で子どもを預ける場合の望ましい子育て支援サービス
〈複数回答〉〔就学前児童調査…問28－1〕

子どもを預ける場合の望ましい子育て支援サービスをみると、「幼稚園・保育所などの子どもをみてるサービス」が87.3%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」が40.2%となっています。

就学前児童(N=251)



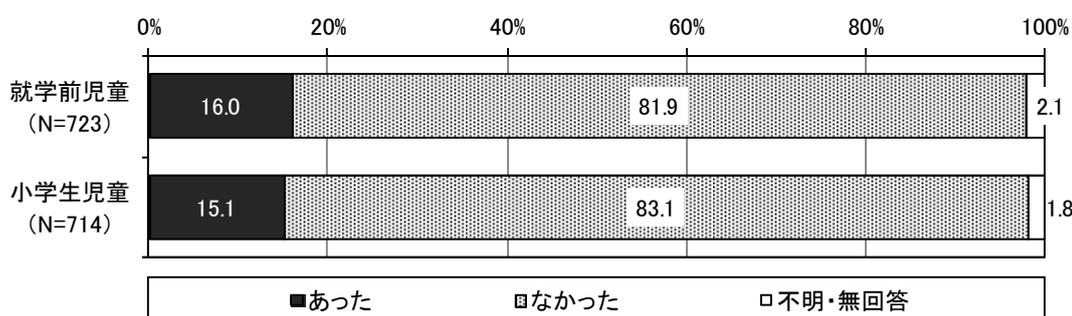
12 不定期な一時預かりについて

(1) この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 29、小学生児童調査…問 15〕

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外に預けた経験の有無をみると、「あった」が就学前児童で16.0%、小学生児童で15.1%、「なかった」が就学前児童で81.9%、小学生児童で83.1%となっています。

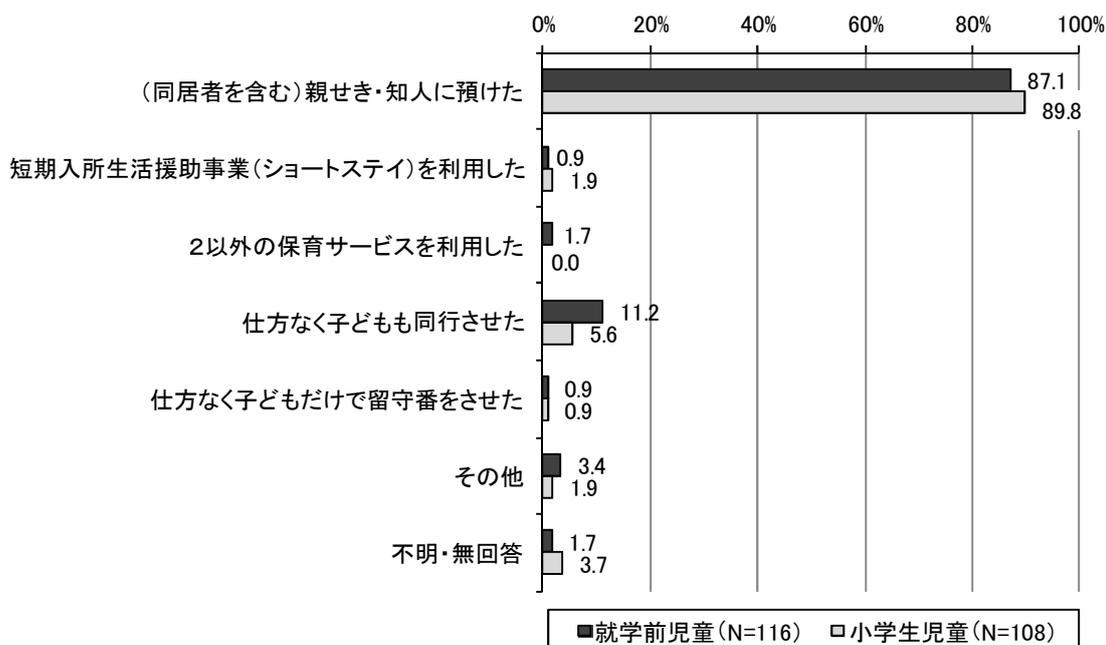
1年間の対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が就学前児童で87.1%、小学生児童で89.8%と最も高くなっています



(1) で「あった」を選んだ方

(2) 1年間の対処方法とそれぞれの泊数〈複数回答〉

〔就学前児童調査…29-1、小学生児童調査…15-1〕



子どもを泊りがけで預けたときの泊数をみると、就学前児童では『(同居者を含む)親せき・知人に預けた』が「1泊」で24.8%、小学生児童では『祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった』が「1泊」で20.6%となっています。

それぞれの泊数〈数量回答〉《「あった」を選んだ方》

【就学前児童】 対応泊数	親せき・同居者を含む た知人に預けた (N=101)		短期入所生活援助事 業(ショートステ イ)を利用した (N=1)		短期入所生活援助事 業以外の保育サ― ビスを利用した (N=2)		仕方なく子どもも同 行させた (N=13)		仕方なく子どもだけ で留守番をさせた (N=1)		その他 (N=4)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	25	24.8	1	100.0	2	100.0	3	23.1	0	0.0	1	25.0
2泊	13	12.9	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0
3泊	8	7.9	0	0.0	0	0.0	2	15.4	1	100.0	1	25.0
4泊	9	8.9	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	1	25.0
5泊	12	11.9	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	1	25.0
6泊	3	3.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0
7泊	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	17	16.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	13	12.9	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	0	0.0

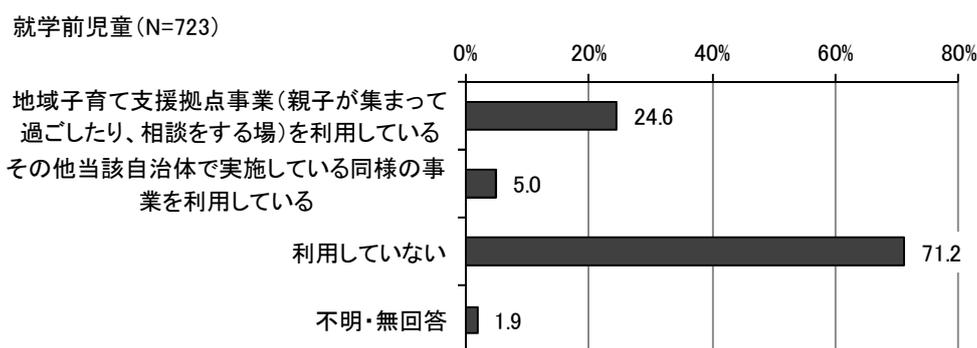
【小学生児童】 対応泊数	祖父母等の親族、 友人・知人に みてもらった (N=97)		短期入所生活援助事 業(ショートステ イ)を利用した (N=2)		仕方なく子どもも同 行させた (N=6)		仕方なく子どもだけ で留守番をさせた (N=1)		その他 (N=2)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	20	20.6	0	0.0	1	16.7	1	100.0	0	0.0
2泊	15	15.5	1	50.0	2	33.3	0	0.0	0	0.0
3泊	11	11.3	0	0.0	1	16.7	0	0.0	0	0.0
4泊	4	4.1	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	8	8.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6泊	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	5	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	18	18.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
不明・無回答	14	14.4	0	0.0	2	33.3	0	0.0	1	50.0

13 地域の子育て支援サービスの利用状況について（就学前児童）

（1）現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 30〕

地域子育て支援拠点事業の利用状況をみると、「利用していない」が71.2%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している」が24.6%となっています。

1週間当たりの利用回数、1ヶ月当たりの利用回数は、『地域子育て支援拠点事業』、『その他市が実施している類似の事業』ともに「1回」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



◎ 1週間当たりもしくは1ヶ月当たりの利用回数〈数量回答〉

《「地域子育て支援拠点事業」「その他市が実施している類似の事業」を選んだ方》

【就学前児童】 1週間当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業 (N=178)		その他市が実施し ている類似の事業 (N=36)	
	件数	%	件数	%
1回	34	19.1	86	48.3
2回	19	10.7	34	19.1
3回	10	5.6	7	3.9
4回	2	1.1	1	0.6
5回	1	0.6	1	0.6
6回以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	112	62.9	49	27.5

【就学前児童】 1ヶ月当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業 (N=178)		その他市が実施し ている類似の事業 (N=36)	
	件数	%	件数	%
1回	9	25.0	23	63.9
2回	0	0.0	5	13.9
3回	0	0.0	2	5.6
4回	0	0.0	0	0.0
5回	0	0.0	0	0.0
6回以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	27	75.0	6	16.7

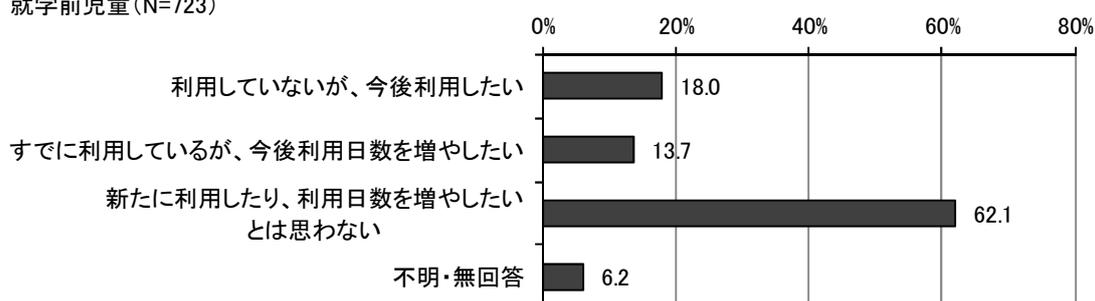
(2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向〈単数回答〉〔就学前児童調査…問31〕

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたい」とは思わない」が62.1%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が18.0%となっています。

1週間当たりの利用希望回数は、『利用していないが、今後利用したい』『すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい』ともに「1回」の割合が最も高くなっています。

1ヶ月当たりの利用希望回数は、『利用していないが、今後利用したい』で「1回～2回」、『すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい』で「3回～5回」の割合が最も高くなっています。

就学前児童(N=723)



◎1週間当たりもしくは1ヶ月当たりの利用希望回数〈数量回答〉

《「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方》

【就学前児童】 1週間当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=130)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=99)	
	件数	%	件数	%
1回	29	22.3	31	31.3
2回	8	6.2	25	25.3
3回	5	3.8	7	7.1
4回	0	0.0	4	4.0
5回	3	2.3	2	2.0
6回以上	0	0.0	2	2.0
不明・無回答	85	65.4	28	28.3

【就学前児童】 1ヶ月当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=130)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=99)	
	件数	%	件数	%
1回～2回	68	52.3	13	13.1
3回～5回	22	16.9	16	16.2
6回～10回	3	2.3	14	14.1
11回～15回	0	0.0	2	2.0
16回～20回	1	0.8	0	0.0
21回以上	0	0.0	1	1.0
不明・無回答	36	27.7	53	53.5

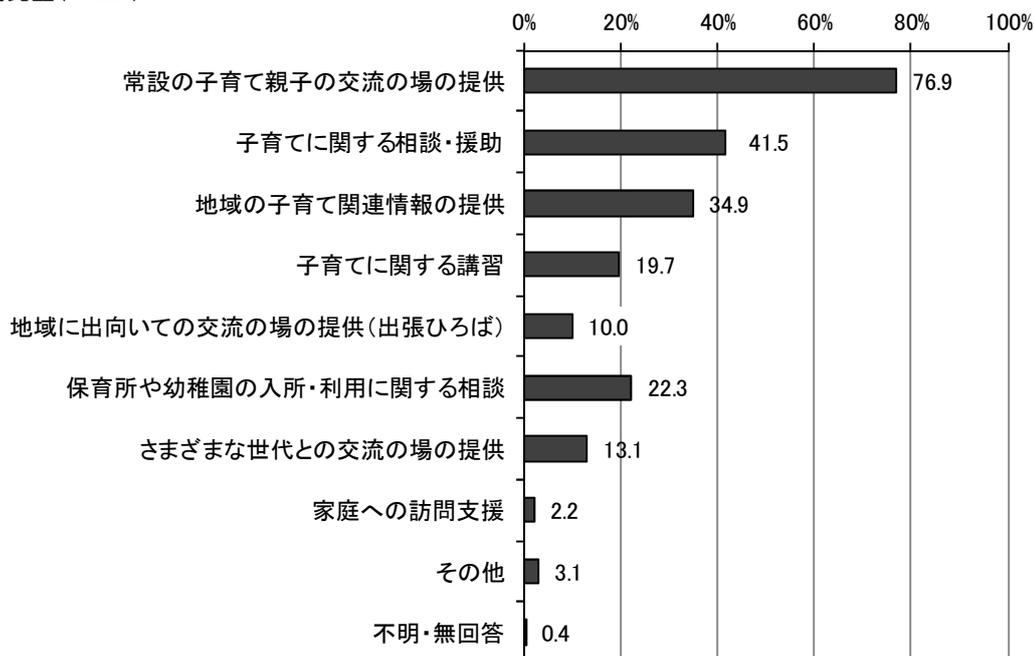
(2)で「利用していないが、今後利用したい」または「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方

(2) - 1 地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって利用したいサービス

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 31-1〕

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって利用したいサービスをみると、「常設の子育て親子の交流の場の提供」が76.9%と最も高く、次いで「子育てに関する相談・援助」が41.5%、「地域の子育て関連情報の提供」が34.9%となっています。

就学前児童(N=229)

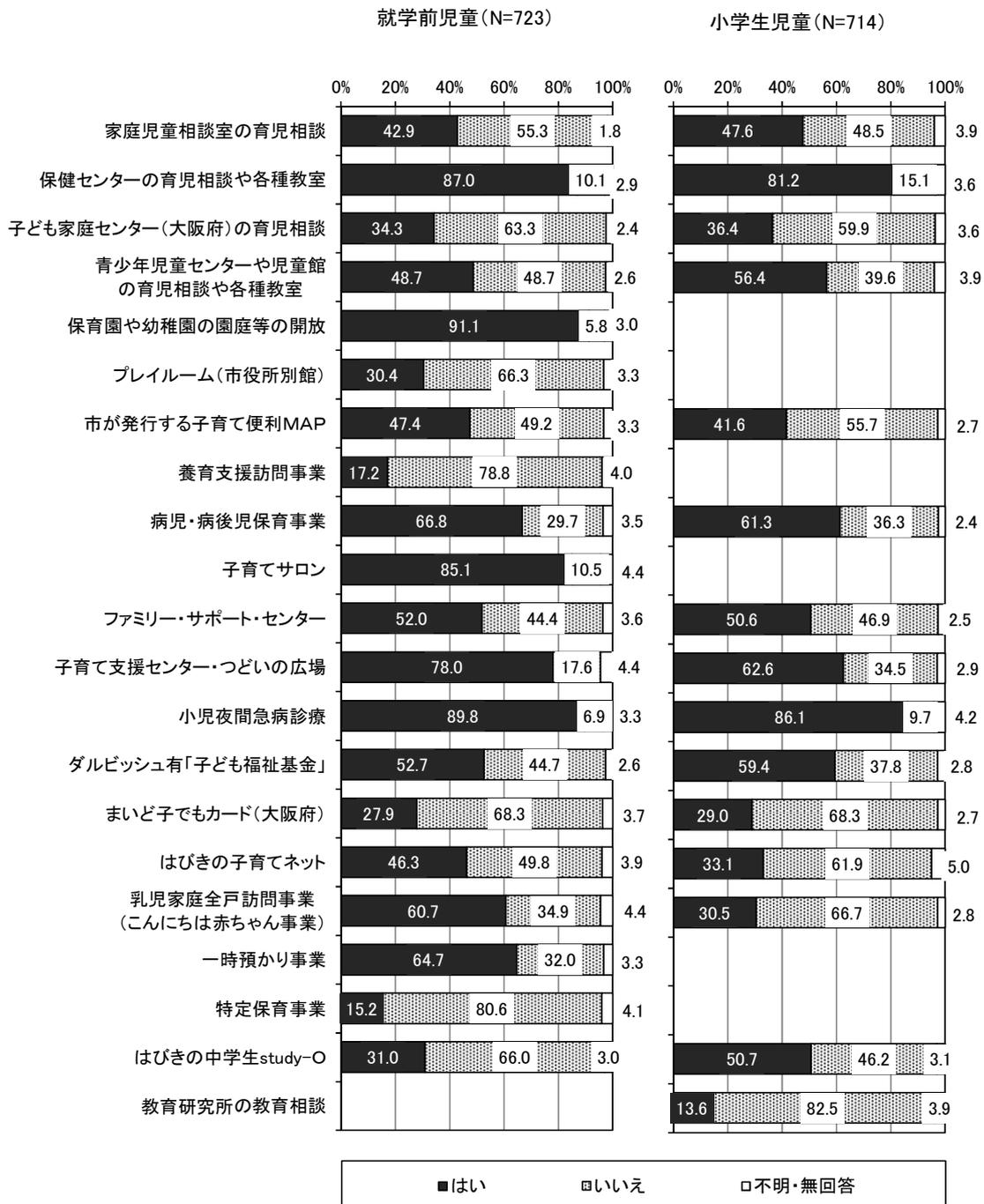


14 子育て支援サービスの認知度・利用度について

(1) 子育て支援サービスの認知度・利用度・今後の利用意向〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 32、小学生児童調査…問 17〕

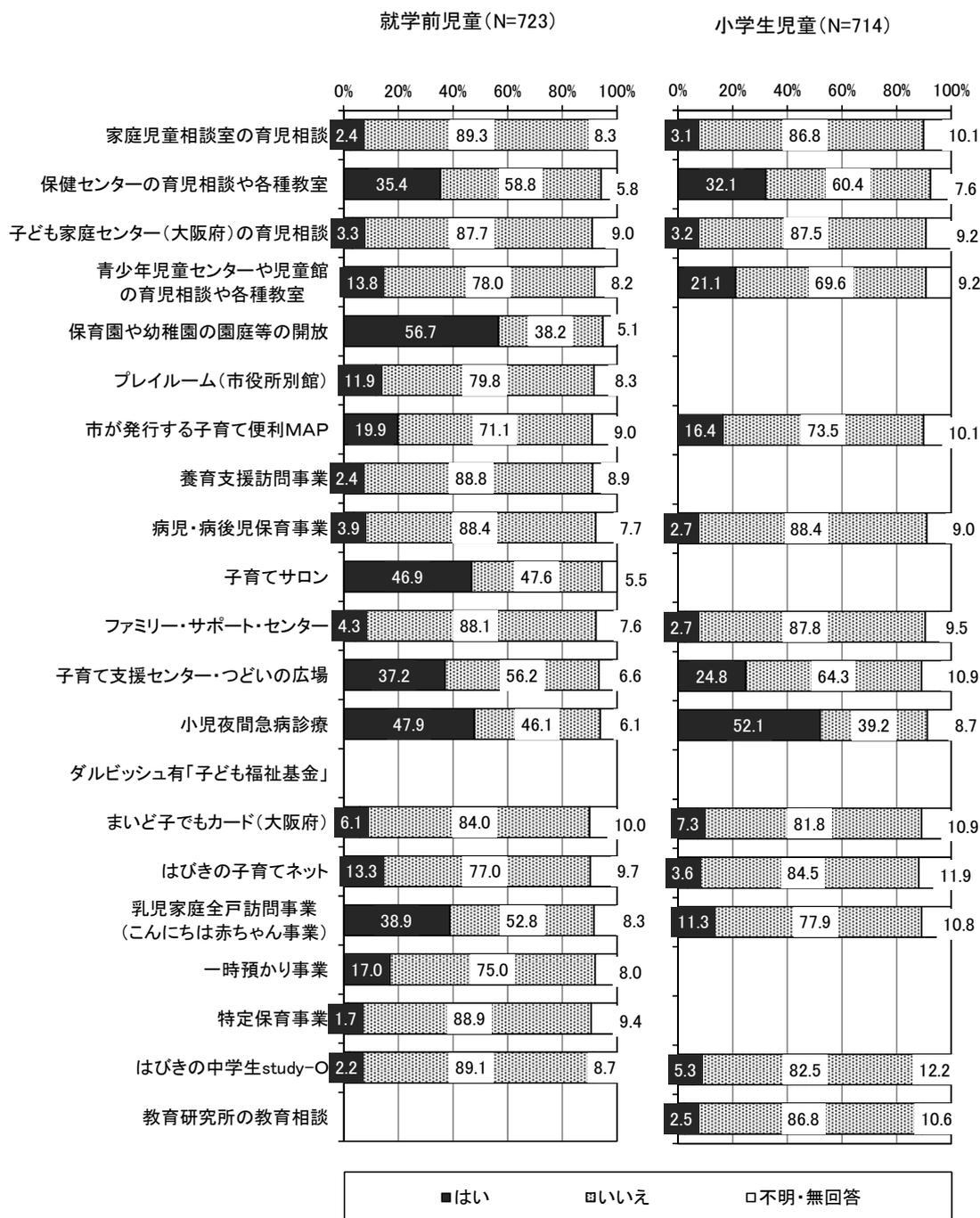
子育て支援サービスの認知度をみると、就学前児童では「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が91.1%、「小児夜間急病診療」が89.8%、「保健センターの育児相談や各種教室」が87.0%となっています。小学生児童でも「小児夜間急病診療」「保健センターの育児相談や各種教室」で認知度が8割を超えています。

◎認知度



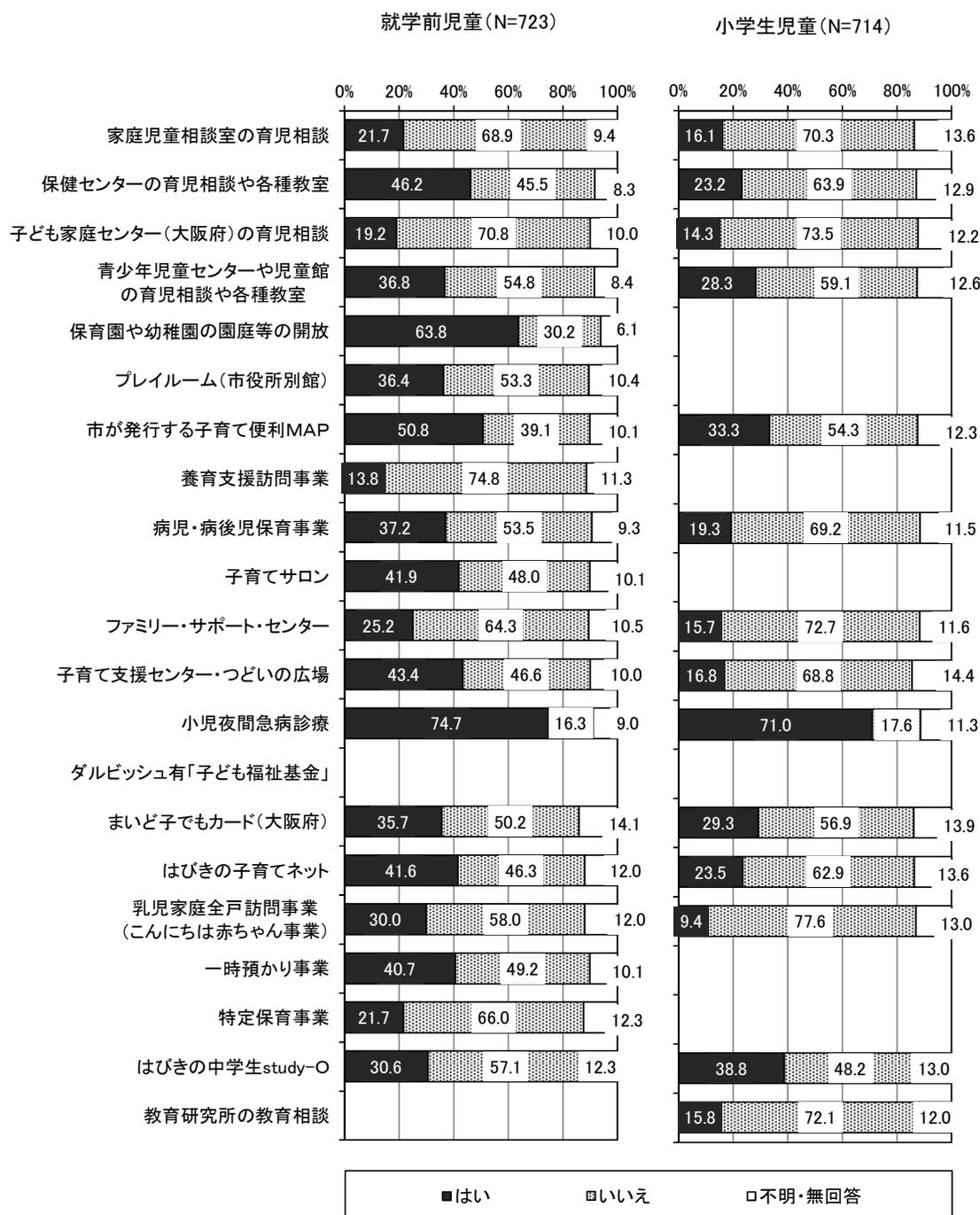
子育て支援サービスの利用度をみると、就学前児童では「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が56.7%、「小児夜間急病診療」が47.9%、「子育てサロン」が46.9%となっています。小学生児童では、「小児夜間急病診療」が52.1%、「保健センターの育児相談や各種教室」が32.1%、「子育て支援センター・つどいの広場」が24.8%となっています。

◎利用度



子育て支援サービスの今後の利用意向をみると、就学前児童では「小児夜間急病診療」が74.7%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が63.8%、「市が発行する子育て便利MAP」が50.8%となっています。小学生児童では、「小児夜間急病診療」が71.0%、「はびきの中学生 Study-O」が38.8%、「市が発行する子育て便利MAP」が33.3%となっています。

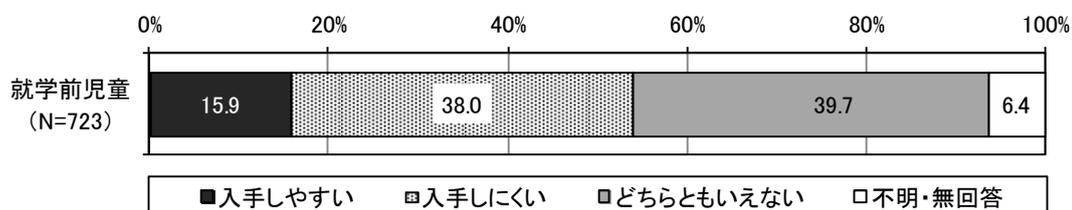
◎今後の利用意向



(2) 子育て支援サービスの情報は、入手しやすいと感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 32-1〕

子育て支援サービスの情報は、入手しやすさをみると、「どちらともいえない」が 39.7%、「入手しにくい」が 38.0%、「入手しやすい」が 15.9%となっています。

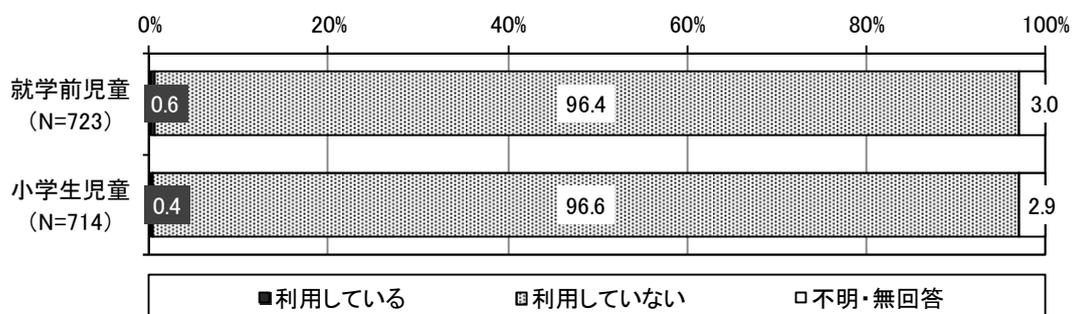


15 ファミリー・サポート・センターの利用について

(1) ファミリー・サポート・センターの利用の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 33、小学生児童調査…問 16〕

ファミリー・サポート・センターの利用の有無をみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用していない」が最も高く、それぞれ 96.4%、96.6%と 9 割以上を占めています。



(1) - 1 ファミリー・サポート・センターの利用目的〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 33-1、小学生児童調査…問 16-1〕

ファミリー・サポート・センターの利用目的は、以下のようになっています。

利用目的	【未就学児童】 (N=4)		【小学生児童】 (N=3)	
	件数	%	件数	%
主たる保育サービスとして利用している	0	0.0	1	33.3
保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)	0	0.0	0	0.0
子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	1	25.0	0	0.0
祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	1	25.0	1	33.3
親の冠婚葬祭や買物等の外出の際に利用している	0	0.0	0	0.0
保育施設等の送り迎えに利用している	0	0.0	0	0.0
その他	3	75.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	33.3

(1) - 2 ファミリー・サポート・センターの利用頻度〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問 33-2、小学生児童調査…問 16-2〕

ファミリー・サポート・センターの利用頻度は、以下のようになっています。

月あたりの利用 日数	【未就学児童】 (N=4)		【小学生児童】 (N=3)	
	件数	%	件数	%
1日～2日	0	0.0	1	33.3
3日～5日	0	0.0	0	0.0
6日～10日	0	0.0	0	0.0
11日～20日	0	0.0	0	0.0
21日～30日	0	0.0	0	0.0
31日以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	100.0	2	66.7

1回あたりの 利用時間	【未就学児童】 (N=4)		【小学生児童】 (N=3)	
	件数	%	件数	%
1時間	0	0.0	0	0.0
2時間	0	0.0	1	33.3
3時間	0	0.0	0	0.0
4時間	0	0.0	0	0.0
5時間	0	0.0	0	0.0
6時間	0	0.0	0	0.0
7時間	0	0.0	0	0.0
8時間	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	100.0	2	66.7

(1) - 3 ファミリー・サポート・センターの利用希望〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問 33-3、小学生児童調査…問 16-3〕

ファミリー・サポート・センターの利用希望は、就学前児童、小学生児童ともに不明・無回答となっています。

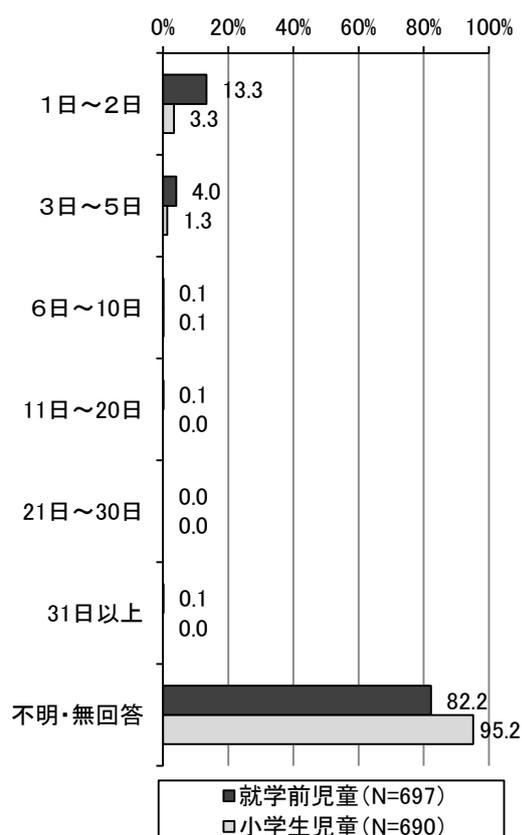
(1) - 4 ファミリー・サポート・センターの利用希望（未利用者）〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問 33-4、小学生児童調査…問 16-4〕

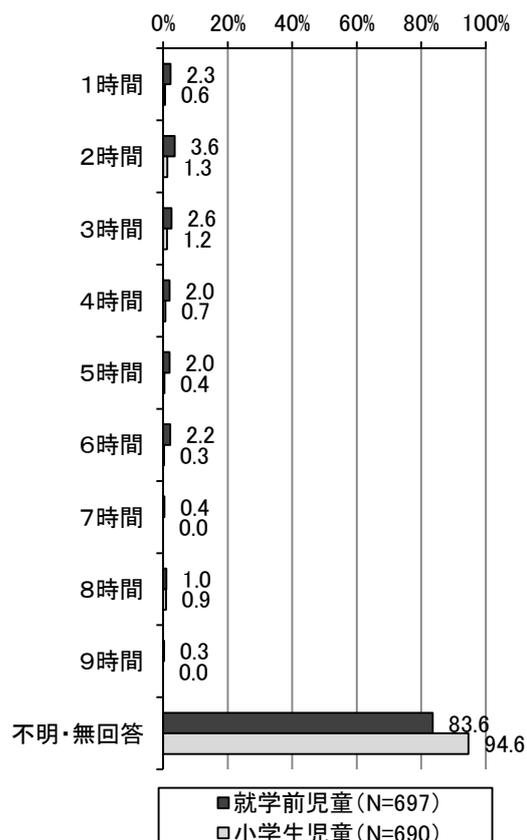
ファミリー・サポート・センターの利用希望をみると、月当たりの利用希望日数は就学前児童、小学生児童ともに「1日～2日」となっています。

1回当たりの希望時間は、就学前児童では、「1時間」～「6時間」までほぼ一定の割合がみられ、また小学生児童では、「2時間」～「3時間」で一定の割合がみられます。

■ 月当たりの利用希望日数



■ 1回当たりの希望時間



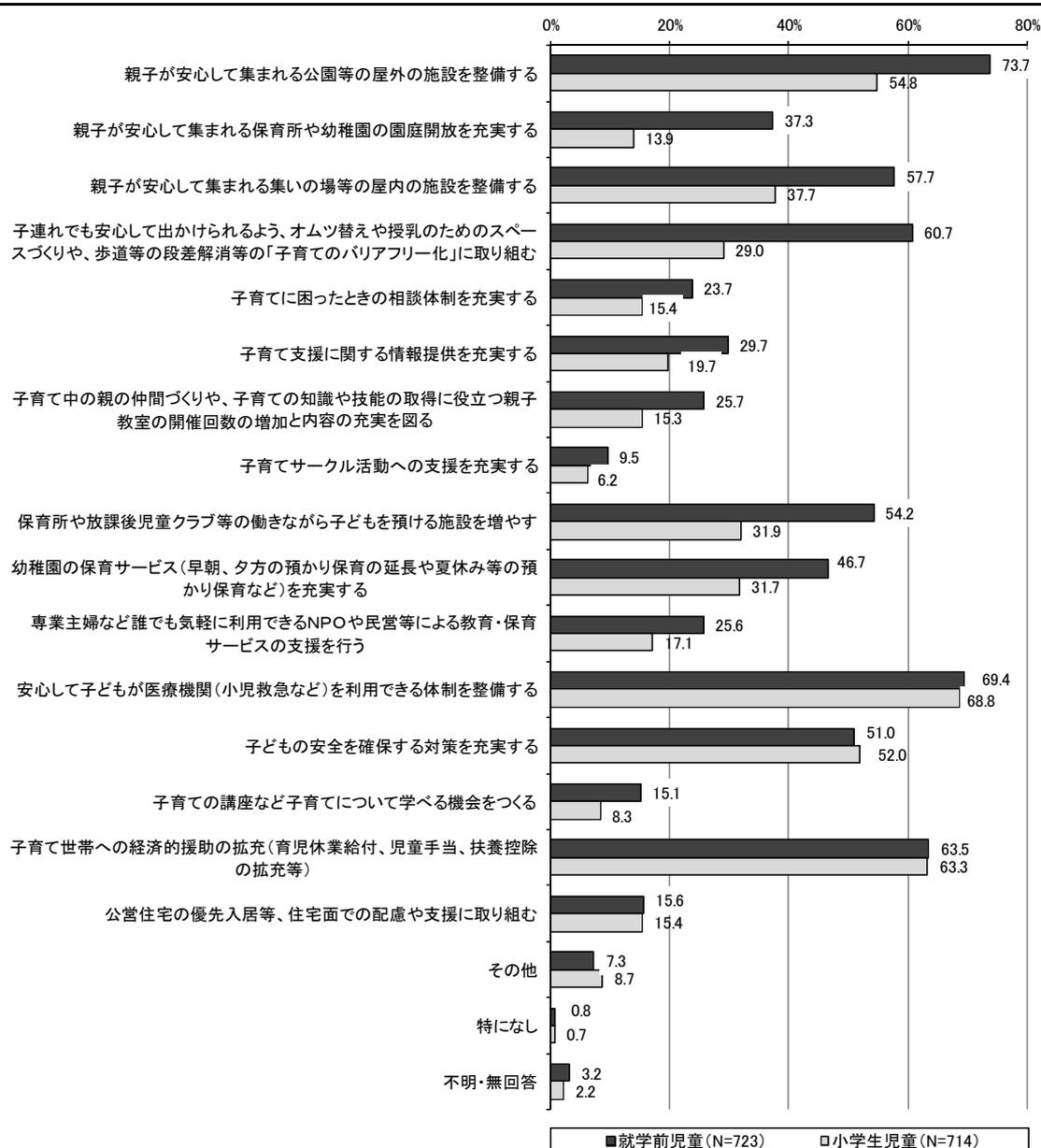
16 行政サービスなどへの要望について

(1) 行政に対して、充実してほしい子育て支援サービス〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 34、小学生児童調査…問 23〕

行政に対して、充実してほしい子育て支援サービスをみると、就学前児童では「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 73.7%、小学生児童では「安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する」が 68.8%と最も高くなっています。

次いで、就学前児童では「安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する」が 69.4%、小学生児童では「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が 63.3%となっています。



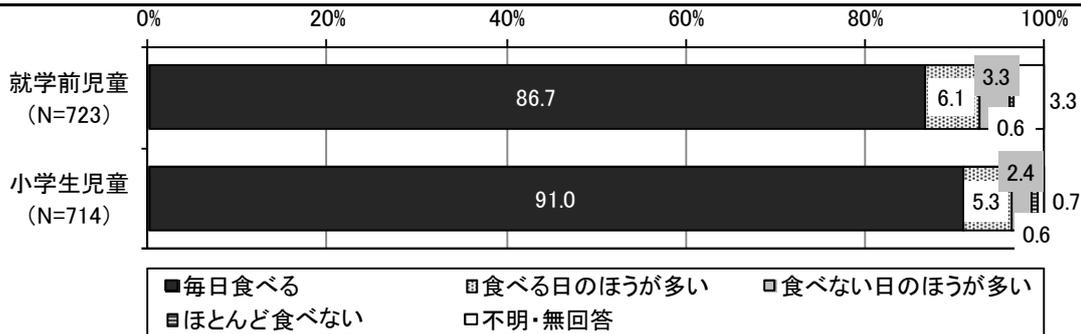
17 お子さんの生活習慣について

(1) お子さんの生活習慣についてお伺いします〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 35、小学生児童調査…問 24〕

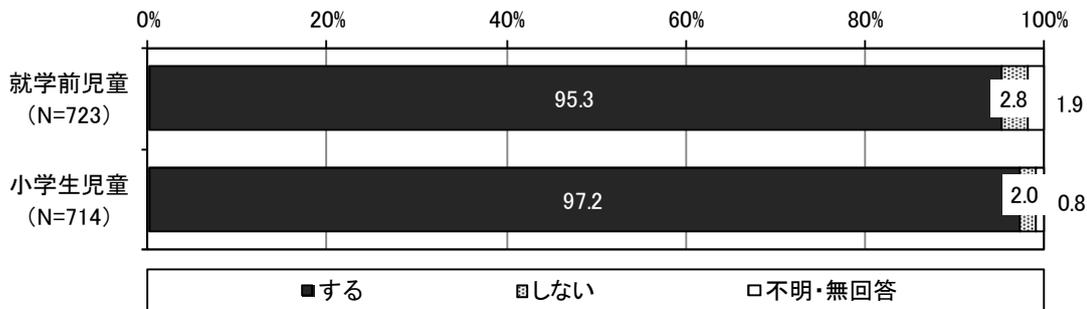
①朝ごはんを食べるか

朝食の摂取状況をみると、就学前児童、小学生児童ともに「毎日食べる」が最も高く、それぞれ86.7%、91.0%となっています。



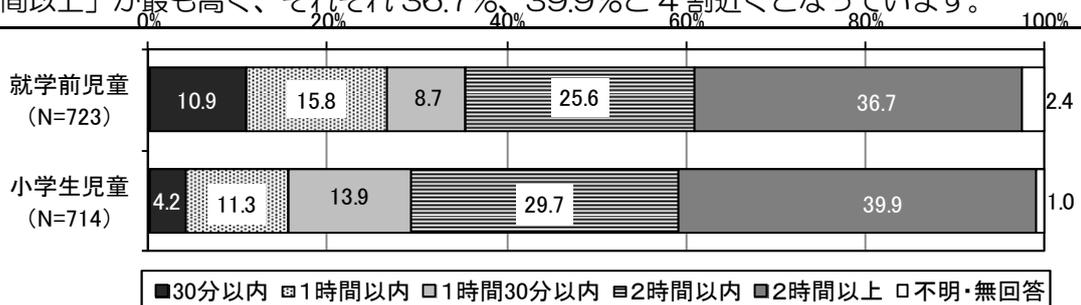
②1日1回は家族と一緒に食事をするか

1日1回家族と一緒に食事をするかどうかをみると、就学前児童、小学生児童ともに「する」が最も高く、それぞれ95.3%、97.2%と9割を超えています。



③平日のテレビ・ビデオ・ゲームの1日あたり平均視聴時間

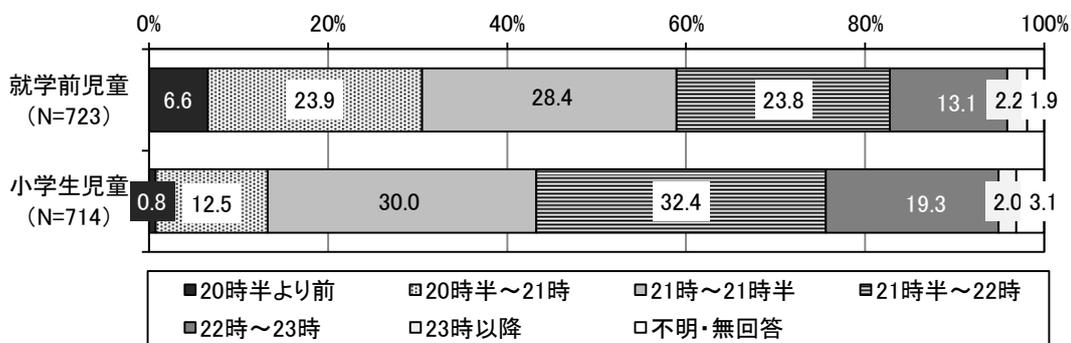
平日のテレビ・ビデオ・ゲームの1日あたり平均視聴時間をみると、就学前児童、小学生児童ともに「2時間以上」が最も高く、それぞれ36.7%、39.9%と4割近くとなっています。



④就寝時刻

就寝時刻をみると、就学前児童は「21時～21時半」が28.4%と最も高く、次いで「20時半～21時」「21時半～22時」がほぼ同水準となっています。

小学生児童では、「21時半～22時」が32.4%と最も高く、次いで「21時～21時半」が30.0%となっています。

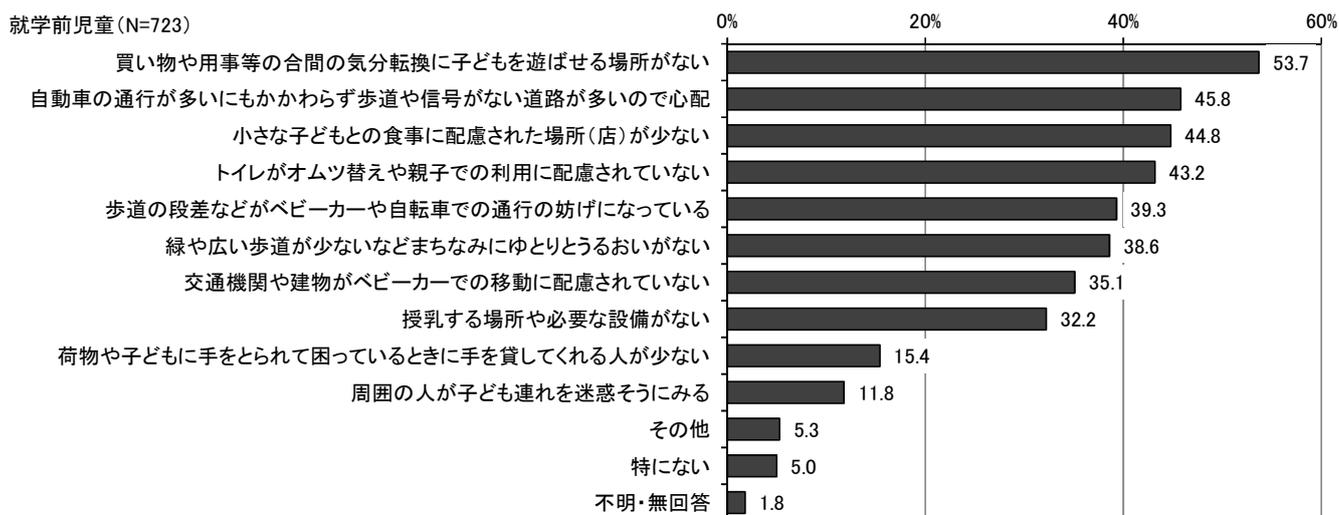


18 子育てを支援する生活環境の整備について

(1) 外出時に困ること・困ったこと〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問36〕

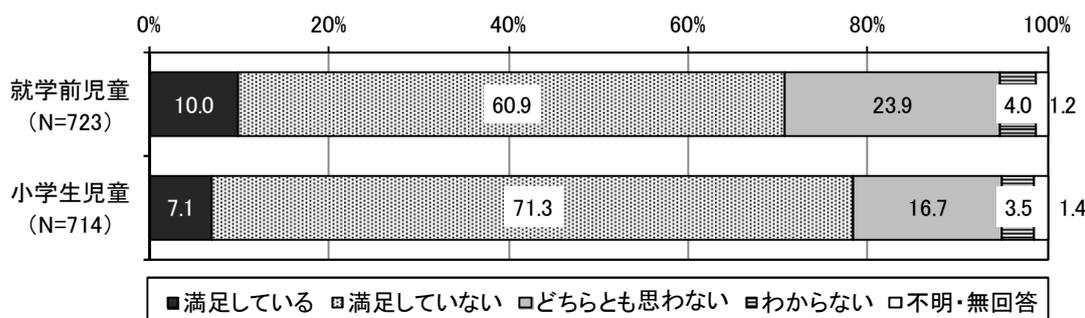
外出時に困ること・困ったことをみると、「買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が53.7%と最も高く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が45.8%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない」が44.8%、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が43.2%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が39.3%、「緑や広い歩道が少ないなどまちなみにゆとりとうるおいが少ない」が38.6%、「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない」が35.1%、「授乳する場所や必要な設備がない」が32.2%、「荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない」が15.4%、「周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる」が11.8%、「その他」が5.3%、「特にない」が5.0%、「不明・無回答」が1.8%となっています。



(2) 子どもの遊び場に関して満足しているかどうか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 37、小学生児童調査…問 29〕

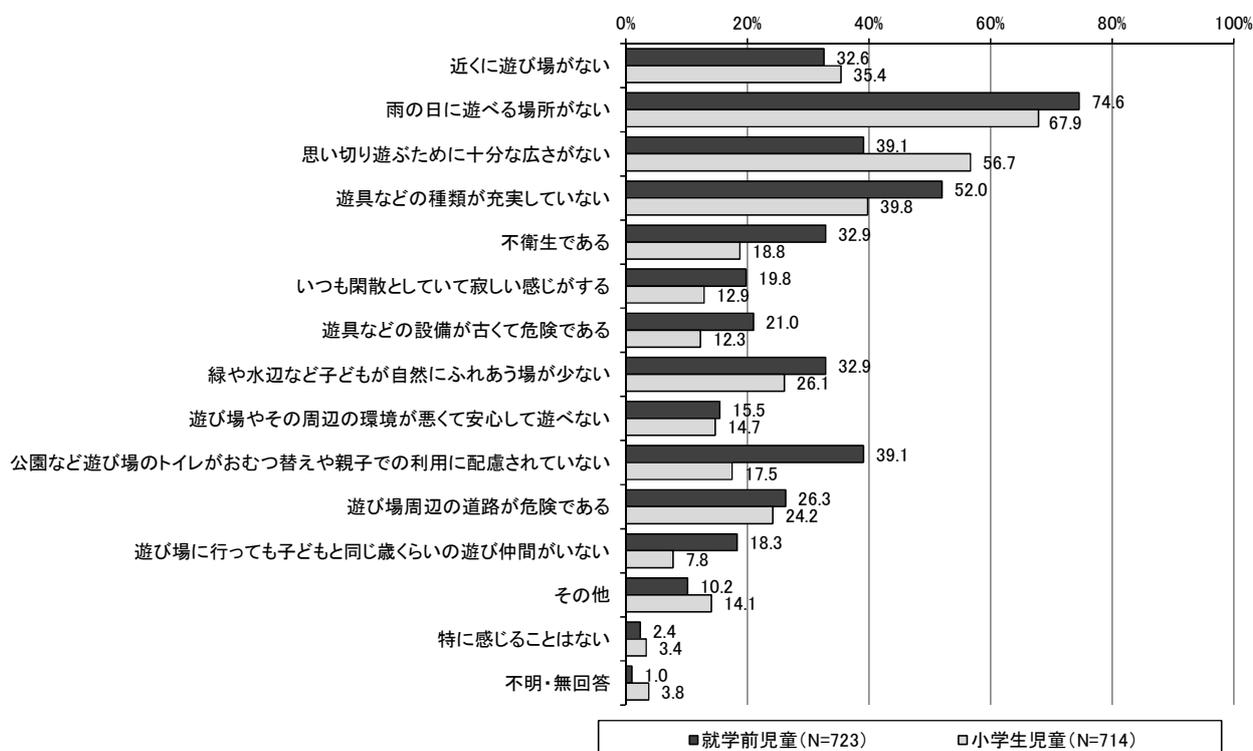
子どもの遊び場に関して満足度をみると、就学前児童、小学生児童ともに「満足していない」が最も高く、それぞれ 60.9%、71.3%となっています。また、「満足している」は就学前児童、小学生児童ともに1割程度となっています。



(2) 子どもの遊び場について感じること〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 38、小学生児童調査…問 30〕

子どもの遊び場について感じることをみると、就学前児童、小学生児童ともに「雨の日に遊べる場がない」が最も高く、それぞれ 74.6%、67.9%となっています。次いで就学前児童では、「遊具などの種類が充実していない」が 52.0%、小学生児童では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が 56.7%となっています。



19 子どもの安全を確保するための取組みやサービスについて

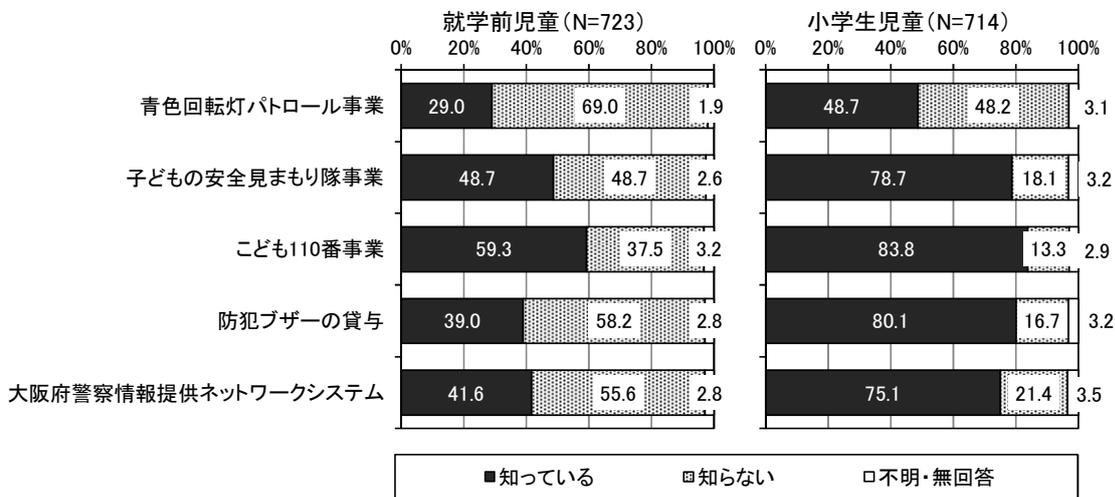
(1) 子どもの安全を確保するための取組みやサービスの認知度、利用経験、利用意向 〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 39、小学生児童調査…問 31〕

◎認知度

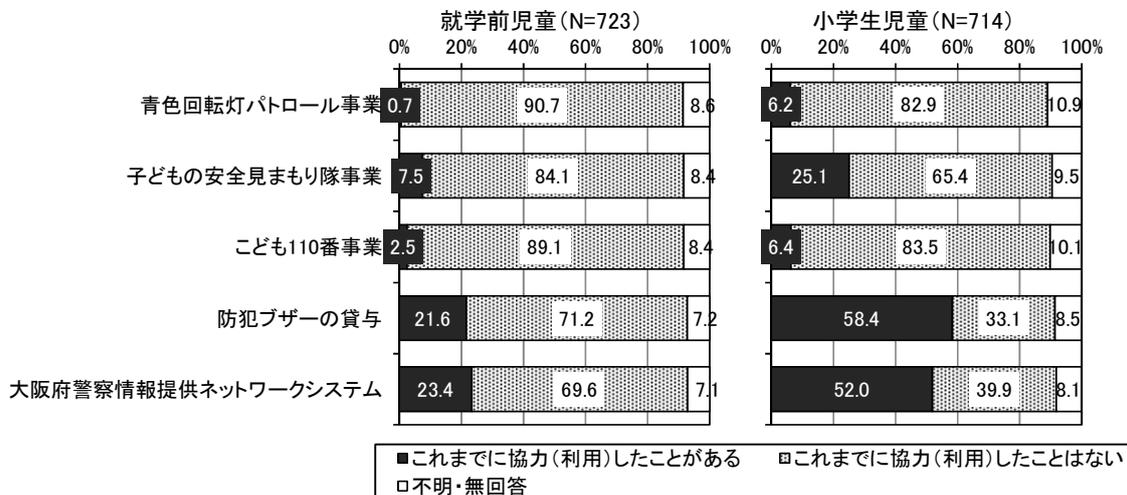
子どもの安全を確保するための取組みやサービスの認知度をみると、就学前児童では「こども110番事業」が59.3%、「子どもの安全見まもり隊事業」が48.7%となっています。

小学生児童では、全体的に認知度が高く、特に「こども110番事業」が83.8%、「防犯ブザーの貸与」が80.1%と8割を超えています。



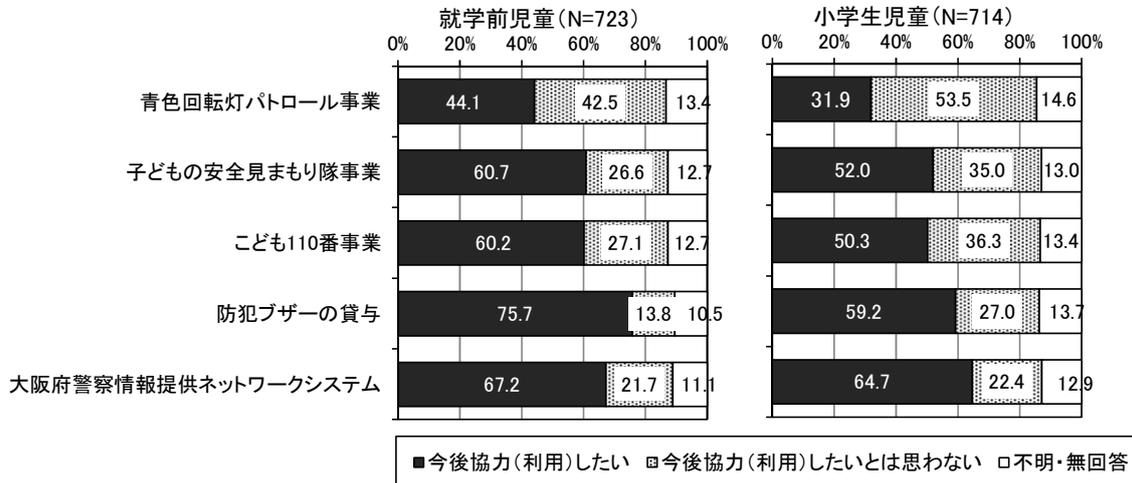
◎利用度

利用度をみると、就学前児童、小学生児童ともに「防犯ブザーの貸与」「大阪府警察情報提供ネットワークシステム」が上位2件となっています。



◎利用意向

利用意向をみると、就学前児童、小学生児童ともに「防犯ブザーの貸与」「大阪府警察情報提供ネットワーク」が上位2件となっています。また、就学前児童では「子どもの安全見まもり隊事業」「こども110番事業」の利用意向が6割と高くなっています。

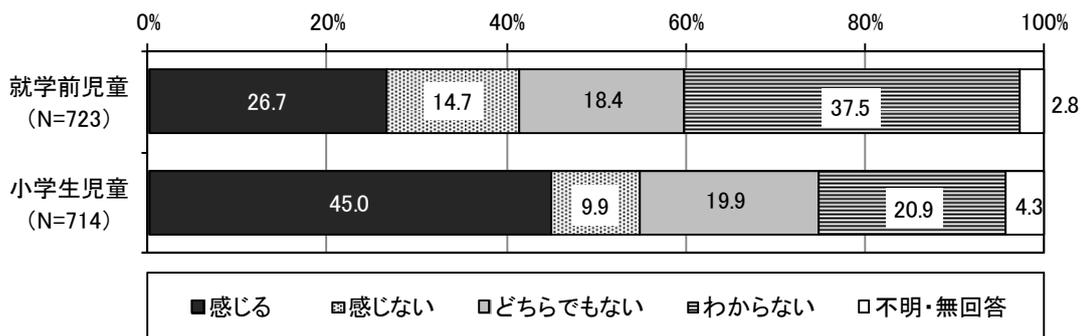


(1)-2 子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 40、小学生児童調査…問 32〕

子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じるかどうかをみると、就学前児童では「わからない」が37.5%と最も高く、次いで「感じる」が26.7%となっています。

小学生児童では「感じる」が45.0%と最も高く、子どもに対する事故や犯罪が増加していると感じる人が多くなっています。

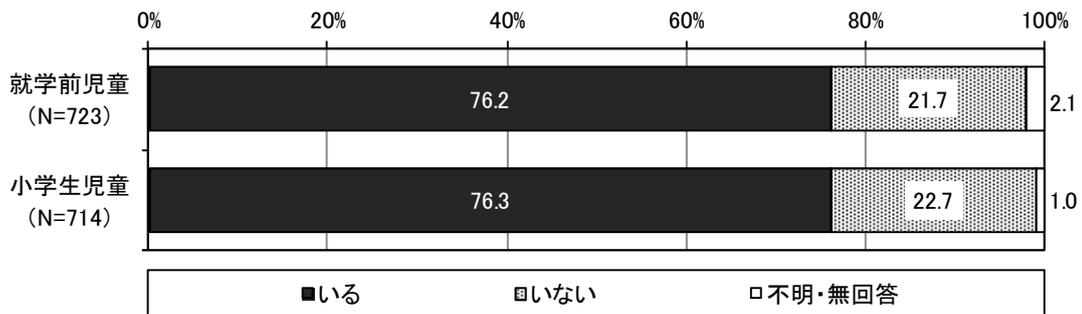


20 子育て全般について

(1) 近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 41、小学生児童調査…問 33〕

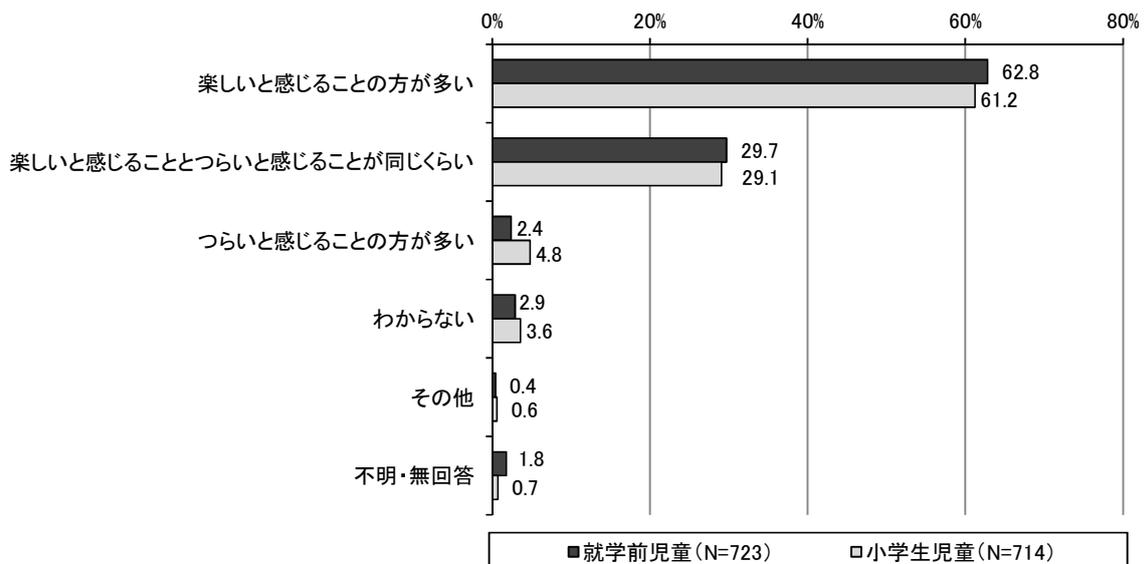
近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無をみると、就学前児童、小学生児童ともに「いる」が最も高く、それぞれ 76.2%、76.3%と 8 割近くとなっています。



(2) 子育てを楽しんでいるか、つらいと感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 42、小学生児童調査…問 34〕

子育てを楽しんでいるか、つらいと感じるかをみると、就学前児童、小学生児童ともに「楽しいと感じることの方が多い」が最も高く、それぞれ 62.8%、61.2%と 6 割を超えています。次いで、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」がそれぞれ 29.7%、29.1%となっています。



(2)で「楽しいと感じることの方が多い」を選んだ方

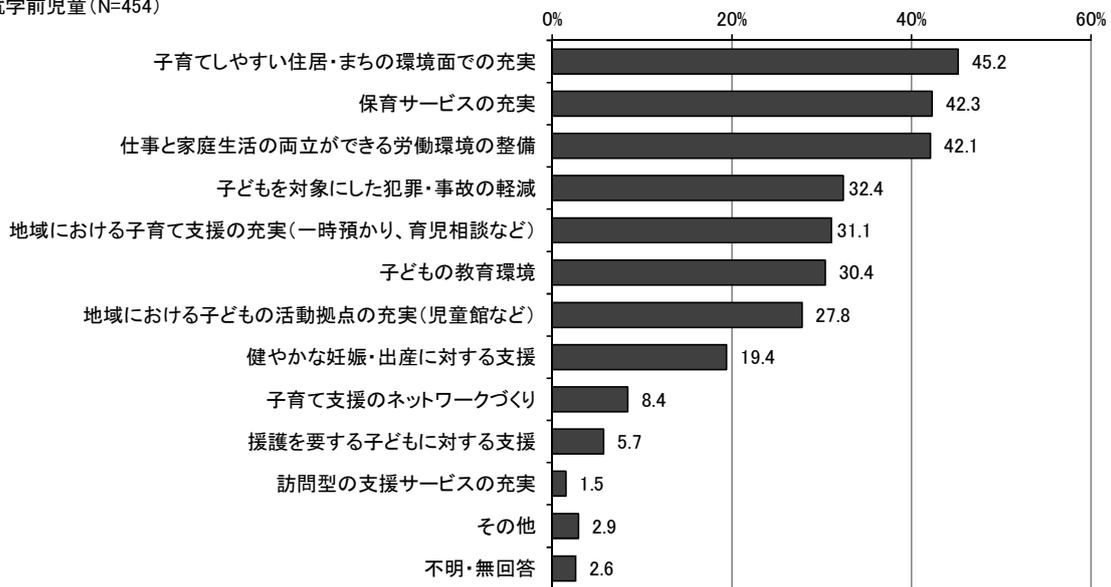
(2)-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じるか〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 42-1、小学生児童調査…問 34-1〕

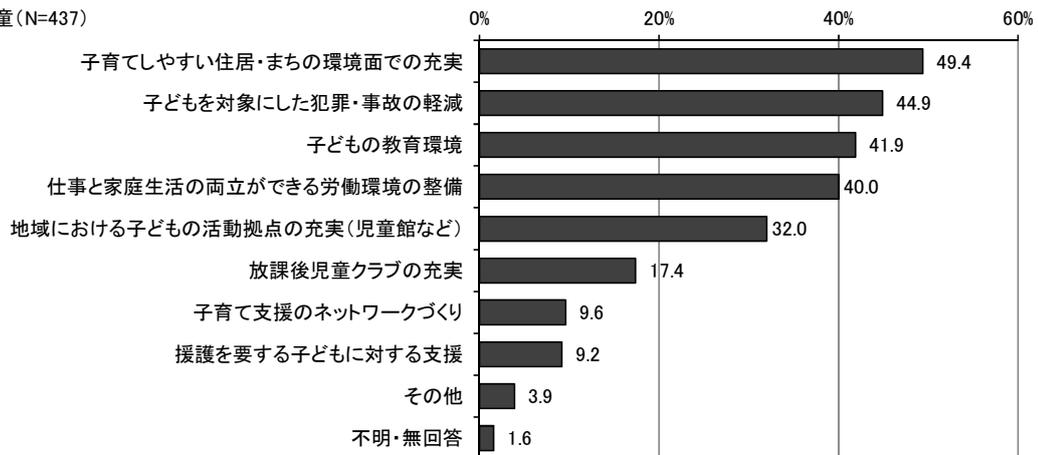
子育てをする中で、有効と感じられる支援・対策をみると、就学前児童では「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 45.2%、「保育サービスの充実」が 42.3%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 42.1%となっています。

小学生児童では、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 49.4%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が 44.9%、「子どもの教育環境」が 41.9%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 40.0%と、4割を超えています。

就学前児童(N=454)



小学生児童(N=437)



(2)で「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「つらいと感じることの方が多い」を選んだ方

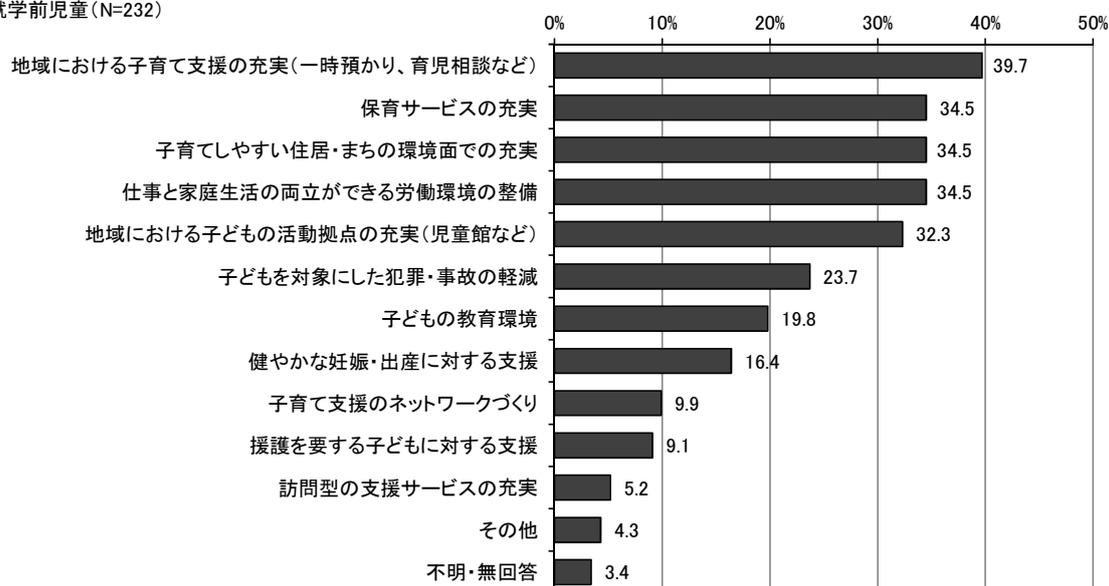
(2) - 2 子育てのつらさを解消するために、どのような支援・対策が必要か

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 42-2、小学生児童調査…問 34-2〕

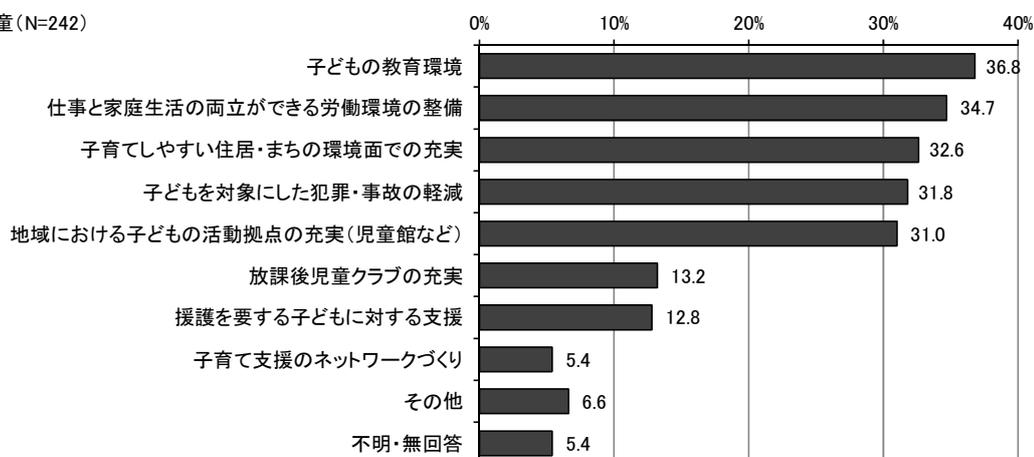
子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策をみると、就学前児童では「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が 39.7%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」がそれぞれ 34.5%となっています。

小学生児童では、「子どもの教育環境」が 36.8%と最も高く、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 34.7%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 32.6%となっています。

就学前児童(N=232)



小学生児童(N=242)

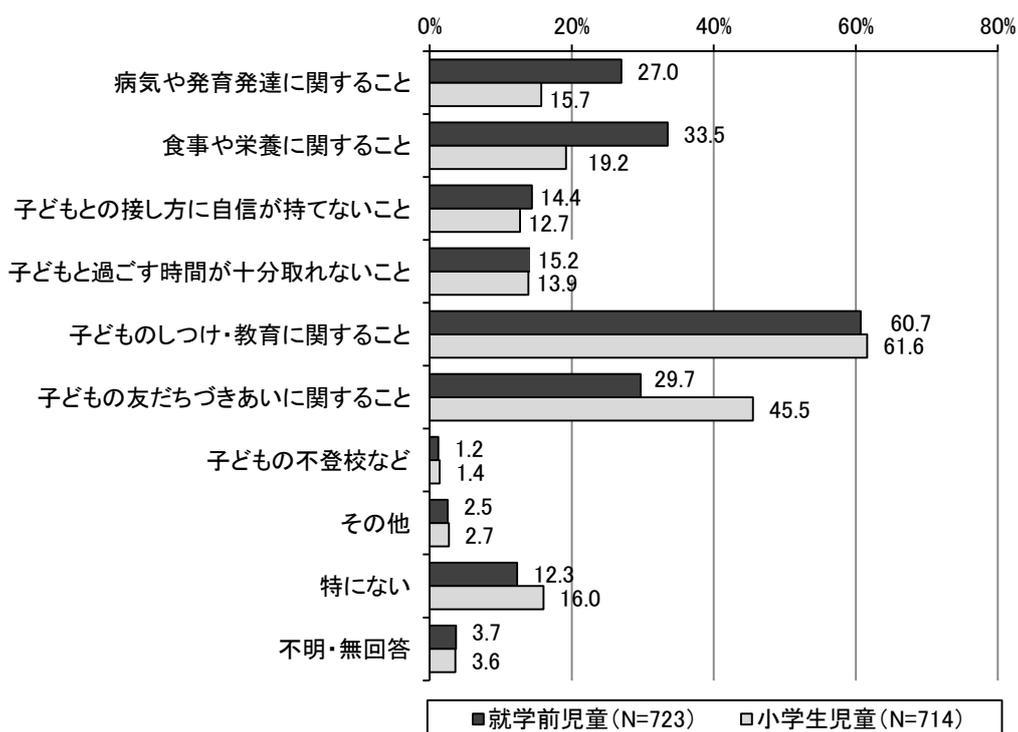


(3) 子育てに関して、日常悩んでいることや気になること〈複数回答〉

[就学前児童調査…問 43、小学生児童調査…問 35]

①子どもに関すること

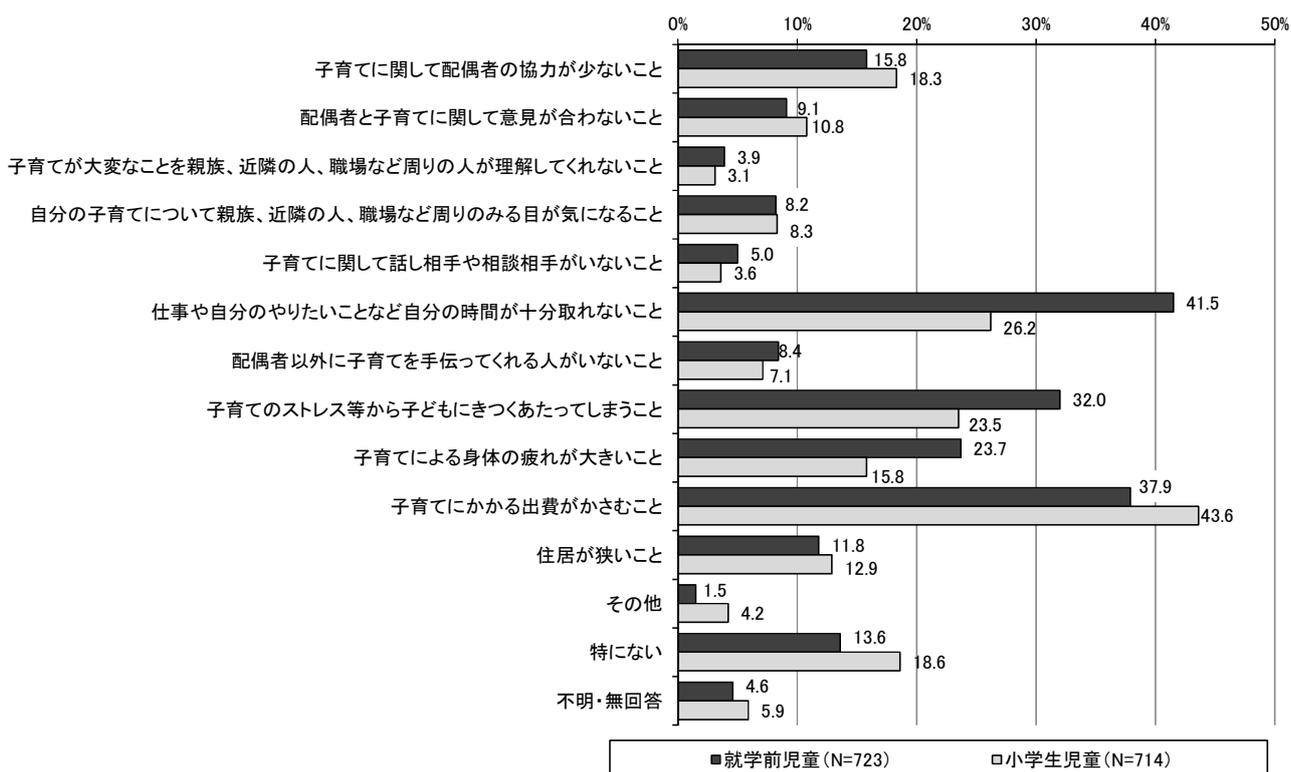
子育てに関して、日常悩んでいることや気になることをみると、『子どもに関すること』では、就学前児童、小学生児童ともに「子どものしつけ・教育に関すること」が最も高く、それぞれ60.7%、61.6%となっています。次いで、就学前児童では「食事や栄養に関すること」が33.5%、小学生児童では「子どもの友だちづきあいに関すること」が45.5%となっています。



②ご自身に関すること

子育てに関して、日常悩んでいることや気になることについてみると、『ご自身に関すること』では、就学前児童では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が41.5%、小学生児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が43.6%とそれぞれ最も高くなっています。

次いで、就学前児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が37.9%、小学生児童では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が26.2%となっています。



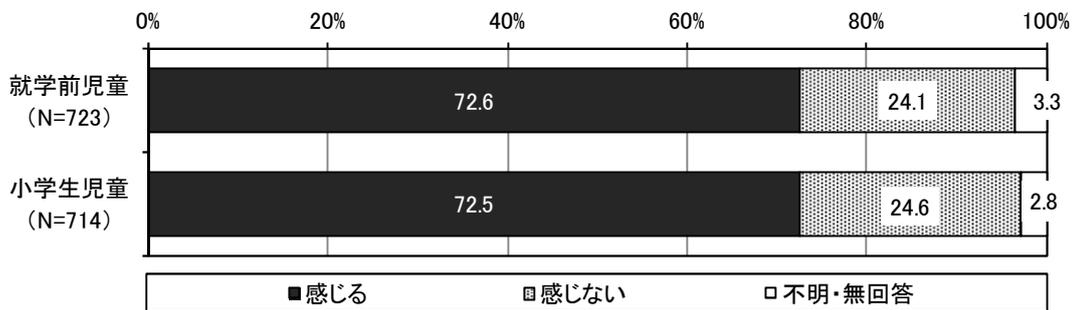
(4) ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 44、小学生児童調査…問 36〕

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるかをみると、就学前児童、小学生児童ともに「感じる」が最も高く、それぞれ72.6%、72.5%と7割を超えています。

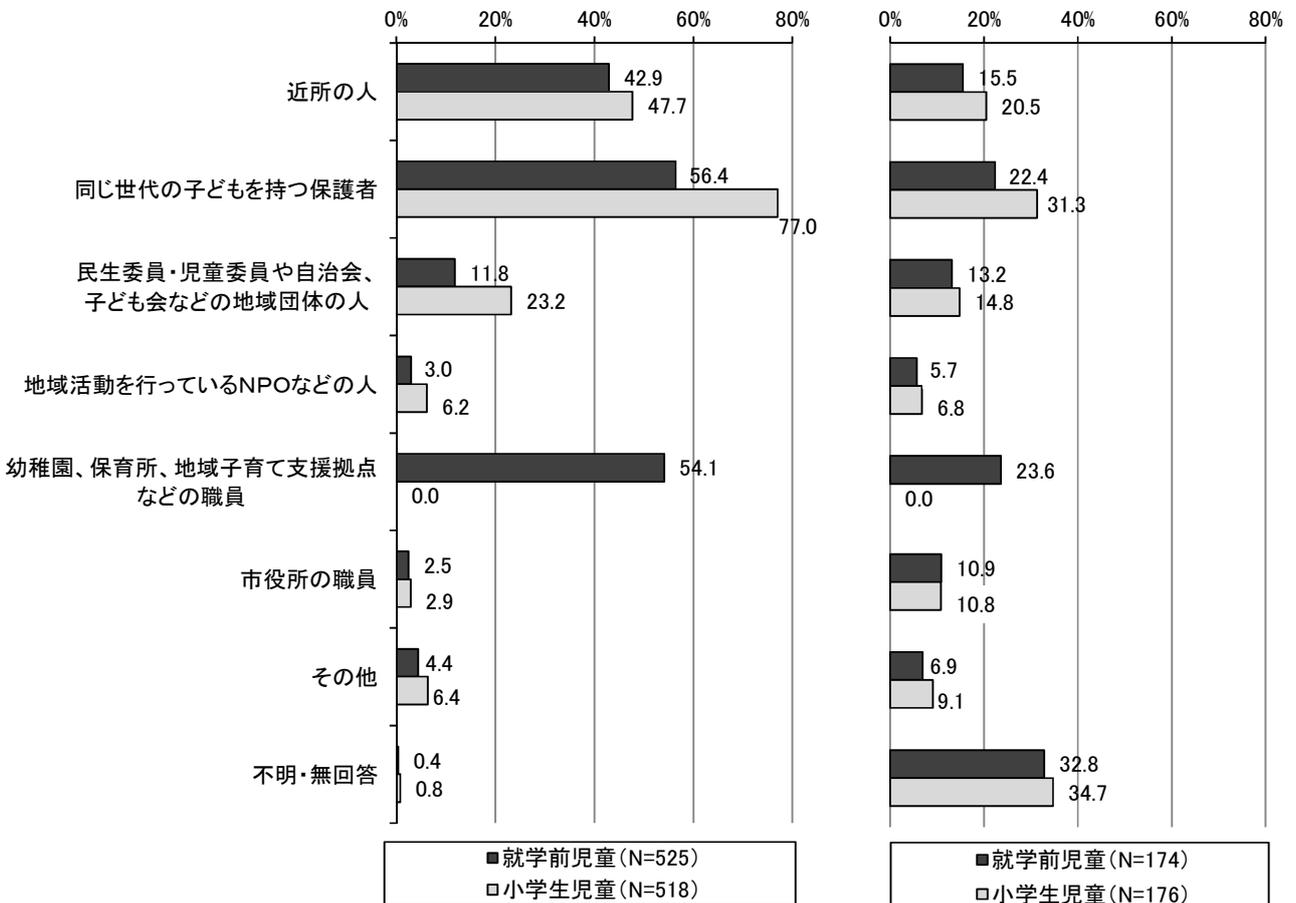
特に誰から支えられているかをみると、就学前児童、小学生児童ともに「同じ世代の子どもを持つ保護者」が最も高く、それぞれ56.4%、77.0%となっています。

特に誰から支えてほしいかをみると、就学前児童では「幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員」が23.6%、小学生児童では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が31.3%とそれぞれ最も高くなっています。



◎特に誰から支えられているか

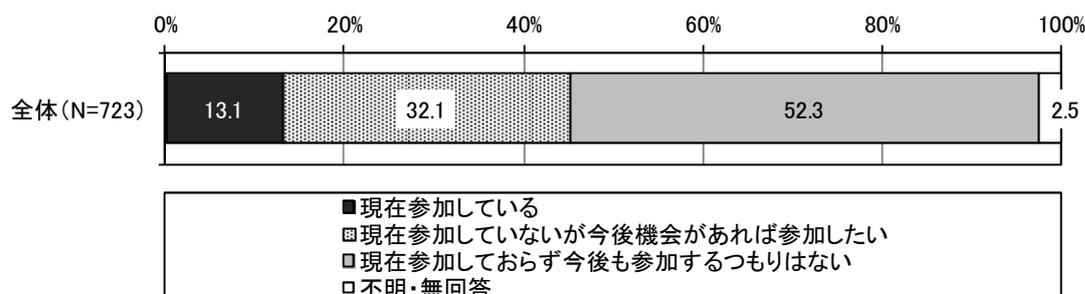
◎特に誰から支えてほしいか



(5) 子育てサークルなど自主的な活動の参加の有無〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 45〕

子育てサークルなど自主的な活動の参加の有無をみると、「現在参加している」が13.1%、「現在参加していないが今後機会があれば参加したい」が32.1%となっています。

一方、「現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」は52.3%と、5割以上となっています。

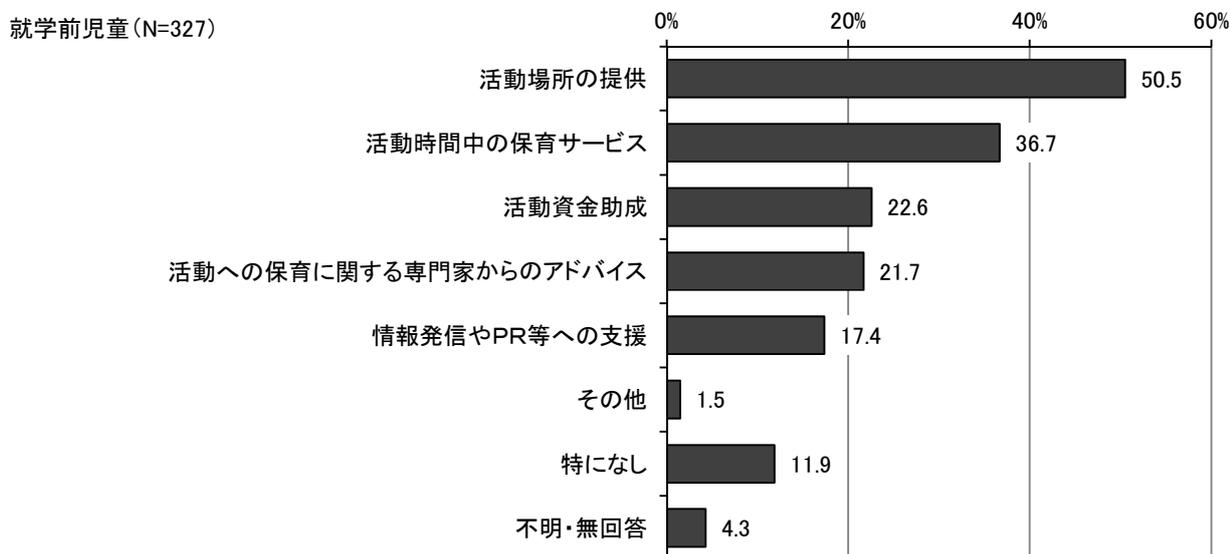


(5) で「現在参加している」「現在参加していないが今後機会があれば参加したい」を選んだ方

(5) - 1 自主活動をするにあたり、行政に行って欲しい支援〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 45-1〕

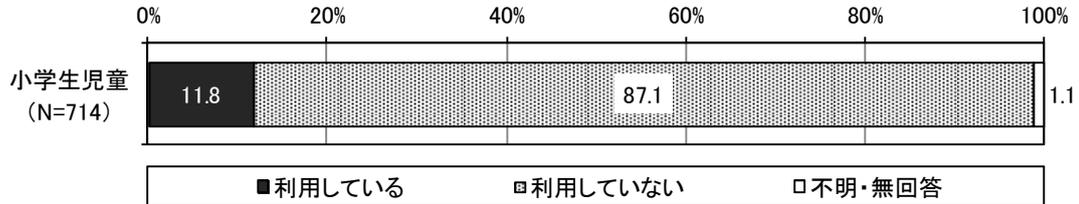
自主活動をするにあたり、行政に行って欲しい支援をみると、「活動場所の提供」が50.5%と最も高く、「活動時間中の保育サービス」が36.7%、「活動資金助成」が22.6%となっています。



21 放課後児童クラブの利用について（小学生児童）

（１）平日の放課後児童クラブの利用の有無〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 12〕

平日の放課後児童クラブの利用の有無をみると、「利用している」が 11.8%、「利用していない」が 87.1%となっています。



（１）で「利用している」を選んだ方

（１）－１ 放課後児童クラブの利用状況と、今後の利用希望〈数量回答〉

〔小学生児童調査…問 12－1〕

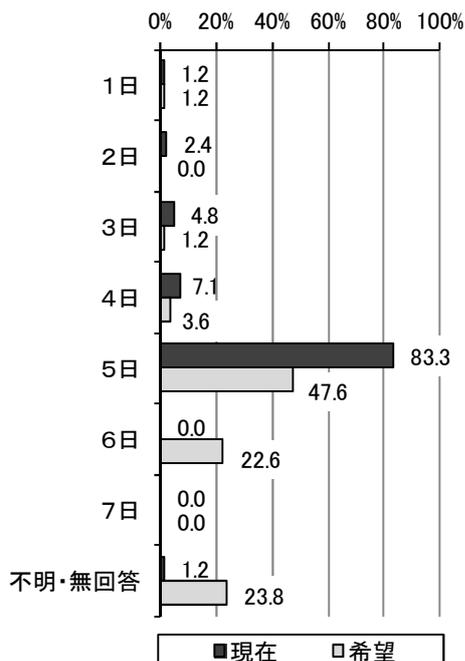
放課後児童クラブの利用状況と、今後の利用希望をみると、1週間当たりの利用日数では、「5日」が現在で 83.3%、希望で 47.6%、1日当たりの利用時間では、「2時間」が現在で 36.9%、「3時間」が希望で 29.8%と最も高くなっています。

また、下校時から何時まで利用したいかでは、「17時台」が現在で 95.2%、「18時台」が希望で 39.3%と最も高くなっています。

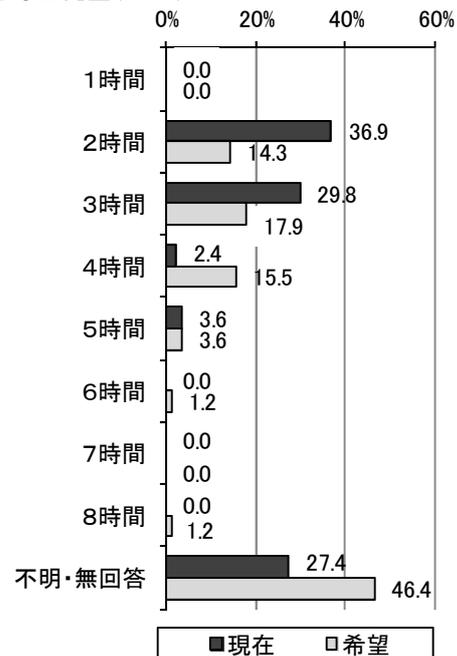
① 1週間当たりの利用日数〈数量回答〉

② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉

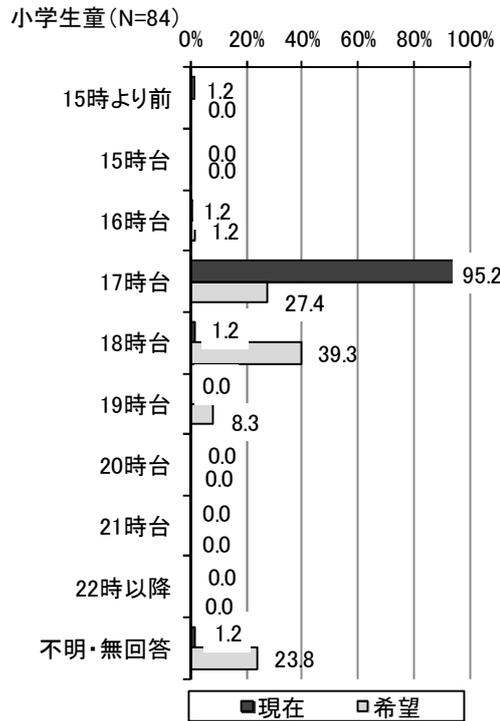
小学生児童(N=84)



小学生児童(N=84)



③ 「放課後児童クラブ」の利用時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

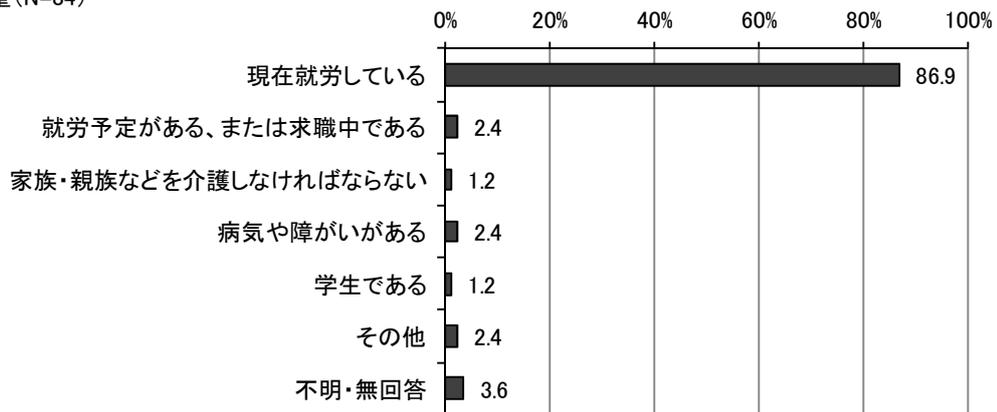


(1) で「利用している」を選んだ方

(1) - 2 放課後児童クラブを利用している理由〈単数回答〉 [小学生児童調査…問 12-2]

放課後児童クラブを利用している理由をみると、「現在就労している」が 86.9%と 9 割近くを占めています。

小学生児童(N=84)



(1)で「利用している」を選んだ方

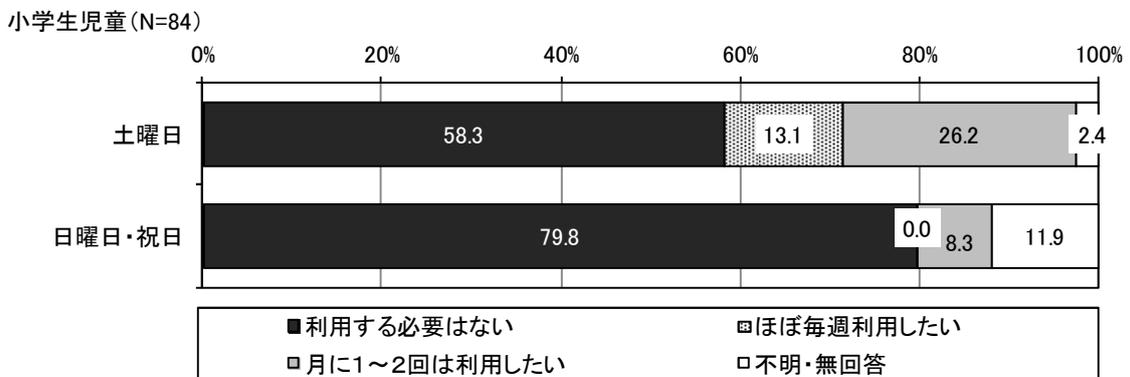
(1)－3 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

[小学生児童調査…問 12－3]

土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」が土曜日で58.3%、日曜日・祝日で79.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が土曜日で26.2%、日曜日・祝日で8.3%となっています。

『ほぼ毎週利用したい』を選んだ人の希望する利用時間帯では、開始時間は土曜日で「8時～9時」、終了時間は、土曜日で「18時～19時」となっています。

『月に1～2回は利用したい』を選んだ人の希望する利用時間帯では、開始時間は土曜日、日曜日・祝日ともに「8時～9時」、終了時間は、土曜日で「18時～19時」、日曜日・祝日で「17時～18時」「18時～19時」となっています。



①希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方》

【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=11)		【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=11)	
	件数	%		件数	%
6時より前	0	0.0	15時より前	0	0.0
6時～7時	0	0.0	15時～16時	0	0.0
7時～8時	0	0.0	16時～17時	0	0.0
8時～9時	5	45.5	17時～18時	3	27.3
9時～10時	4	36.4	18時～19時	6	54.5
10時～11時	1	9.1	19時～20時	1	9.1
11時以降	0	0	20時～21時	0	0.0
不明・無回答	1	9.1	21時～22時	0	0.0
			22時以降	0	0.0
			不明・無回答	1	9.1

※日曜日は回答なし

《「月に1～2回は利用したい」を選んだ方》

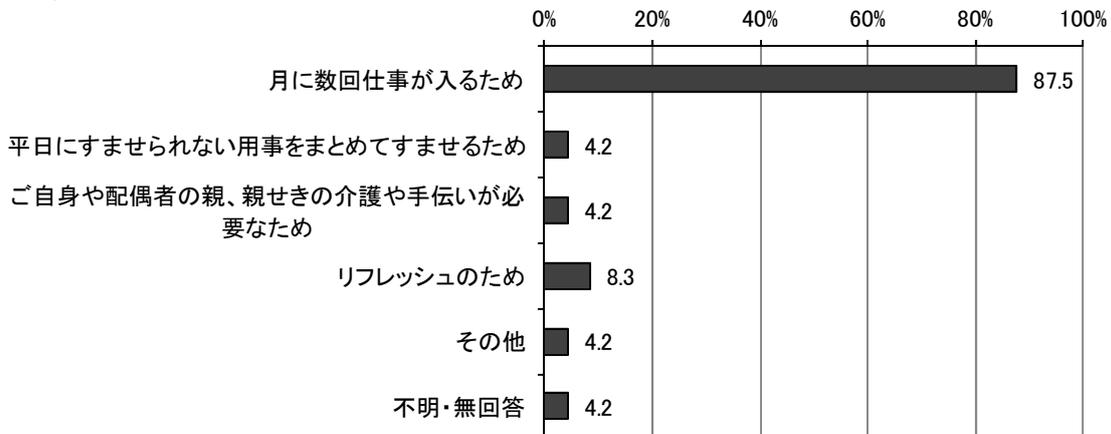
【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=22)		日曜日・祝日 (N=7)		【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=22)		日曜日・祝日 (N=7)	
	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%
6時より前	0	0.0	0	0.0	15時より前	2	9.1	1	14.3
6時～7時	0	0.0	0	0.0	15時～16時	2	9.1	0	0.0
7時～8時	0	0.0	0	0.0	16時～17時	0	0.0	0	0.0
8時～9時	13	59.1	5	71.4	17時～18時	8	36.4	3	42.9
9時～10時	8	36.4	1	14.3	18時～19時	10	45.5	3	42.9
10時～11時	1	4.5	1	14.3	19時～20時	0	0.0	0	0.0
11時以降	0	0.0	0	0.0	20時～21時	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	21時～22時	0	0.0	0	0.0
					22時以降	0	0.0	0	0.0
					不明・無回答	0	0.0	0	0.0

(1) - 3で「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

(1) - 4 毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 12-4〕

毎週ではなく、たまに利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」が87.5%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が8.3%となっています。

小学生児童(N=24)

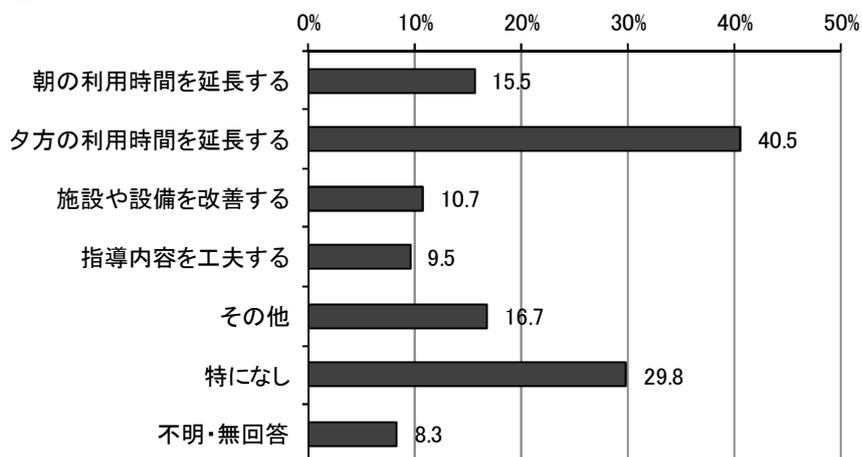


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－5 放課後児童クラブに希望すること〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 12－5〕

放課後児童クラブに希望することをみると、「夕方の利用時間を延長する」が40.5%と最も高く、次いで「特になし」が29.8%となっています。

小学生児童(N=84)



(1)で「利用している」を選んだ方

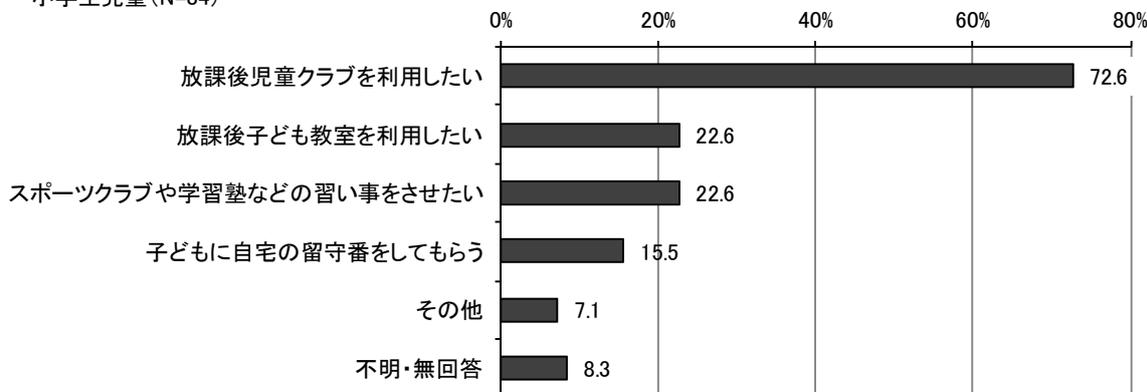
(1)－6 小学校4年生以降の放課後の過ごし方で望むこと〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 12－6〕

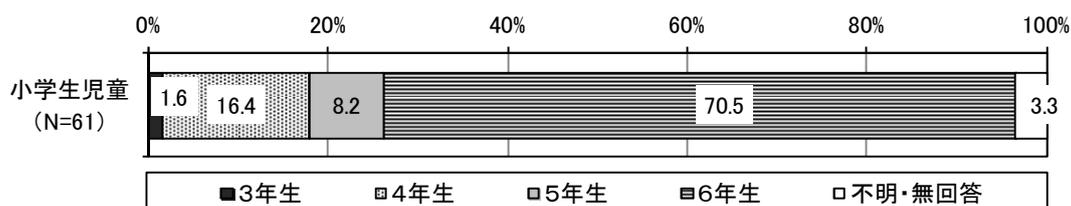
小学校4年生以降の放課後の過ごし方で望むことをみると、「放課後児童クラブを利用したい」が72.6%と最も高く、次いで「放課後子ども教室を利用したい」「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が22.6%となっています。

また、『放課後児童クラブを利用したい』を選んだ人の希望する利用学年は、「6年生」が70.5%と7割を占め、次いで「4年生」が16.4%となっています。

小学生児童(N=84)



◎希望する利用学年（いつまで）〈数量回答〉《「放課後児童クラブを利用したい」を選んだ方》

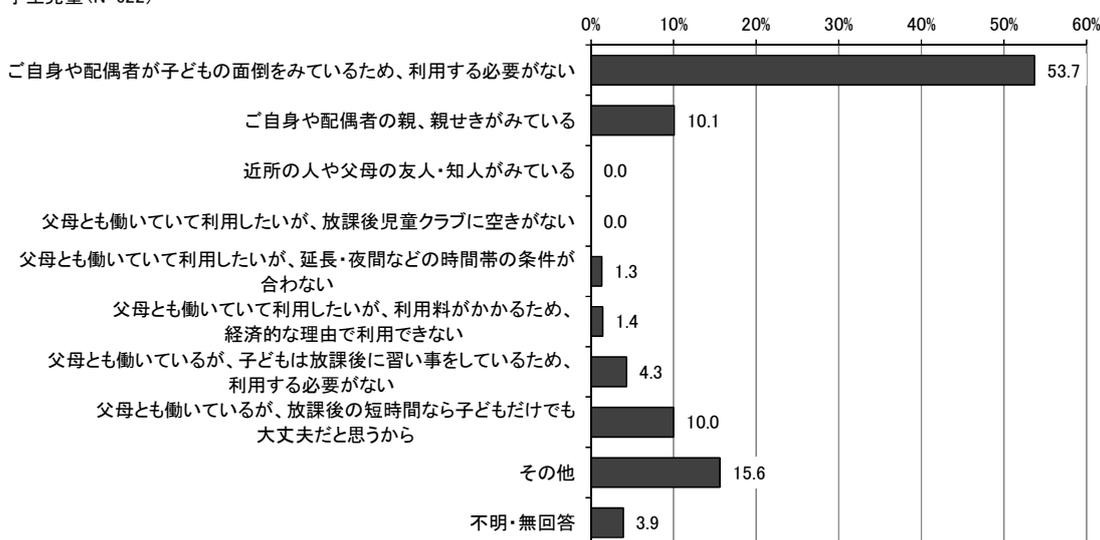


(1)で「利用していない」を選んだ方

(1)－7 放課後児童クラブを利用していない理由〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 12－7〕

放課後児童クラブを利用していない理由をみると、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が53.7%と最も高くなっています。

小学生児童 (N=622)



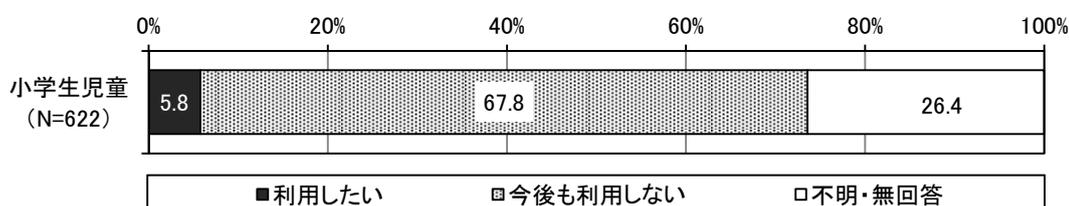
(1)で「利用していない」を選んだ方

(1)－8 今後の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 12－8〕

今後の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用したい」が5.8%、「今後も利用しない」が67.8%となっています。

『利用したい』を選んだ方の1週間当たりの利用希望日数では「5日」、1日当たりの利用希望時間では、「3時間以上～4時間未満」が最も多くなっています。

また、下校時から何時まで利用したいかでは、「18時台」が最も多くなっています。



① 1週間当たりの利用希望日数〈数量回答〉 ② 1日当たりの利用希望時間〈数量回答〉

【小学生児童】 1週間当たり日数	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=36)	
	件数	%
1日	0	0.0
2日	1	2.8
3日	3	8.3
4日	1	2.8
5日	23	63.9
6日	1	2.8
7日	0	0.0
不明・無回答	7	19.4

【小学生児童】 1日当たり時間	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=36)	
	件数	%
3時間未満	8	22.2
3時間以上～4時間未満	10	27.8
4時間以上～5時間未満	1	2.8
5時間以上～6時間未満	0	0.0
6時間以上～7時間未満	1	2.8
7時間以上～8時間未満	0	0.0
8時間以上～9時間未満	0	0.0
9時間以上～10時間未満	0	0.0
10時間以上～11時間未満	0	0.0
11時間以上	0	0.0
不明・無回答	16	44.4

③ 「放課後児童クラブ」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

【小学生児童】 終了時間	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=36)	
	件数	%
15時より前	0	0.0
15時台	0	0.0
16時台	2	5.6
17時台	9	25.0
18時台	13	36.1
19時台	4	11.1
20時台	0	0.0
21時台	1	2.8
22時以降	0	0.0
不明・無回答	7	19.4

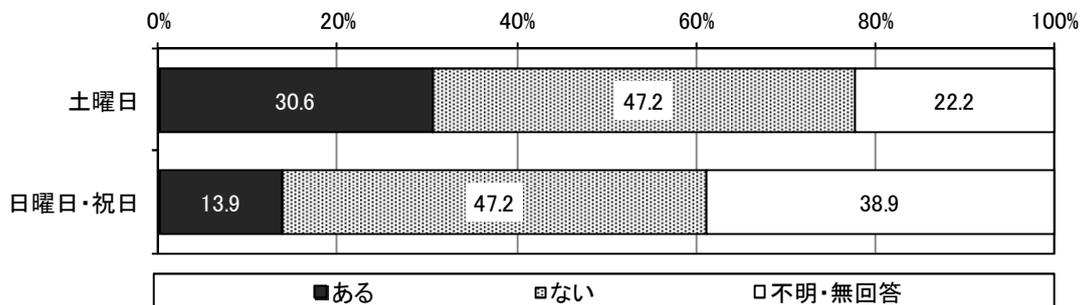
1. 「利用したい」を選んだ方

◎土曜日と日曜日・祝日の、放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

今後放課後児童クラブを利用したいと考えている人の土曜日と日曜日・祝日の利用希望をみると、「ある」が土曜日で30.6%、日曜日・祝日で13.9%、「ない」が土曜日で47.2%、日曜日・祝日で47.2%となっています。

『ある』を選んだ人の希望する利用時間では、利用時間は、「8時間以上～9時間未満」が土曜日で4件、日曜日・祝日で3件、終了時間は、土曜日で「18時台」が4件、日曜日・祝日で「17時台」が3件となっています。

就学前児童(N=36)



◎希望する利用時間〈数量回答〉《「ある」を選んだ方》

【小学生児童】 利用時間	土曜日 (N=11)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	1	9.1	1	20.0
3時間以上～4時間未満	0	0.0	0	0.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0	0	0.0
5時間以上～6時間未満	0	0.0	0	0.0
6時間以上～7時間未満	1	9.1	0	0.0
7時間以上～8時間未満	1	9.1	0	0.0
8時間以上～9時間未満	4	36.4	3	60.0
9時間以上～10時間未満	1	9.1	0	0.0
10時間以上～11時間未満	1	9.1	0	0.0
11時間以上	1	9.1	0	0.0
不明・無回答	1	9.1	1	20.0

【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=11)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
15時より前	0	0.0	0	0.0
15時台	1	9.1	0	0.0
16時台	1	9.1	0	0.0
17時台	3	27.3	3	60.0
18時台	4	36.4	1	20.0
19時台	1	9.1	0	0.0
20時台	0	0.0	0	0.0
21時台	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	9.1	1	20.0

22 不規則な一時預かりについて（小学生児童）

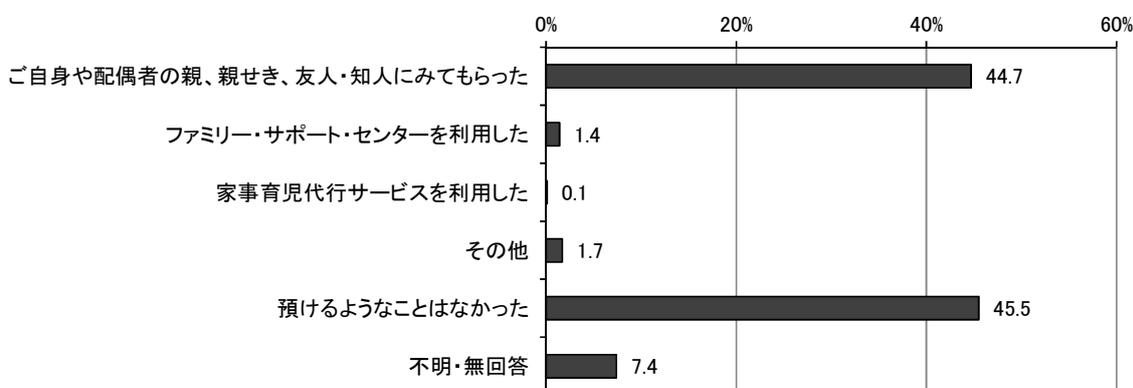
（1）私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 14〕

子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無をみると、「預けるようなことはなかった」が45.5%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が44.7%となっています。

一時的に預けた1年間の利用日数では、『ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった』は、「1日」～「10日」で6割以上を占めています。

利用していないが、できれば利用したい、あるいは利用日数・回数を増やしたいと思う人の希望日数は、「1日～2日」が全体の7割以上を占めています。

小学生児童(N=714)



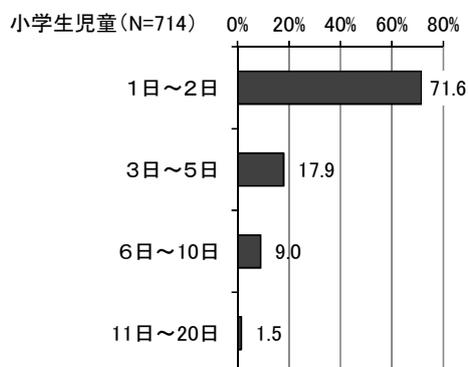
◎ 1年間の利用日数〈数量回答〉《「預けるようなことはなかった」以外を選んだ方》

◎ 利用していないが、できれば利用したい、あるいは利用日数・回数を増やしたいと思う人の希望日数

■ 1年間の利用日数

【小学生児童】 1年間の 利用日数	親、親せき、友人・知人にみてもらった N=319		ファミリー・サポート・センター N=10		家事育児代行サービス N=1		その他 N=12	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	69	21.6	3	30.0	0	0.0	0	0.0
3日～5日	65	20.4	2	20.0	0	0.0	3	25.0
6日～10日	62	19.4	1	10.0	1	100.0	3	25.0
11日～20日	23	7.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21日～30日	13	4.1	0	0.0	0	0.0	2	16.7
31日以上	20	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	67	21.0	4	40.0	0	0.0	4	33.3

■ 希望日数



23 心身ともに健やかに成長するための取組みについて（小学生児童）

（1）平日の放課後および休日の普段の子どもの過ごし方〈単数回答〉

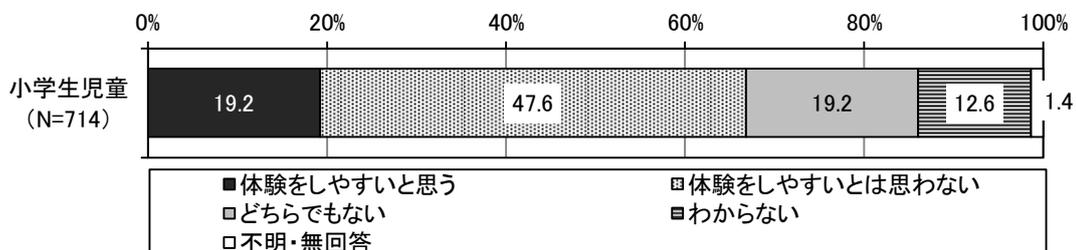
〔小学生児童調査…問 25〕

平日の放課後および休日の普段の子どもの過ごし方をみると、『平日 14～16 時』では、「授業などで学校にいる」が 76.1%、『平日 16～18 時』では、「家や公園などで友達と過ごす」が 38.7%、『平日 18～20 時』『平日 20 時以降』『休日』では、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」がそれぞれ 68.1%、75.1%、65.5%とそれぞれ最も高くなっています。

【小学生児童】 (N=714) 普段の過ごし方	平日 14～16時		平日 16～18時		平日 18～20時		平日 20時以降		休日	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
授業などで学校にいる	543	76.1	2	0.3	1	0.1	0	0.0	0	0.0
放課後児童クラブで過ごす	36	5.0	47	6.6	2	0.3	0	0.0	0	0.0
放課後子ども教室に参加する	4	0.6	3	0.4	0	0.0	0	0.0	1	0.1
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	15	2.1	117	16.4	486	68.1	536	75.1	468	65.5
家事育児代行サービスなどのサービスを利用する	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
家や公園などで友達と過ごす	14	2.0	276	38.7	5	0.7	1	0.1	55	7.7
児童館など公共の施設にいる	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	3	0.4
スポーツクラブなどの活動に参加する	0	0.0	12	1.7	14	2.0	3	0.4	51	7.1
子ども会などの地域活動に参加する	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.8
学習塾や習い事へ行く	6	0.8	152	21.3	84	11.8	5	0.7	21	2.9
家で、ひとりで勉強などをする	15	2.1	42	5.9	33	4.6	19	2.7	7	1.0
その他	7	1.0	14	2.0	17	2.4	23	3.2	20	2.8
不明・無回答	74	10.4	47	6.6	72	10.1	127	17.8	82	11.5

（2）住んでいる地域が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるか〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 26〕

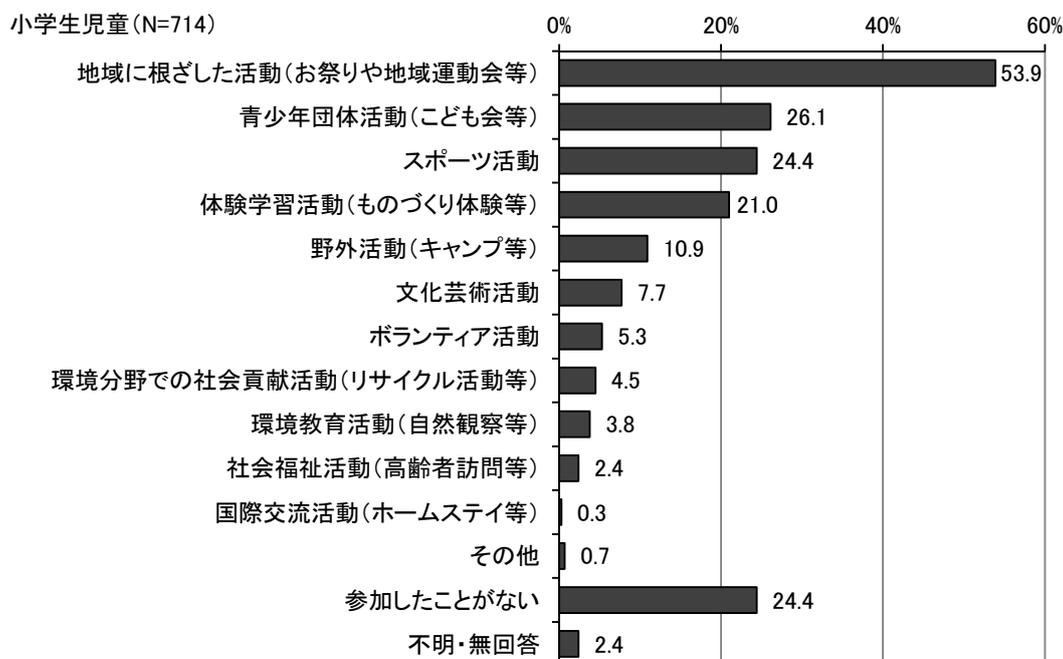
住んでいる地域が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるかをみると、「体験をしやすいとは思わない」が 47.6%と最も高く、次いで「体験しやすいと思う」「どちらでもない」がそれぞれ 19.2%となっています。



(3) 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 27〕

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動をみると、「地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）」が53.9%と最も高く、次いで「青少年団体活動（こども会）」が26.1%、「スポーツ活動」「参加したことがない」が24.4%となっています。



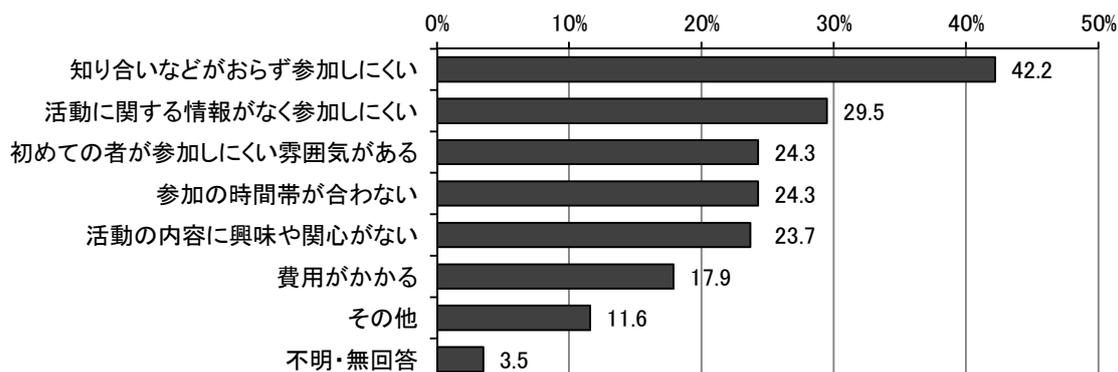
(3) で「参加したことがない」を選んだ方

(3) - 1 地域での自然体験、社会参加、文化活動にこれまで参加していない理由

〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 27-1〕

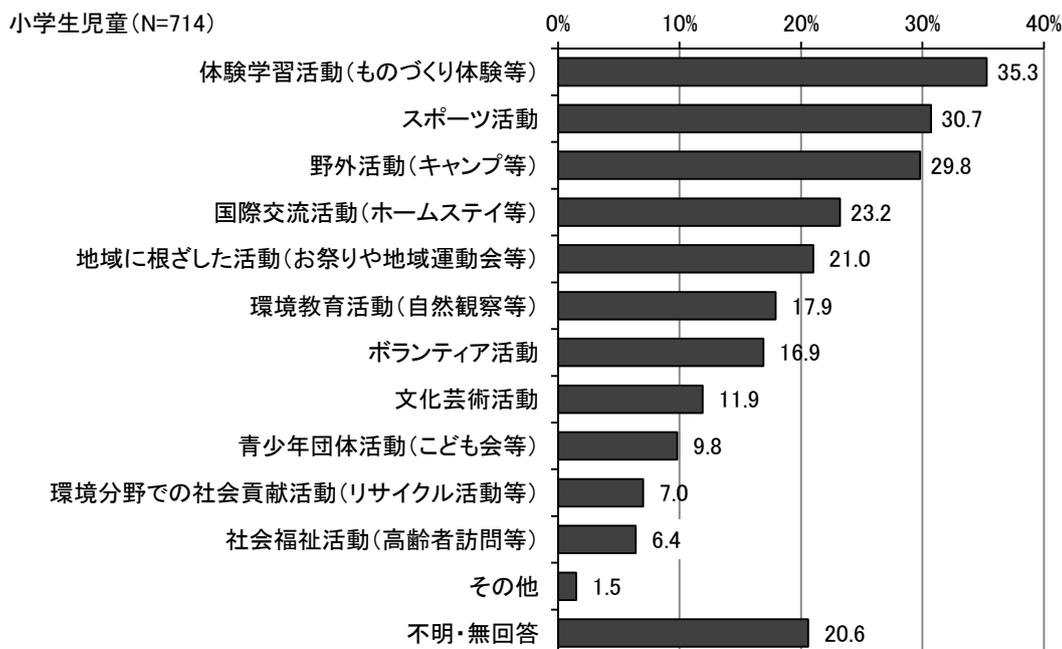
これまでに地域での自然体験、社会参加、文化活動に参加していない理由をみると、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が最も高く 42.2%、次いで「活動に関する情報がなく参加しにくい」が29.5%、「初めての者が参加しにくい雰囲気がある」「参加の時間帯が合わない」がともに24.3%となっています。

小学生児童(N=173)



(3) - 2 参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 27-2〕

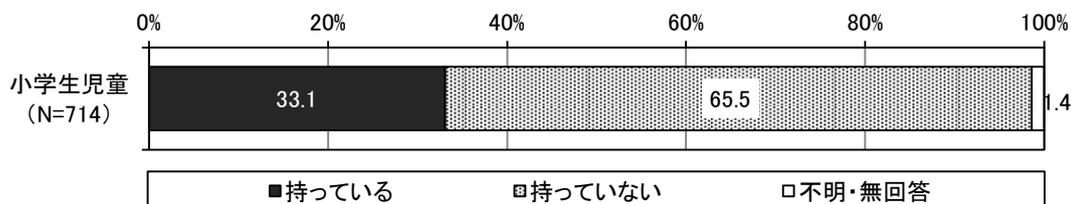
今後参加させたいと思っている地域での自然体験、社会参加、文化活動をみると、「体験学習活動（ものづくり体験）」が 35.3%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が 30.7%、「野外活動（キャンプなど）」が 29.8%となっています。



24 携帯電話について（小学生児童）

(1) お子さんが携帯電話を持っているかどうか〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 28〕

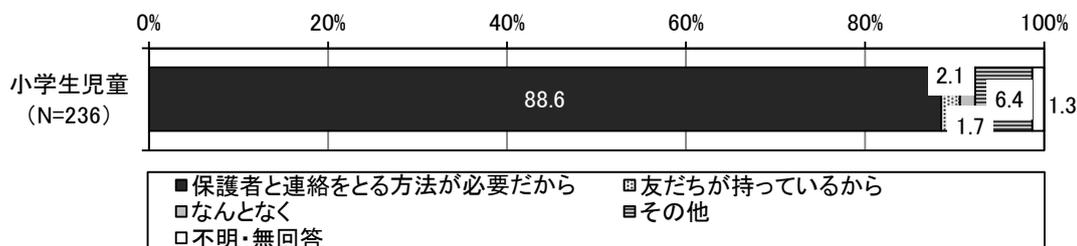
お子さんの携帯電話の所持状況をみると、「持っている」が 33.1%、「持っていない」が 65.5%と、持っている人を持っていない人が上回っています。



(1)で「持っている」を選んだ方

(1) - 1 携帯電話を持たせた理由〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 28-1〕

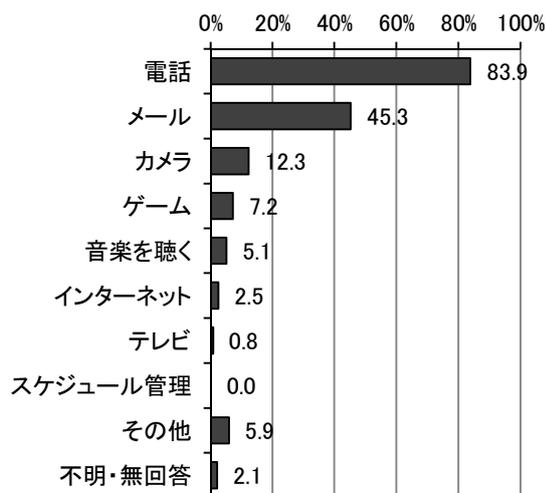
携帯電話を持たせた理由をみると、「保護者と連絡をとる方法が必要だから」が88.6%と群を抜いて高く、9割近くを占めています。



(1)で「持っている」を選んだ方

(1) - 2 携帯電話の用途〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 28-2〕

小学生児童(N=236)



携帯電話の用途をみると、「電話」が83.9%と群を抜いて高く、次いで「メール」が45.3%と。この2項目が大部分を占めています。

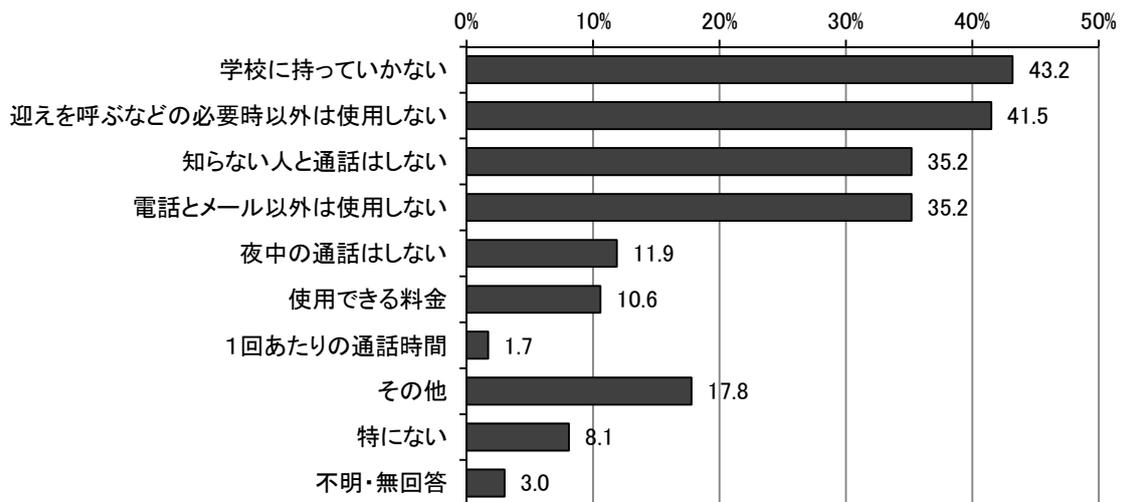
その他の機能は、「カメラ」が12.3%となっているほか、1割未満となっています。

(1)で「持っている」を選んだ方

(1)－3 携帯電話を持つことについて、家族と決めた約束事〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 28－3〕

携帯電話を持つことについて、家族と決めた約束事をみると、「学校に持っていかない」が43.2%と最も高く、次いで、「迎えを呼ぶなどの必要時以外は使用しない」が41.5%、「知らない人とは通話はしない」「電話とメール以外は使用しない」が35.2%となっています。

小学生児童(N=236)



(1)－3で「特になし」以外を選んだ方

(1)－4 お子さんはその約束を守れているか〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 28－4〕

お子さんの約束の遵守状況をみると、「守れている」が88.7%、「まあまあ守れている」が9.4%と約束を守れている人が9割以上と大部分を占めています。

